

朝来市のデジタル化に関するアンケート調査結果報告書

第1章調査の概要

1 目的

朝来市にお住いの皆様に朝来市が実施したDX施策の認知度や、市民の皆様のデジタル利用状況、ご要望をお聞きし、今後のデジタル化政策の基礎資料とするため。

2 調査方法

- (1)調査対象 令和7年4月1日現在の朝来市の住民基本台帳に登録されている満18歳以上の市民の中から年齢別人口割合に応じて無作為に抽出した1,300人
- (2)調査方法 郵送配布
郵送回収若しくはインターネット回答
- (3)調査期間 令和7年5月20日(火)～令和7年6月20日(金)
- (4)調査票 別添「調査票」を参照

3 標本数及び回収結果

- (1)標本数 発送1,300件
- (2)有効回収数 430件（うちインターネット124件 郵送・持参306件）
- (3)有効回収率 31.1%

4 結果利用上の注意

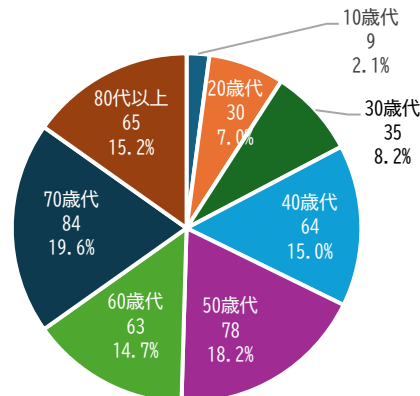
- (1)各設問の「n」は、各設問の回答者数を示します。
- (2)結果は百分率(%)で表示し、小数第二位を四捨五入して算出しました。端数処理の関係上、個々の選択肢の百分率の合計が100%にならない場合があります。
- (3)回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基数(n)として算出しました(無回答は含まれません)。複数回答の設問は、全ての比率を合計すると100%を超えることがあります。
- (4)本文や図表中の選択肢等の標記は、語句を短縮・省略している場合があります。

第2章調査結果

1 あなたご自身のことについて

問1 あなたの年齢は n=428

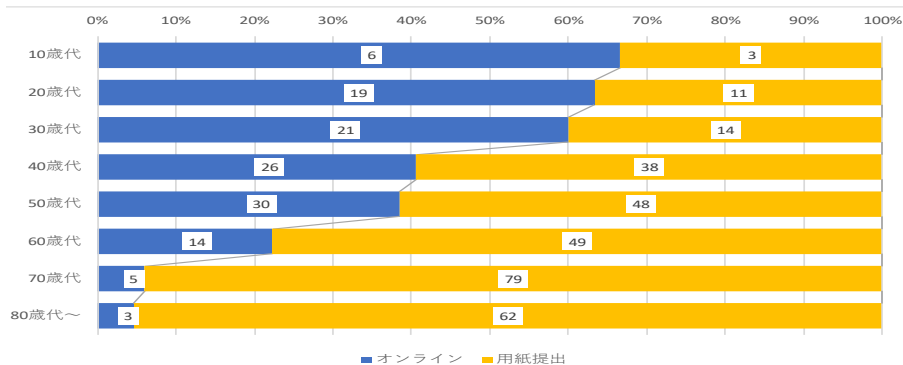
	回答数	割合
10歳代	9	2.1%
20歳代	30	7.0%
30歳代	35	8.2%
40歳代	64	15.0%
50歳代	78	18.2%
60歳代	63	14.7%
70歳代	84	19.6%
80歳代以上	65	15.2%



※問1 年齢別×回答方法

※有効回収数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

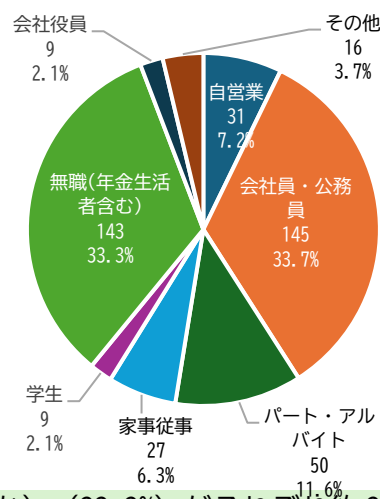
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
オンライン	6	19	21	26	30	14	5	3	0	124
	66.7%	63.3%	60.0%	40.6%	38.5%	22.2%	6.0%	4.6%	0.0%	28.8%
用紙提出	3	11	14	38	48	49	79	62	2	306
	33.3%	36.7%	40.0%	59.4%	61.5%	77.8%	94.0%	95.4%	100.0%	71.2%
計	9	30	35	64	78	63	84	65	2	430



回答者は70代（19.6%）、50代（18.2%）、80代以上（15.2%）、40代（15.0%）の順に多く、高齢層の割合が高い構成となっています。

問2 あなたの職業は n=430

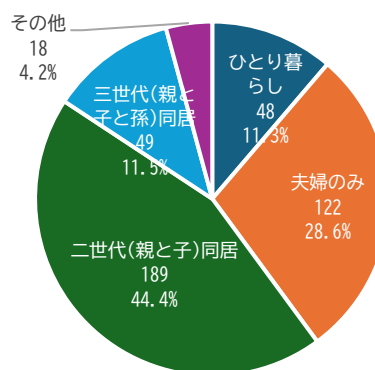
	回答数	割合	
自営業	31	7.2%	
会社員・公務員	145	33.7%	
パート・アルバイト	50	11.6%	
家事従事	27	6.3%	
学生	9	2.1%	
無職(年金生活者含む)	143	33.3%	
会社役員	9	2.1%	
その他	16	3.7%	
公務員非常勤	1	年金受給者	1
自由業	1	無	1
農業	4	シルバー	1
記入無し	7		



「会社員・公務員」（33.7%）と「無職（年金生活者含む）」（33.3%）がそれぞれ約3分の1を占めています。

問3 あなたの世帯構成は n=426

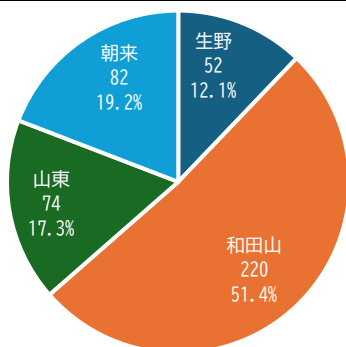
	回答数	割合
ひとり暮らし	48	11.3%
夫婦のみ	122	28.6%
二世帯(親と子)同居	189	44.4%
三世帯(親と子と孫)同居	49	11.5%
その他	18	4.2%
同性と同棲している 1	夫婦と母 1	
同居回答数 1	夫婦と親(90代) 1	
夫婦と子 2	子と孫 1	
甥夫婦と甥の子 1	施設 1	
夫婦と娘 1	記入無し 8	



「二世帯(親と子)同居」が44.4%と最も多く、次いで「夫婦のみ」(28.6%)でした。

問4 あなたのお住まいは n=428

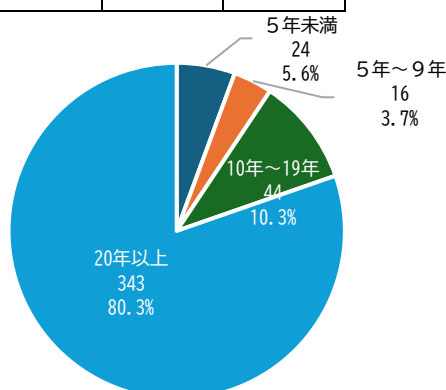
	回答数	割合
生野	52	12.1%
和田山	220	51.4%
山東	74	17.3%
朝来	82	19.2%



和田山地区在住者が半数以上(51.4%)を占めています。

問5 朝来市に住んで通算何年になりますか n=427

	回答数	割合
5年未満	24	5.6%
5年～9年	16	3.7%
10年～19年	44	10.3%
20年以上	343	80.3%

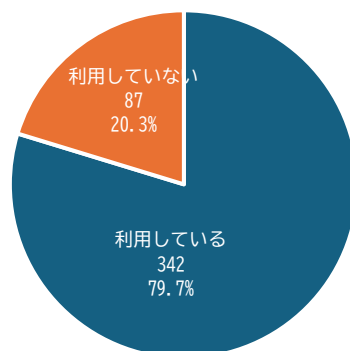


全体の80.3%が市内に20年以上住んでいます。

2 情報通信機器の利用状況について

問6 インターネットを利用していますか。 n=429

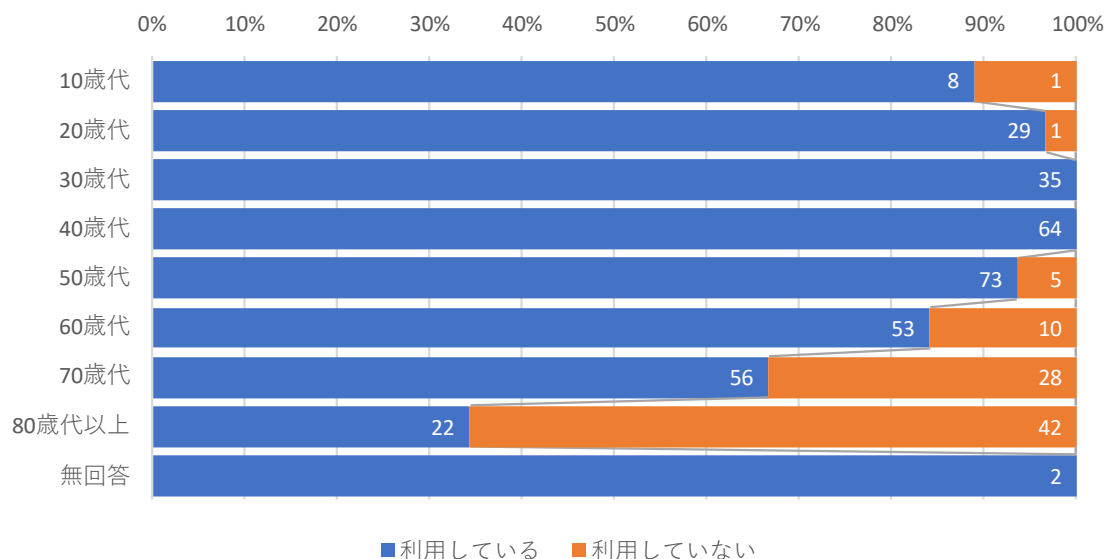
	回答数	割合
利用している	342	79.7%
利用していない	87	20.3%



※問1 年齢別×問6 インターネットの利用

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
利用している	8 88.9%	29 96.7%	35 100.0%	64 100.0%	73 93.6%	53 84.1%	56 66.7%	22 33.8%	2 100.0%	342 79.5%
利用していない	1 11.1%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	5 6.4%	10 15.9%	28 33.3%	42 64.6%	0 0%	87 20.2%

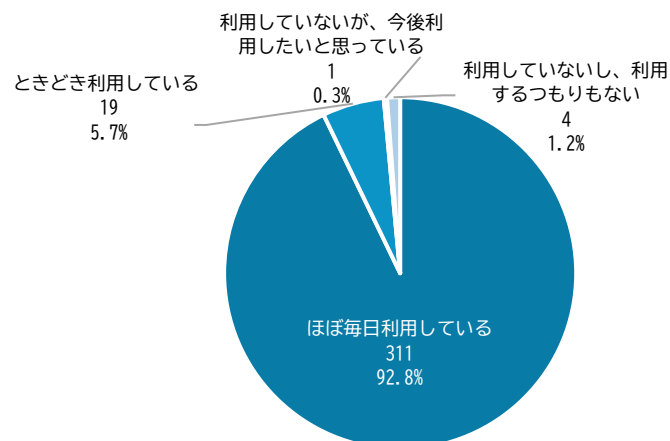


全体の約8割がインターネットを利用しています。年代による差は顕著で、10代から40代はほぼ100%利用しているのに対し、70代では66.7%、80代以上では33.8%と、高齢になるほど利用率が低下します。

問7どのような機器でインターネットを利用していますか

スマートフォン n=335

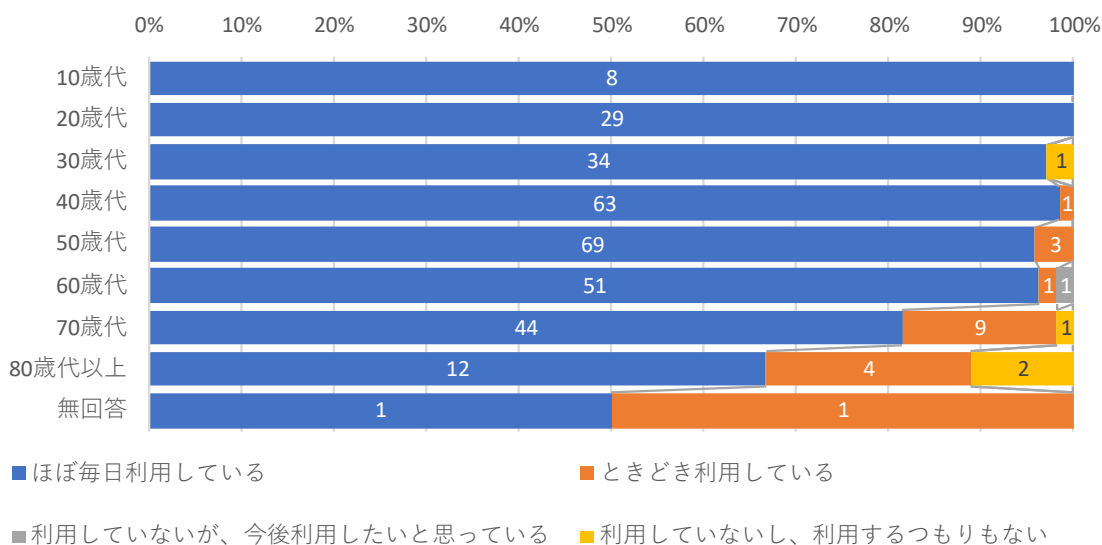
	回答数	割合
ほぼ毎日利用している	311	92.8%
ときどき利用している	19	5.7%
利用していないが、今後利用したいと思っている	1	0.3%
利用していないし、利用するつもりもない	4	1.2%



※問1年齢別×問7①スマートフォン

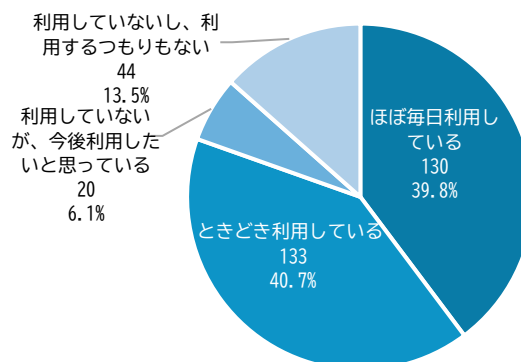
※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
ほぼ毎日利用している	8	29	34	63	69	51	44	12	1	311
ときどき利用している	0	0	0	1	3	1	9	4	1	19
利用していないが、今後利用したいと思っている	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
利用していないし、利用するつもりもない	0	0	1	0	0	0	1	2	0	4
計	8	29	35	64	72	53	54	18	2	335



パソコン n=327

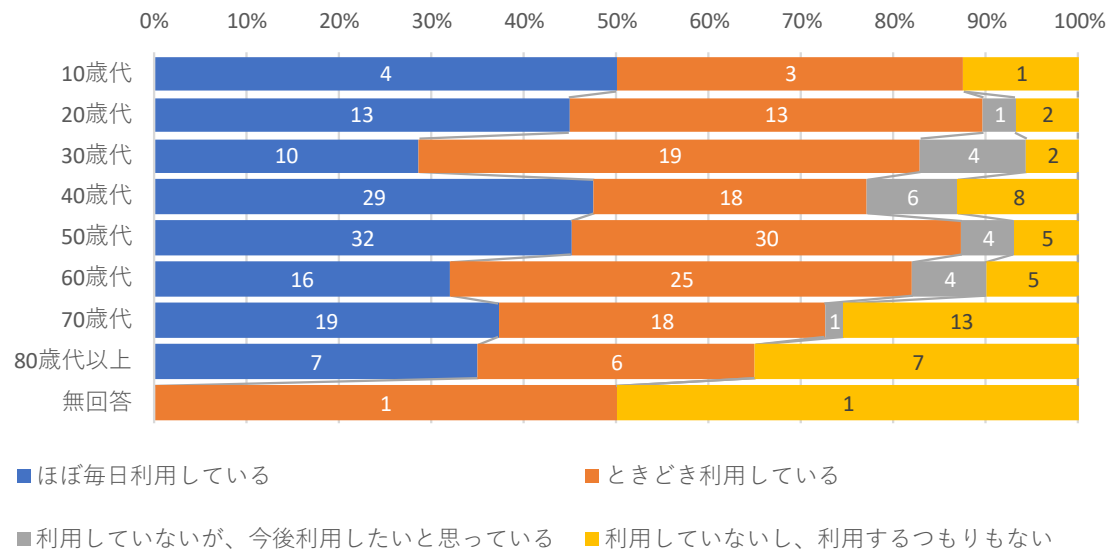
	回答数	割合
ほぼ毎日利用している	130	39.8%
ときどき利用している	133	40.7%
利用していないが、今後利用したいと思っている	20	6.1%
利用していないし、利用するつもりもない	44	13.5%



※問1 年齢別×問7②パソコン

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

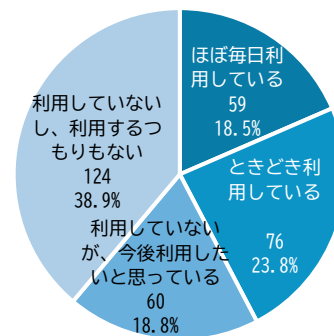
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
ほぼ毎日利用している	4	13	10	29	32	16	19	7	0	130
	50.0%	44.8%	28.6%	47.5%	45.1%	32.0%	37.3%	35.0%	0.0%	39.8%
ときどき利用している	3	13	19	18	30	25	18	6	1	133
	37.5%	44.8%	54.3%	29.5%	42.3%	50.0%	35.3%	30.0%	50.0%	40.7%
利用していないが、今後利用したいと思っている	0	1	4	6	4	4	1	0	0	20
	0.0%	3.4%	11.4%	9.8%	5.6%	8.0%	2.0%	0.0%	0.0%	6.1%
利用していないし、利用するつもりもない	1	2	2	8	5	5	13	7	1	44
	12.5%	6.9%	5.7%	13.1%	7.0%	10.0%	25.5%	35.0%	50.0%	13.5%
計	8	29	35	61	71	50	51	20	2	327



タブレット端末

n=319

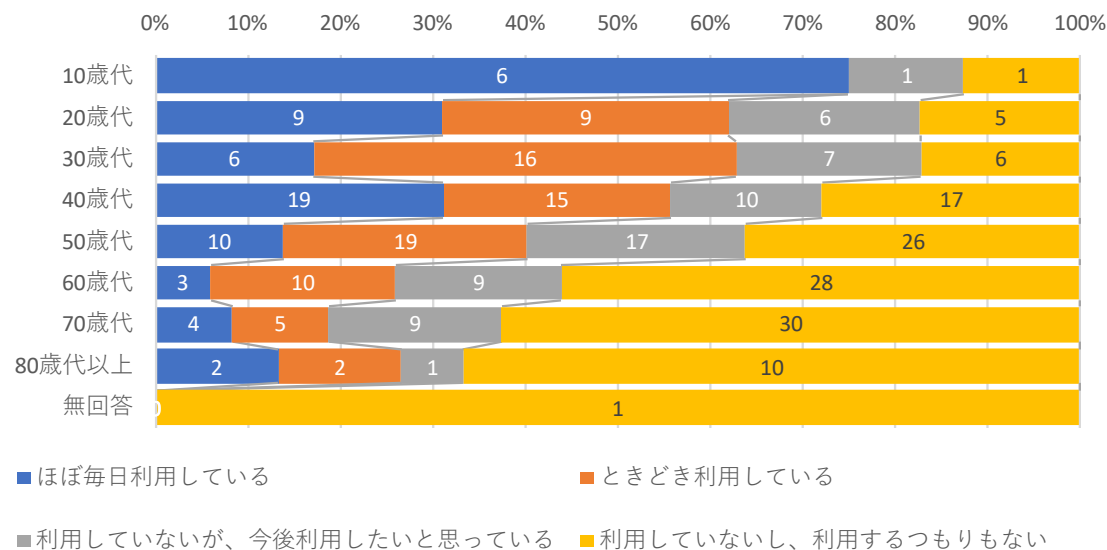
	回答数	割合
ほぼ毎日利用している	59	18.5%
ときどき利用している	76	23.8%
利用していないが、今後利用したいと思っている	60	18.8%
利用していないし、利用するつもりもない	124	38.9%



※問1 年齢別×問7③タブレット端末

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

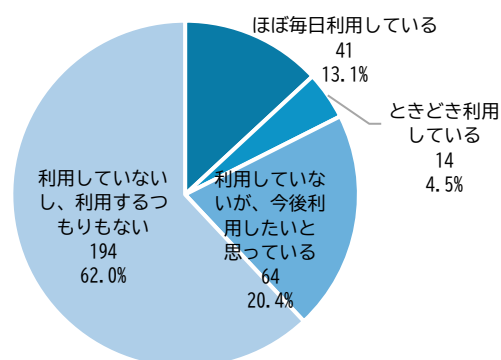
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
ほぼ毎日利用している	6	9	6	19	10	3	4	2	0	59
	75.0%	31.0%	17.1%	31.1%	13.9%	6.0%	8.3%	13.3%	0.0%	18.5%
ときどき利用している	0	9	16	15	19	10	5	2	0	76
	0.0%	31.0%	45.7%	24.6%	26.4%	20.0%	10.4%	13.3%	0.0%	23.8%
利用していないが、今後利用したいと思っている	1	6	7	10	17	9	9	1	0	60
	12.5%	20.7%	20.0%	16.4%	23.6%	18.0%	18.8%	6.7%	0.0%	18.8%
利用していないし、利用するつもりもない	1	5	6	17	26	28	30	10	1	124
	12.5%	17.2%	17.1%	27.9%	36.1%	56.0%	62.5%	66.7%	100.0%	38.9%
計	8	29	35	61	72	50	48	15	1	319



ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)

n=313

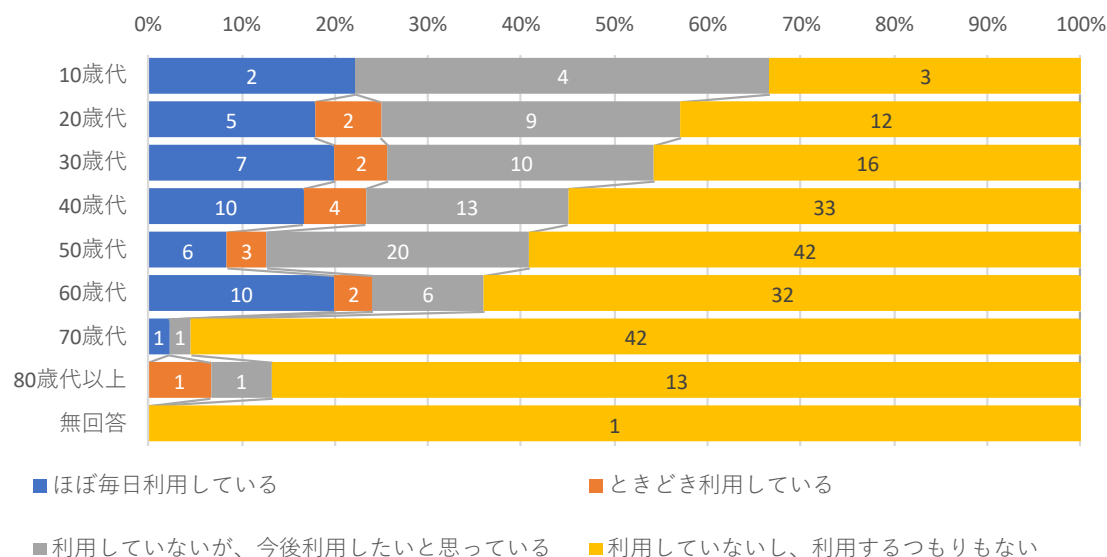
	回答数	割合
ほぼ毎日利用している	41	13.1%
ときどき利用している	14	4.5%
利用していないが、今後利用したいと思っている	64	20.4%
利用していないし、利用するつもりもない	194	62.0%



※問1 年齢別×問7④ウェアラブル端末

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

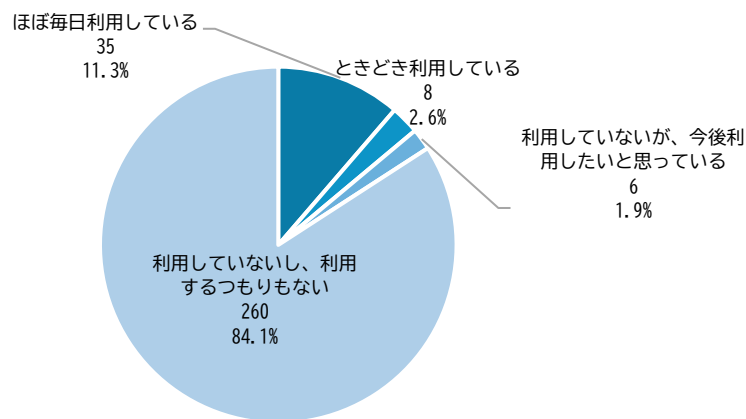
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
ほぼ毎日利用している	2	5	7	10	6	10	1	0	0	41
	22.2%	17.9%	20.0%	16.7%	8.5%	20.0%	2.3%	0.0%	0.0%	13.1%
ときどき利用している	0	2	2	4	3	2	0	1	0	14
	0.0%	7.1%	5.7%	6.7%	4.2%	4.0%	0.0%	6.7%	0.0%	4.5%
利用していないが、今後利用したいと思っている	4	9	10	13	20	6	1	1	0	64
	44.4%	32.1%	28.6%	21.7%	28.2%	12.0%	2.3%	6.7%	0.0%	20.4%
利用していないし、利用するつもりもない	3	12	16	33	42	32	42	13	1	194
	33.3%	42.9%	45.7%	55.0%	59.2%	64.0%	95.5%	86.7%	100.0%	62.0%
計	9	28	35	60	71	50	44	15	1	313



携帯電話(スマートフォン以外)

n=309

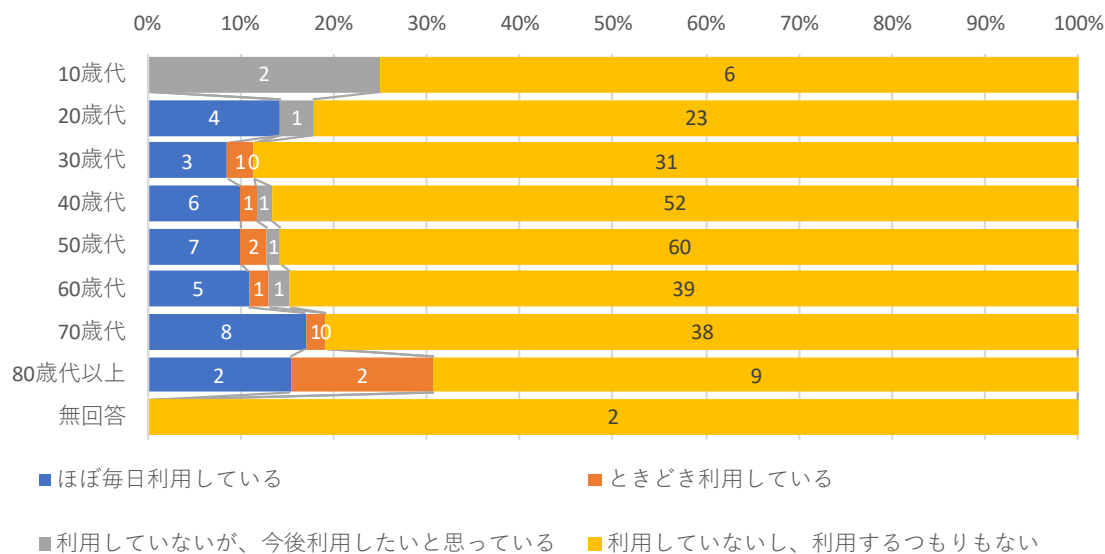
	回答数	割合
ほぼ毎日利用している	35	11.3%
ときどき利用している	8	2.6%
利用していないが、今後利用したいと思っている	6	1.9%
利用していないし、利用するつもりもない	260	84.1%



※問1 年齢別×問7⑤携帯電話

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

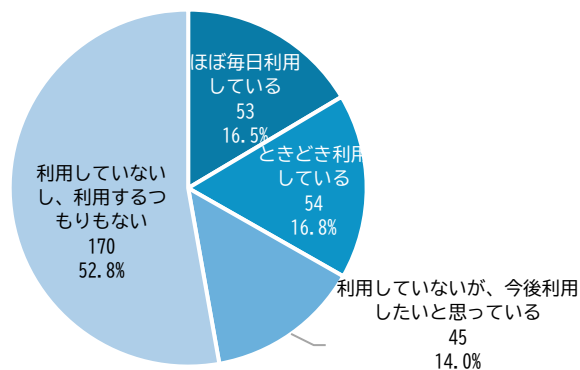
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
ほぼ毎日利用している	0	4	3	6	7	5	8	2	0	35
ときどき利用している	0	0	1	1	2	1	1	2	0	8
利用していないが、今後利用したいと思っている	2	1	0	1	1	1	0	0	0	6
利用していないし、利用するつもりもない	6	23	31	52	60	39	38	9	2	260
計	8	28	35	60	70	46	47	13	2	309



スマートテレビ

n=322

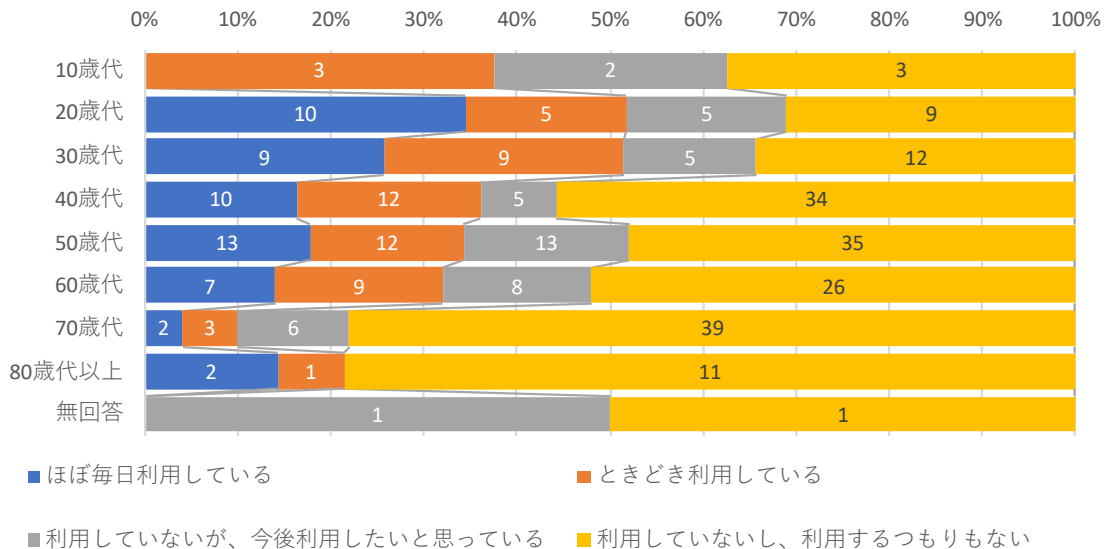
	回答数	割合
ほぼ毎日利用している	53	16.5%
ときどき利用している	54	16.8%
利用していないが、今後利用したいと思っている	45	14.0%
利用していないし、利用するつもりもない	170	52.8%



※問1 年齢別×問7⑦スマートテレビ

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

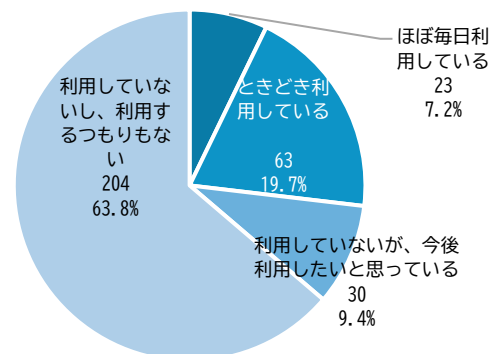
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
ほぼ毎日利用している	0	10	9	10	13	7	2	2	0	53
	0.0%	34.5%	25.7%	16.4%	17.8%	14.0%	4.0%	14.3%	0.0%	16.5%
ときどき利用している	3	5	9	12	12	9	3	1		54
	37.5%	17.2%	25.7%	19.7%	16.4%	18.0%	6.0%	7.1%	0.0%	16.8%
利用していないが、今後利用したいと思っている	2	5	5	5	13	8	6	0	1	45
	25.0%	17.2%	14.3%	8.2%	17.8%	16.0%	12.0%	0.0%	50.0%	14.0%
利用していないし、利用するつもりもない	3	9	12	34	35	26	39	11	1	170
	37.5%	31.0%	34.3%	55.7%	47.9%	52.0%	78.0%	78.6%	50.0%	52.8%
計	8	29	35	61	73	50	50	14	2	322



家庭用ゲーム機

n=320

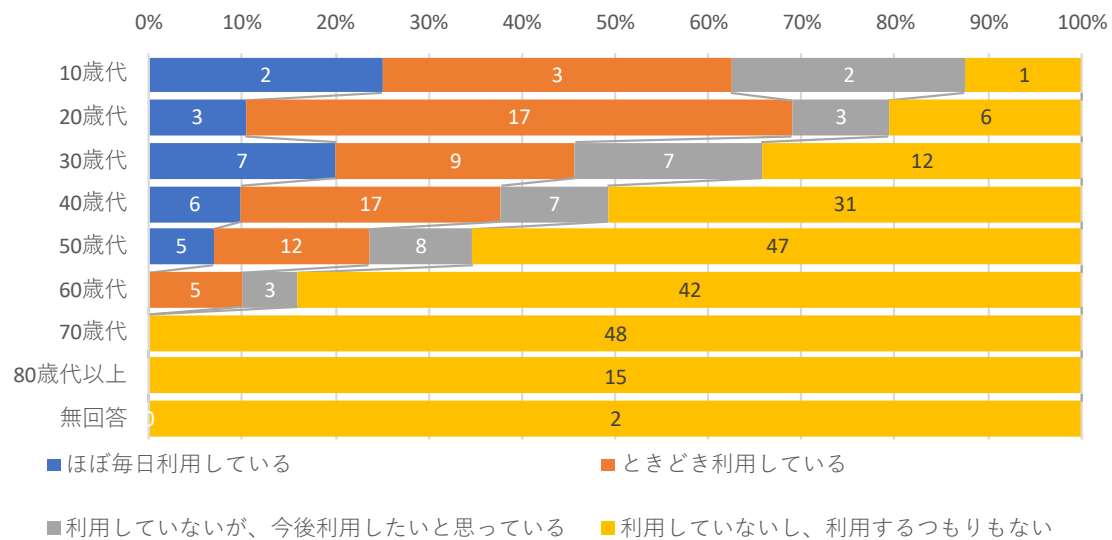
	回答数	割合
ほぼ毎日利用している	23	7.2%
ときどき利用している	63	19.7%
利用していないが、今後利用したいと思っている	30	9.4%
利用していないし、利用するつもりもない	204	63.8%



※問1 年齢別×問7⑧家庭用ゲーム機

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
ほぼ毎日利用している	2	3	7	6	5	0	0	0	0	23
	25.0%	10.3%	20.0%	9.8%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.2%
ときどき利用している	3	17	9	17	12	5	0	0	0	63
	37.5%	58.6%	25.7%	27.9%	16.7%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.7%
利用していないが、今後利用したいと思っている	2	3	7	7	8	3	0	0	0	30
	25.0%	10.3%	20.0%	11.5%	11.1%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%
利用していないし、利用するつもりもない	1	6	12	31	47	42	48	15	2	204
	12.5%	20.7%	34.3%	50.8%	65.3%	84.0%	100.0%	100.0%	100.0%	63.8%
計	8	29	35	61	72	50	48	15	2	320

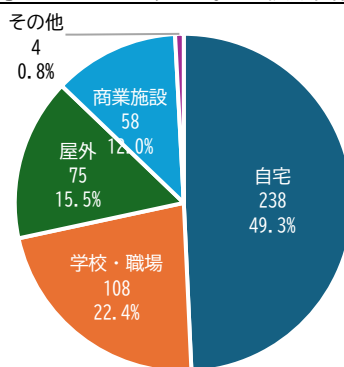


スマートフォンは利用者の92.8%が「ほぼ毎日利用」と回答し、最も主要なデバイスです。パソコンも「ほぼ毎日」と「ときどき」を合わせると約8割が利用しています。一方で、タブレット端末やウェアラブル端末の利用率は低く、特に高齢層では「利用するつもりもない」という回答が多く見られます。

問8 普段どこでインターネットを利用していますか。※複数回答

n=483

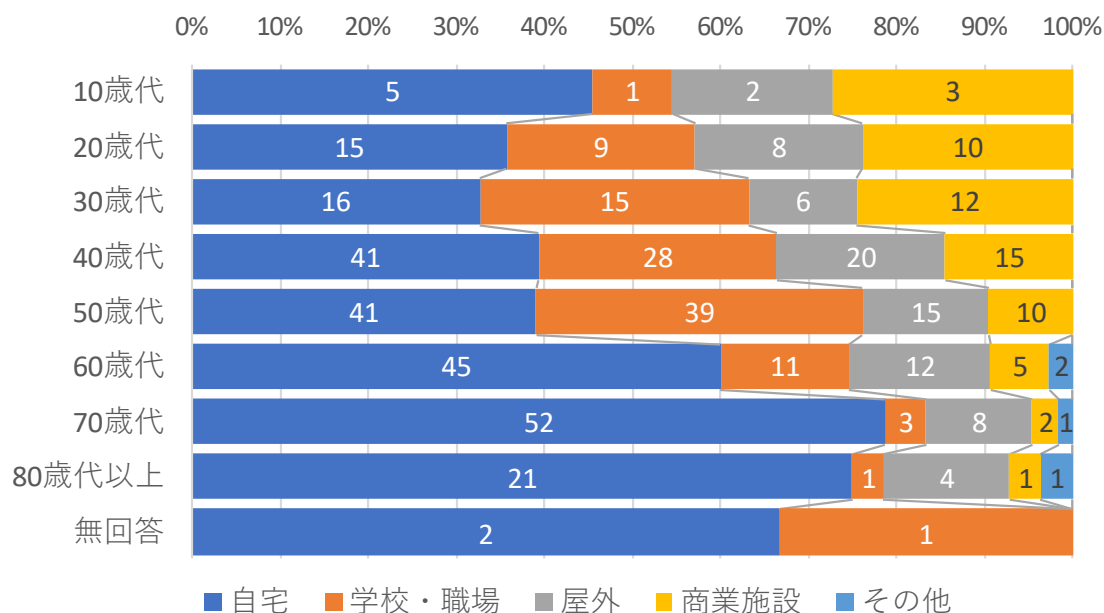
	回答数	割合
自宅	238	49.3%
学校・職場	108	22.4%
屋外	75	15.5%
商業施設	58	12.0%
その他	4	0.8%
店	1	
会議等	1	
電車・バスの車内	1	
記入無し	1	



※問1 年齢別×問8 インターネット利用場所

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
自宅	5 45.5%	15 35.7%	16 32.7%	41 39.4%	41 39.0%	45 60.0%	52 78.8%	21 75.0%	2 66.7%	238 49.3%
学校・職場	1 9.1%	9 21.4%	15 30.6%	28 26.9%	39 37.1%	11 14.7%	3 4.5%	1 3.6%	1 33.3%	108 22.4%
屋外	2 18.2%	8 19.0%	6 12.2%	20 19.2%	15 14.3%	12 16.0%	8 12.1%	4 14.3%	0 0.0%	75 15.5%
商業施設	3 27.3%	10 23.8%	12 24.5%	15 14.4%	10 9.5%	5 6.7%	2 3.0%	1 3.6%	0 0.0%	58 12.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.7%	1 1.5%	1 3.6%	0 0.0%	4 0.8%
計	11	42	49	104	105	75	66	28	3	483

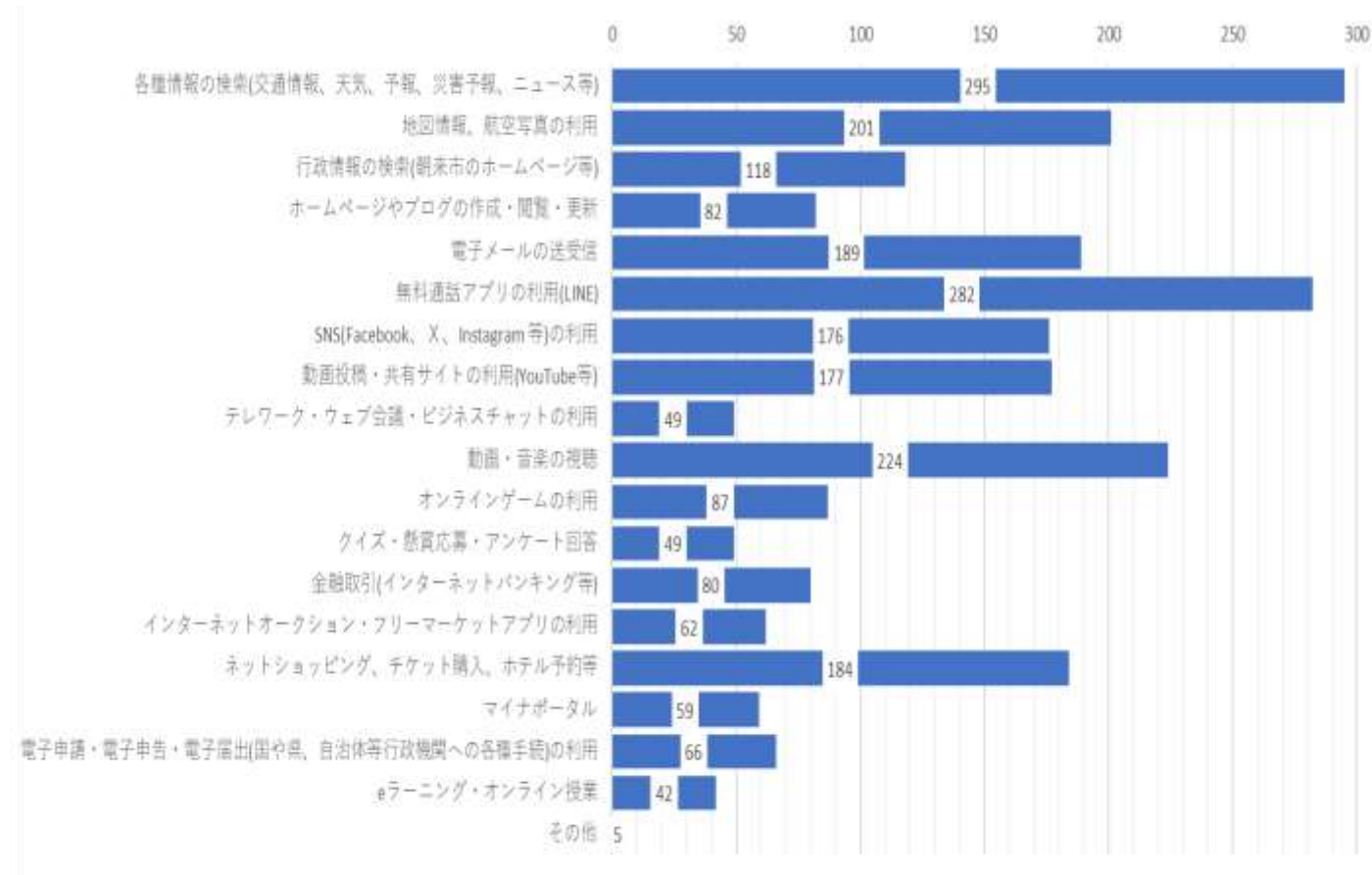


主な利用場所は、自宅利用(49.3%)となっています。

問9 インターネットでどのようなサービスを利用していますか。※複数回答

n=2,427

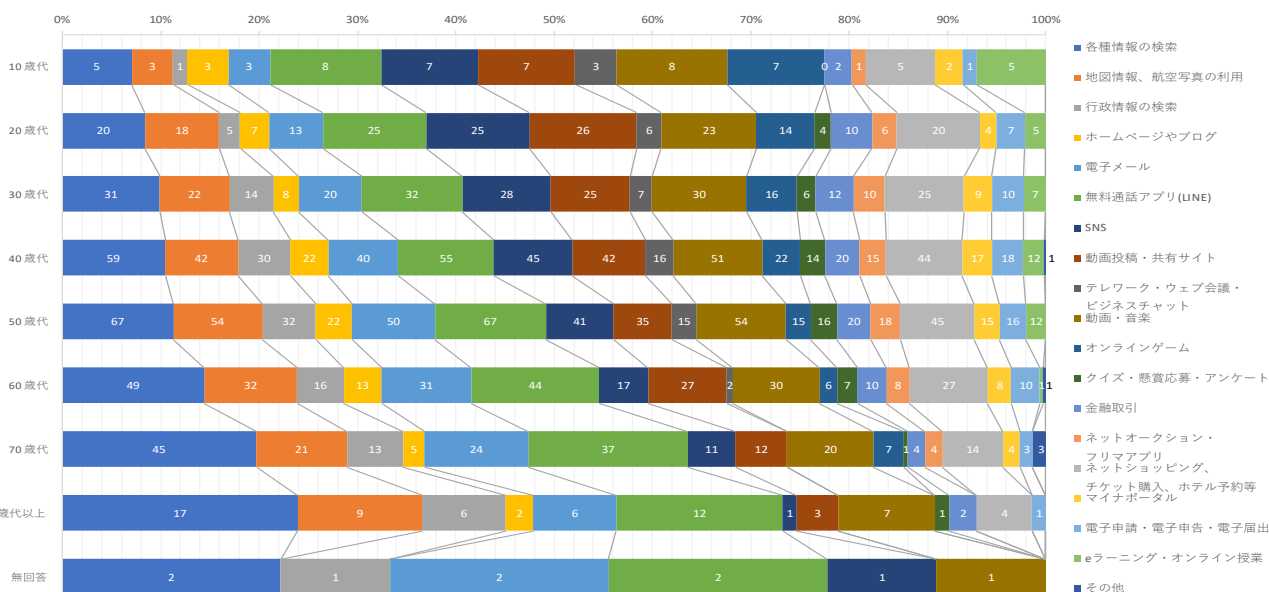
	回答数	割合			
各種情報の検索(交通情報、天気、予報、災害予報、ニュース等)	295	12.2%			
地図情報、航空写真の利用	201	8.3%			
行政情報の検索(朝来市のホームページ等)	118	4.9%			
ホームページやブログの作成・閲覧・更新	82	3.4%			
電子メールの送受信	189	7.8%			
無料通話アプリの利用(LINE)	282	11.6%			
SNS(Facebook、X、Instagram 等)の利用	176	7.3%			
動画投稿・共有サイトの利用(YouTube 等)	177	7.3%			
テレワーク・ウェブ会議・ビジネスチャットの利用	49	2.0%			
動画・音楽の視聴	224	9.2%			
オンラインゲームの利用	87	3.6%			
クイズ・懸賞応募・アンケート回答	49	2.0%			
金融取引(インターネットバンキング等)	80	3.3%			
インターネットオークション・フリーマーケットアプリの利用	62	2.6%			
ネットショッピング、チケット購入、ホテル予約等	184	7.6%			
マイナポータル	59	2.4%			
電子申請・電子申告・電子届出(国や県、自治体等行政機関への各種手続)の利用	66	2.7%			
e ラーニング・オンライン授業	42	1.7%			
その他	5	0.2%			
各種資料の DL	1	電子書籍	1	記入無し	1
樹木、草花の名前調べ	1	SNS	1		



※問1年齢別×問9インターネットの利用内容

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	無回答	計
各種情報の検索	5 7.0%	20 8.4%	31 9.9%	59 10.4%	67 11.3%	49 14.5%	45 19.7%	17 23.9%	2 22.2%	295 12.2%
地図情報、航空写真の利用	3 4.2%	18 7.6%	22 7.1%	42 7.4%	54 9.1%	32 9.4%	21 9.2%	9 12.7%	0 0.0%	201 8.3%
行政情報の検索	1 1.4%	5 2.1%	14 4.5%	30 5.3%	32 5.4%	16 4.7%	13 5.7%	6 8.5%	1 11.1%	118 4.9%
ホームページやブログ	3 4.2%	7 2.9%	8 2.6%	22 3.9%	22 3.7%	13 3.8%	5 2.2%	2 2.8%	0 0.0%	82 3.4%
電子メール	3 4.2%	13 5.5%	20 6.4%	40 7.1%	50 8.4%	31 9.1%	24 10.5%	6 8.5%	2 22.2%	189 7.8%
無料通話アプリ(LINE)	8 11.3%	25 10.5%	32 10.3%	55 9.7%	67 11.3%	44 13.0%	37 16.2%	12 16.9%	2 22.2%	282 11.6%
SNS	7 9.9%	25 10.5%	28 9.0%	45 8.0%	41 6.9%	17 5.0%	11 4.8%	1 1.4%	1 11.1%	176 7.3%
動画投稿・共有サイト(YouTube等)	7 9.9%	26 10.9%	25 8.0%	42 7.4%	35 5.9%	27 8.0%	12 5.3%	3 4.2%	0 0.0%	177 7.3%
テレワーク・ウェブ会議・ビジネスチャット	3 4.2%	6 2.5%	7 2.2%	16 2.8%	15 2.5%	2 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	49 2.0%
動画・音楽	8 11.3%	23 9.7%	30 9.6%	51 9.0%	54 9.1%	30 8.8%	20 8.8%	7 9.9%	1 11.1%	224 9.2%
オンラインゲーム	7 9.9%	14 5.9%	16 5.1%	22 3.9%	15 2.5%	6 1.8%	7 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	87 3.6%
クイズ・懸賞応募・アンケート	0 0.0%	4 1.7%	6 1.9%	14 2.5%	16 2.7%	7 2.1%	1 0.4%	1 1.4%	0 0.0%	49 2.0%
金融取引	2 2.8%	10 4.2%	12 3.8%	20 3.5%	20 3.4%	10 2.9%	4 1.8%	2 2.8%	0 0.0%	80 3.3%
ネットオークション・フリマアプリ	1 1.4%	6 2.5%	10 3.2%	15 2.7%	18 3.0%	8 2.4%	4 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	62 2.6%
ネットショッピング、チケット購入、ホテル予約等	5 7.0%	20 8.4%	25 8.0%	44 7.8%	45 7.6%	27 8.0%	14 6.1%	4 5.6%	0 0.0%	184 7.6%
マイナポータル	2 2.8%	4 1.7%	9 2.9%	17 3.0%	15 2.5%	8 2.4%	4 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	59 2.4%
電子申請・電子申告・電子届出	1 1.4%	7 2.9%	10 3.2%	18 3.2%	16 2.7%	10 2.9%	3 1.3%	1 1.4%	0 0.0%	66 2.7%
eラーニング・オンライン授業	5 7.0%	5 2.1%	7 2.2%	12 2.1%	12 2.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42 1.7%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	1 0.3%	3 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.2%
計	71	238	312	565	594	339	228	74	9	2,427

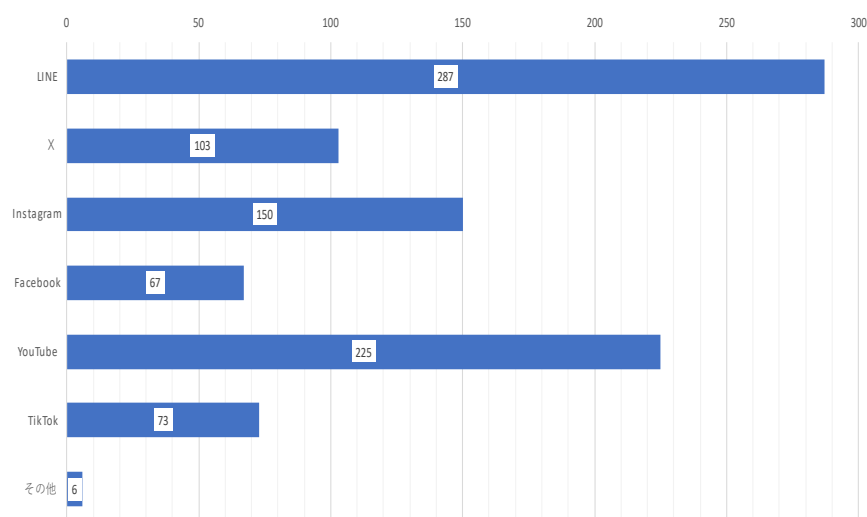


情報検索（12.2%）やLINE（11.6%）、動画・音楽（9.2%）が上位で、行政情報検索は4.9%と低い結果となっています。

問 10 利用している SNS 等は何ですか。※複数回答

n=911

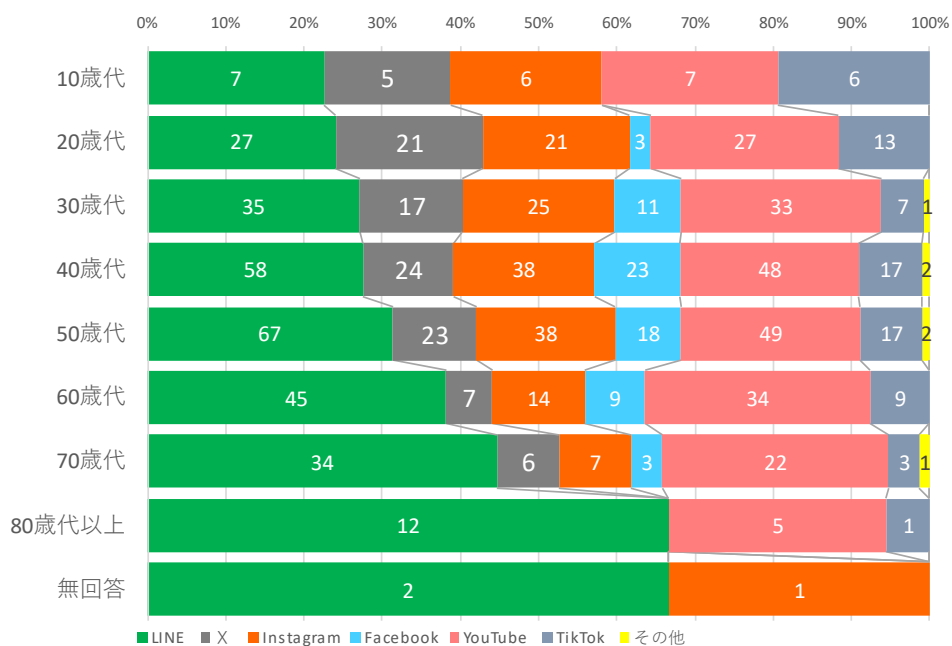
	回答数	割合
LINE	287	31.5%
X	103	11.3%
Instagram	150	16.5%
Facebook	67	7.4%
YouTube	225	24.7%
TikTok	73	8.0%
その他	6	0.7%
Telegram	1	
Kakao、wechat	1	
Bluesky	1	
U-NEXT	1	
シグナル	1	
記入無し	1	



※問 1 年齢別×問 10 利用している SNS 等

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
LINE	7 22.6%	27 24.1%	35 27.1%	58 27.6%	67 31.3%	45 38.1%	34 44.7%	12 66.7%	2 66.7%	287 31.5%
X	5 16.1%	21 18.8%	17 13.2%	24 11.4%	23 10.7%	7 5.9%	6 7.9%	0 0.0%	0 0.0%	103 11.3%
Instagram	6 19.4%	21 18.8%	25 19.4%	38 18.1%	38 17.8%	14 11.9%	7 9.2%	0 0.0%	1 33.3%	150 16.5%
Facebook	0 0.0%	3 2.7%	11 8.5%	23 11.0%	18 8.4%	9 7.6%	3 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	67 7.4%
YouTube	7 22.6%	27 24.1%	33 25.6%	48 22.9%	49 22.9%	34 28.8%	22 28.9%	5 27.8%	0 0.0%	225 24.7%
TikTok	6 19.4%	13 11.6%	7 5.4%	17 8.1%	17 7.9%	9 7.6%	3 3.9%	1 5.6%	0 0.0%	73 8.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	2 1.0%	2 0.9%	0 0.0%	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	6 0.7%
計	31	112	129	210	214	118	76	18	3	911



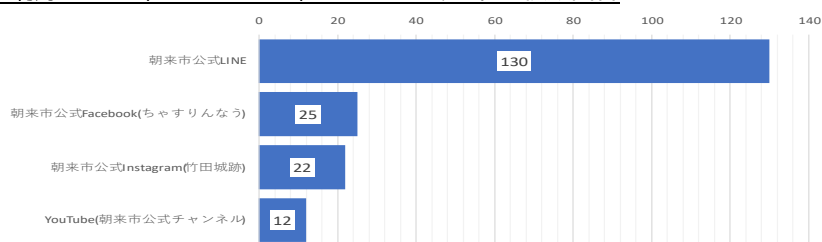
LINE31.5%、YouTube24.7%、Instagram16.5%、X11.3%。

高齢層まで LINE 利用が浸透しています。SNS 等を利用した広報の軸は LINE が有効と思われます。

問 11 朝来市が発信している SNS などの情報について、利用している(したことがある)ものはなんですか。※複数回答

n=189

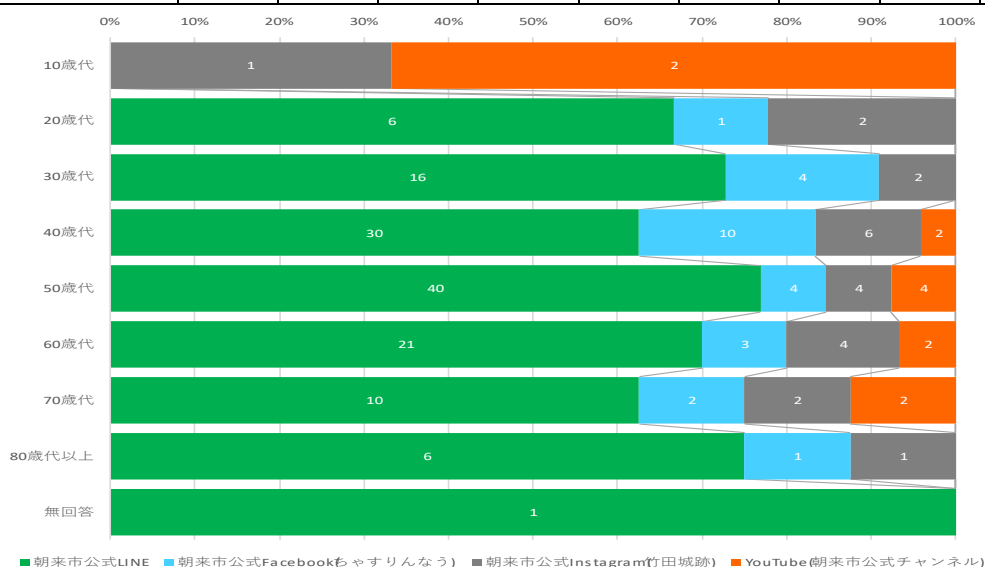
	回答数	割合
朝来市公式 LINE	130	68.8%
朝来市公式 Facebook(ちゃすりんなう)	25	13.2%
朝来市公式 Instagram(竹田城跡)	22	11.6%
YouTube(朝来市公式チャンネル)	12	6.3%



※問 1 年齢別×問 10 朝来市の SNS 等の利用

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れていきます。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
公式 LINE	0 0.0%	6 66.7%	16 72.7%	30 62.5%	40 76.9%	21 70.0%	10 62.5%	6 75.0%	1 100.0%	130 68.8%
公式 Facebook(ちゃすりんなう)	0 0.0%	1 11.1%	4 18.2%	10 20.8%	4 7.7%	3 10.0%	2 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	25 13.2%
公式 Instagram(竹田城跡)	1 33.3%	2 22.2%	2 9.1%	6 12.5%	4 7.7%	4 13.3%	2 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	22 11.6%
YouTube(公式チャンネル)	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.2%	4 7.7%	2 6.7%	2 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	12 6.3%
計	3	9	22	48	52	30	16	8	1	189



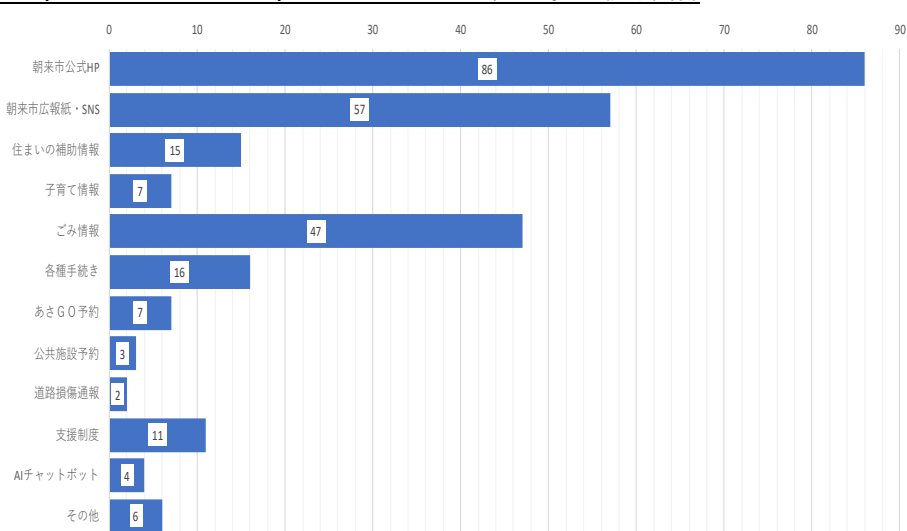
市公式 LINE68.8%が突出しおり、他は1割前後です。
情報発信の主力は LINE がよいと思われます。

問 12 朝来市公式 LINE で利用している(したことがある)ものはなんですか。※複数回答

n=261

	回答数	割合
朝来市公式 HP	86	33.0%
朝来市広報紙・SNS	57	21.8%
住まいの補助情報	15	5.7%
子育て情報	7	2.7%
ごみ情報	47	18.0%
各種手続き	16	6.1%
あさGO予約	7	2.7%
公共施設予約	3	1.1%
道路損傷通報	2	0.8%
支援制度	11	4.2%
AI チャットボット	4	1.5%
その他	6	2.3%

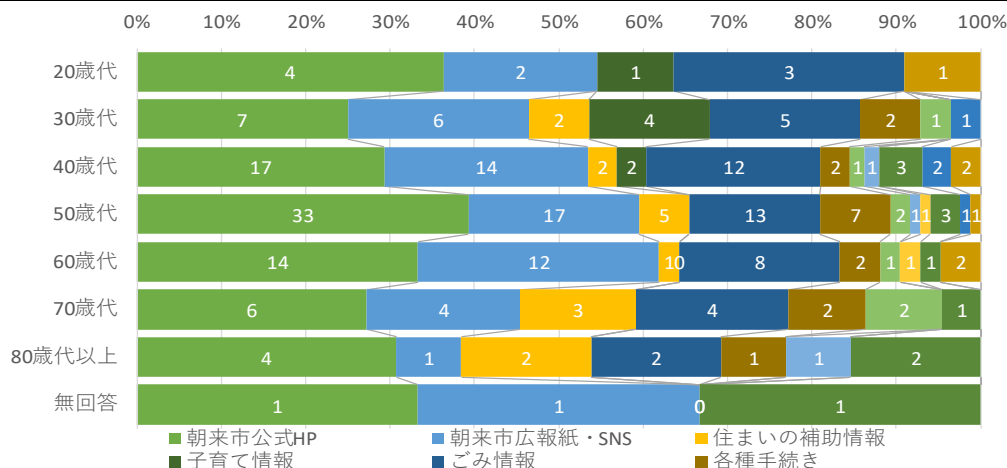
送られてきた内容を見るだけ		1	
コロナワクチン接種予約		1	
コロナ予約	1	お知らせ	1
11c h	1	記入無し	1



※問 1 年齢別×問 12 朝来市公式 LINE の利用

※問 11 で 10 代の回答が 0 のため 10 代の項目は省略しています。
※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
朝来市公式 HP	4 36.4%	7 25.0%	17 29.3%	33 39.3%	14 33.3%	6 27.3%	4 30.8%	1 33.3%	86 33.0%
朝来市広報紙・SNS	2 18.2%	6 21.4%	14 24.1%	17 20.2%	12 28.6%	4 18.2%	1 7.7%	1 33.3%	57 21.8%
住まいの補助情報	0 0.0%	2 7.1%	2 3.4%	5 6.0%	1 2.4%	3 13.6%	2 15.4%	0 0.0%	15 5.7%
子育て情報	1 9.1%	4 14.3%	2 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 2.7%
ごみ情報	3 27.3%	5 17.9%	12 20.7%	13 15.5%	8 19.0%	4 18.2%	2 15.4%	0 0.0%	47 18.0%
各種手続き	0 0.0%	2 7.1%	2 3.4%	7 8.3%	2 4.8%	2 9.1%	1 7.7%	0 0.0%	16 6.1%
あさGO予約	0 0.0%	1 3.6%	1 1.7%	2 2.4%	1 2.4%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	7 2.7%
公共施設予約	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	3 1.1%
道路損傷通報	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.8%
支援制度	0 0.0%	0 0.0%	3 5.2%	3 3.6%	1 2.4%	1 4.5%	2 15.4%	1 33.3%	11 4.2%
AI チャットボット	0 0.0%	1 3.6%	2 3.4%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.5%
その他	1 9.1%	0 0.0%	2 3.4%	1 1.2%	2 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 2.3%
計	11	28	58	84	42	22	13	3	261



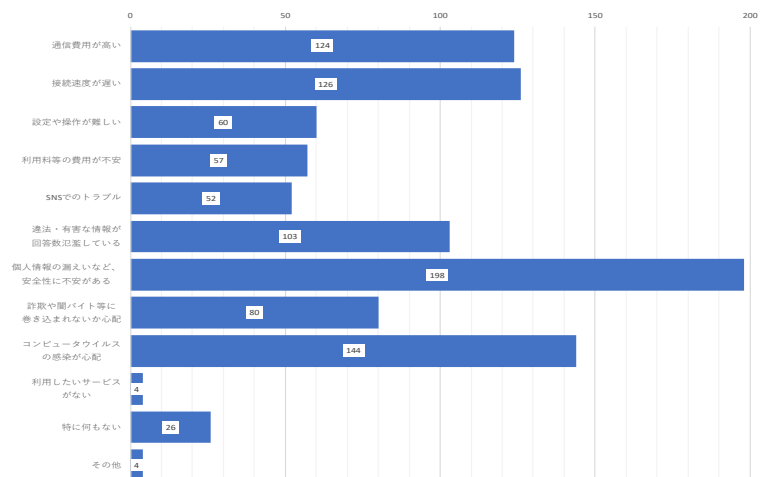
HP 閲覧 33%、広報紙・SNS21.8%、ごみ情報 18%。施設予約・道路通報は 1%程度。
基本情報確認の利用が中心。双方向・手続き系は未利用が多い。

問13 インターネットを利用する際に感じる不満や不安は何ですか。※複数回答

n=978

	回答数	割合
通信費用が高い	124	12.7%
接続速度が遅い	126	12.9%
設定や操作が難しい	60	6.1%
利用料等の費用が不安	57	5.8%
SNS でのトラブル	52	5.3%
違法・有害な情報が氾濫している	103	10.5%
個人情報の漏えいなど、安全性に不安がある	198	20.2%
詐欺や闇バイト等に巻き込まれないか心配	80	8.2%
コンピュータウイルスの感染が心配	144	14.7%
利用したいサービスがない	4	0.4%
特に何もない	26	2.7%
その他	4	0.4%

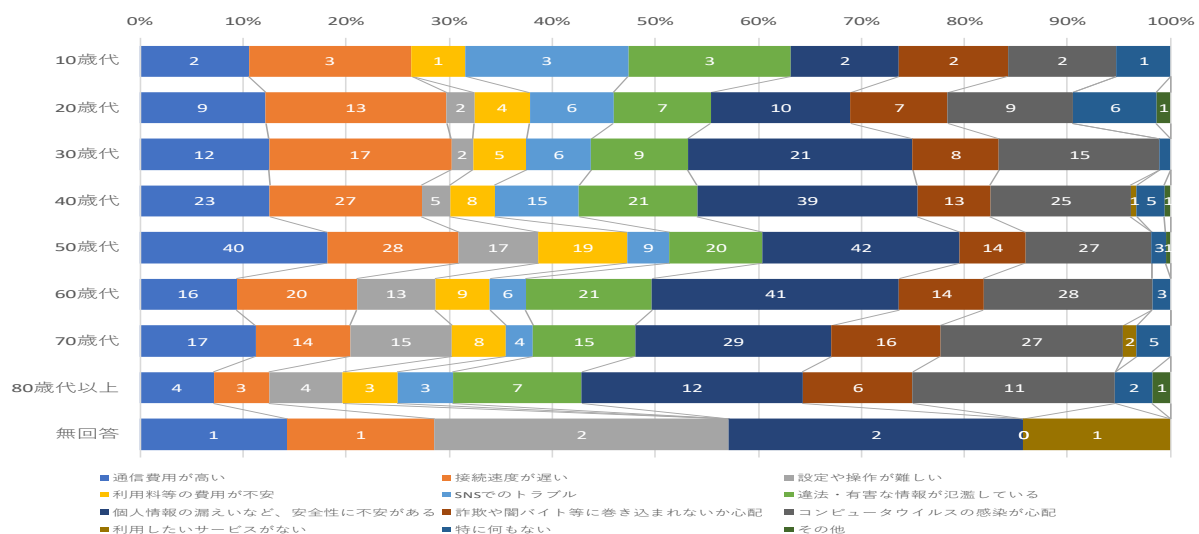
市内商業施設や行政や観光、交通施設等、公共的な施設でのフリーWi-Fi 環境が整備されていないことに不便を感じる				1	
広告じゃま	1	特にナシ	1	記入無し	1



※問1 年齢別×問13 インターネット利用の不満・不安

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れていました。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
通信費用が高い	2	9	12	23	40	16	17	4	1	124
接続速度が遅い	3	13	17	27	28	20	14	3	1	126
設定や操作が難しい	0	2	2	5	17	13	15	4	2	60
利用料等の費用が不安	1	4	5	8	19	9	8	3	0	57
SNSでのトラブル	3	6	6	15	9	6	4	3	0	52
違法・有害な情報が氾濫している	3	7	9	21	20	21	15	7	0	103
個人情報の漏えいなど、安全性に不安がある	2	10	21	39	42	41	29	12	2	198
詐欺や闇バイト等に巻き込まれないか心配	2	7	8	13	14	14	16	6	0	80
コンピュータウイルスの感染が心配	2	9	15	25	27	28	27	11	0	144
利用したいサービスがない	0	0	0	1	0	0	2	0	1	4
特に何もない	1	6	1	5	3	3	5	2	0	26
その他	0	1	0	1	1	0	0	1	0	4
計	19	74	96	183	220	171	152	56	7	978

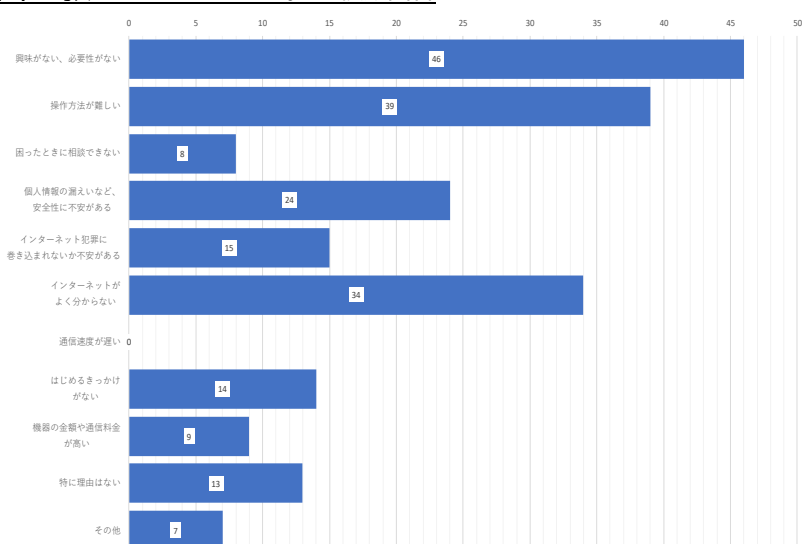


「個人情報の漏えいなど、安全性に不安がある」20.2%、「コンピュータウイルスの感染が心配」14.7%、「通信費用が高い」12.7%、「接続速度が遅い」12.9%となっています。費用よりもセキュリティ不安が大きいことがうかがえます。

問 14 インターネットを利用していない理由を教えてください。※複数回答

n=209

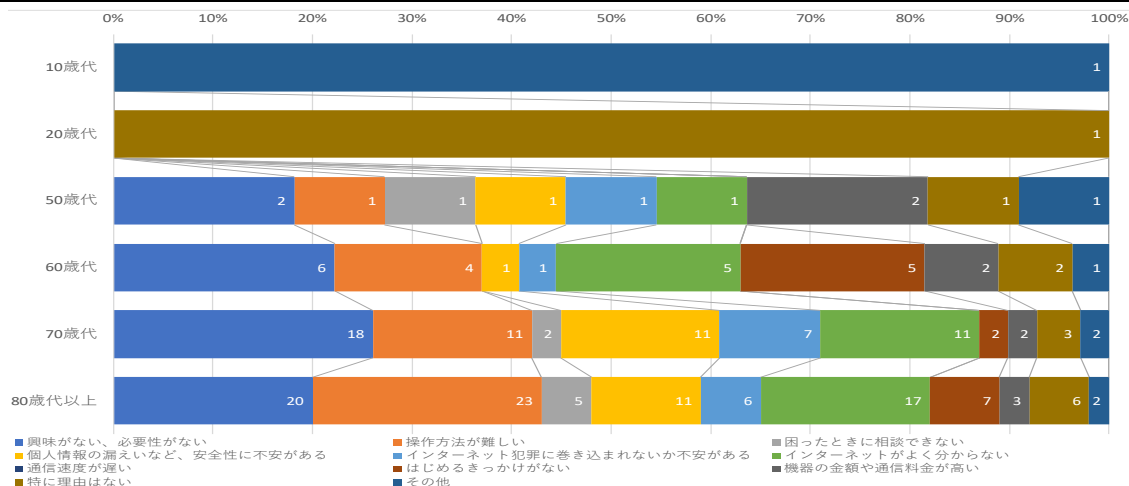
	回答数	割合
興味がない、必要性がない	46	22.0%
操作方法が難しい	39	18.7%
困ったときに相談できない	8	3.8%
個人情報の漏えいなど、安全性に不安がある	24	11.5%
インターネット犯罪に巻き込まれないか不安がある	15	7.2%
インターネットがよく分からない	34	16.3%
通信速度が遅い	0	0.0%
はじめるきっかけがない	14	6.7%
機器の金額や通信料金が低い	9	4.3%
特に理由はない	13	6.2%
その他	7	3.3%
知的・身体障害者	1	
年齢 80 歳以上で出来るわけではない	1	
ケーブル配線なし	1	
記入無し	4	



※問 1 年齢別×問 14 インターネット利用しない理由

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。
※問 6 でインターネット利用なしが 0 のため 30、40 歳の項目は省略しています。

	10 歳代	20 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	計
興味がない、必要性がない	0	0	2	6	18	20	46
	0.0%	0.0%	18.2%	22.2%	26.1%	20.0%	22.0%
操作方法が難しい	0	0	1	4	11	23	39
	0.0%	0.0%	9.1%	14.8%	15.9%	23.0%	18.7%
困ったときに相談できない	0	0	1	0	2	5	8
	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	2.9%	5.0%	3.8%
個人情報の漏えいなど、安全性に不安がある	0	0	1	1	11	11	24
	0.0%	0.0%	9.1%	3.7%	15.9%	11.0%	11.5%
インターネット犯罪に巻き込まれないか不安がある	0	0	1	1	7	6	15
	0.0%	0.0%	9.1%	3.7%	10.1%	6.0%	7.2%
インターネットがよく分からない	0	0	1	5	11	17	34
	0.0%	0.0%	9.1%	18.5%	15.9%	17.0%	16.3%
通信速度が遅い	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
はじめるきっかけがない	0	0	0	5	2	7	14
	0.0%	0.0%	0.0%	18.5%	2.9%	7.0%	6.7%
機器の金額や通信料金が低い	0	0	2	2	2	3	9
	0.0%	0.0%	18.2%	7.4%	2.9%	3.0%	4.3%
特に理由はない	0	1	1	2	3	6	13
	0.0%	100.0%	9.1%	7.4%	4.3%	6.0%	6.2%
その他	1	0	1	1	2	2	7
	100.0%	0.0%	9.1%	3.7%	2.9%	2.0%	3.3%
計	1	1	11	27	69	100	209



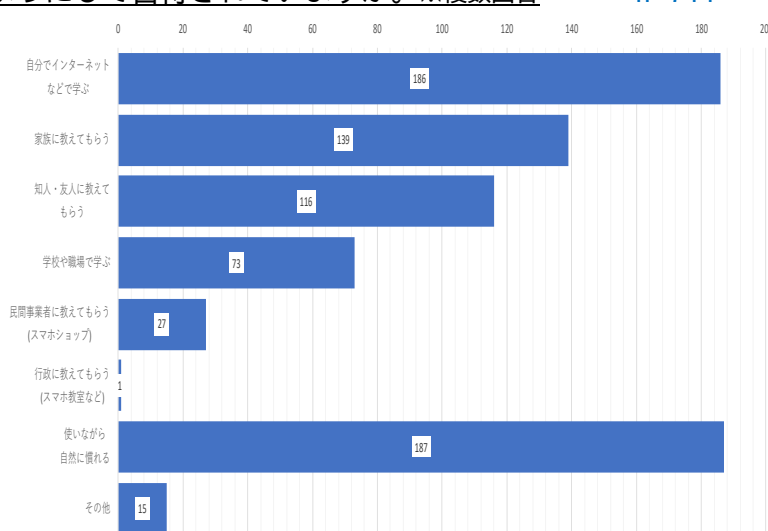
「興味がない、必要性がない」(22.0%) で、次いで「操作方法が難しい」(18.7%)、「インターネットがよく分からない」(16.3%) となっています。

3 ICT・デジタル技術の習得について

問 15 ICTやデジタル技術に関する知識はどのようにして習得されていますか。※複数回答

n=744

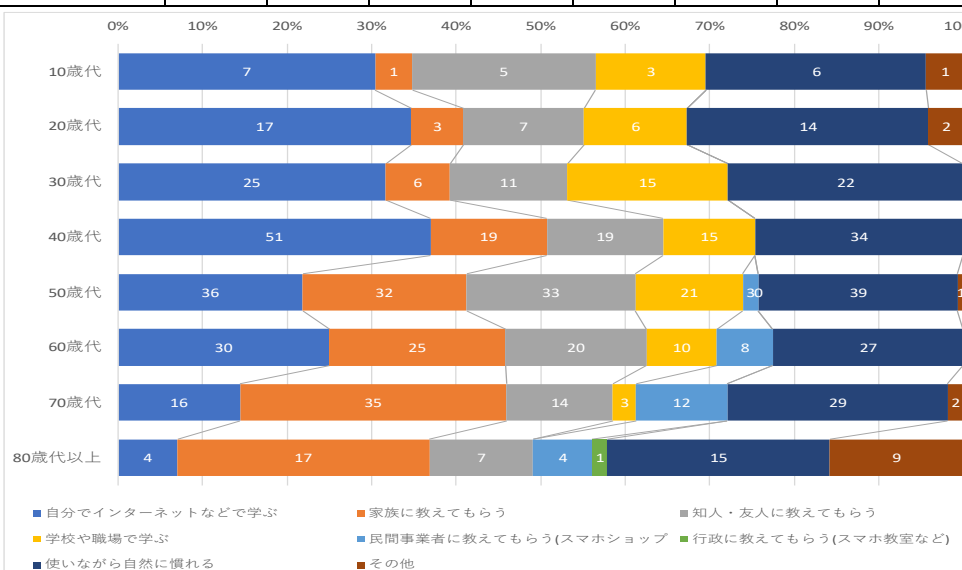
	回答数	割合	
自分でインターネットなどで学ぶ	186	25.0%	
家族に教えてもらう	139	18.7%	
知人・友人に教えてもらう	116	15.6%	
学校や職場で学ぶ	73	9.8%	
民間事業者に教えてもらう(スマホショップ)	27	3.6%	
行政に教えてもらう(スマホ教室など)	1	0.1%	
使いながら自然に慣れる	187	25.1%	
その他	15	2.0%	
知的障害者のためわかりません	1	公的研修受講	1
90代で無理	1	必要がない	2
該当なし	1	使用していない	1
30数年前パソコンを自作してから	1	記入無し	6
全く理解できない興味がない	1		



※問 1 年齢別×問 15 知識の習得

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
自分でインターネットなどで学ぶ	7 30.4%	17 34.7%	25 31.6%	51 37.0%	36 21.8%	30 25.0%	16 14.4%	4 7.0%	0 0.0%	186 25.0%
家族に教えてもらう	1 4.3%	3 6.1%	6 7.6%	19 13.8%	32 19.4%	25 20.8%	35 31.5%	17 29.8%	1 50.0%	139 18.7%
知人・友人に教えてもらう	5 21.7%	7 14.3%	11 13.9%	19 13.8%	33 20.0%	20 16.7%	14 12.6%	7 12.3%	0 0.0%	116 15.6%
学校や職場で学ぶ	3 13.0%	6 12.2%	15 19.0%	15 10.9%	21 12.7%	10 8.3%	3 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	73 9.8%
民間事業者に教えてもらう(スマホショップ)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.8%	8 6.7%	12 10.8%	4 7.0%	0 0.0%	27 3.6%
行政に教えてもらう(スマホ教室など)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	0 0.0%	1 0.1%
使いながら自然に慣れる	6 26.1%	14 28.6%	22 27.8%	34 24.6%	39 23.6%	27 22.5%	29 26.1%	15 26.3%	1 50.0%	187 25.1%
その他	1 4.3%	2 4.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	2 1.8%	9 15.8%	0 0.0%	15 2.0%
計	23	49	79	138	165	120	111	57	2	744



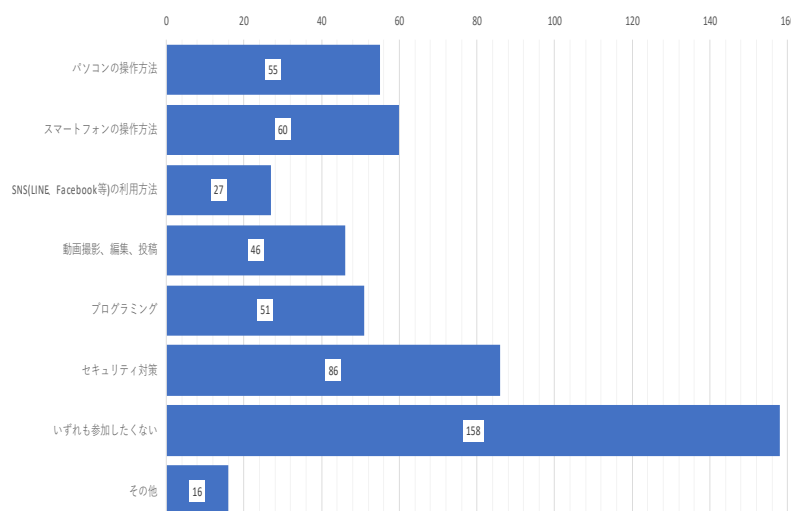
「自分でインターネットなどで学ぶ」(25.0%)と「使いながら自然に慣れる」(25.1%)が最も多く、能動的に習得する層が半数を占めます。次いで「家族に教えてもらう」(18.7%)が多くなっています。

問 16 ICTやデジタル技術について学ぶために、どのような講習会があれば参加したいですか。※複数回答

n=499

	回答数	割合
パソコンの操作方法	55	11.0%
スマートフォンの操作方法	60	12.0%
SNS(LINE、Facebook 等)の利用方法	27	5.4%
動画撮影、編集、投稿	46	9.2%
プログラミング	51	10.2%
セキュリティ対策	86	17.2%
いずれも参加したくない	158	31.7%
その他	16	3.2%

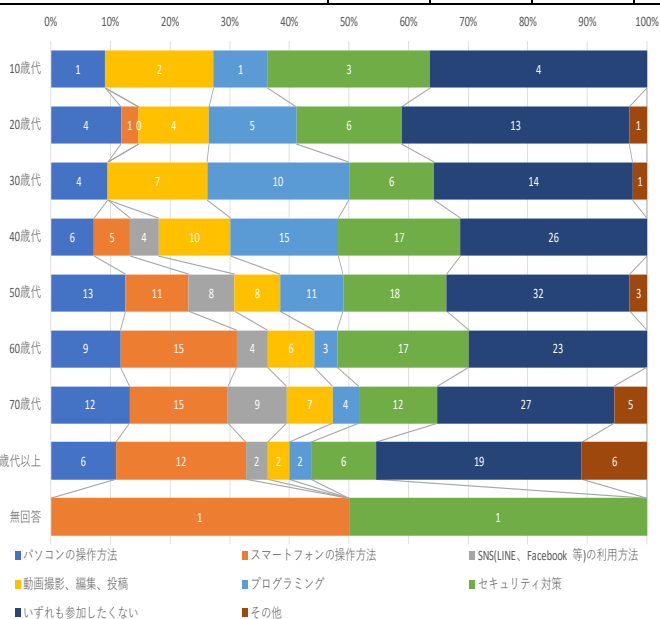
同じ(90代で無理)	1	参加できない	1
WEBで情報入取している	1	高齢のため	1
特に無し	1	年齢的に無理	1
時間が無い	1	記入無し	8
高齢者のため学ぶ気なし	1		



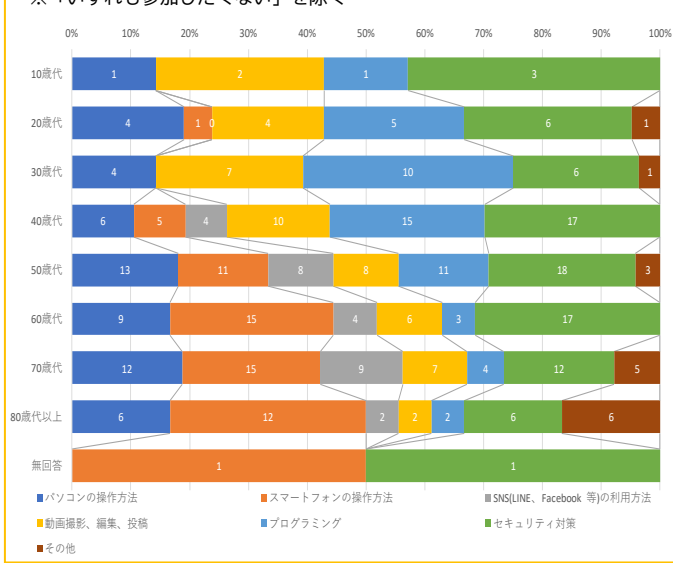
※問 1 年齢別×問 16 参加したい講習会

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
パソコンの操作方法	1 9.1%	4 11.8%	4 9.5%	6 7.2%	13 12.5%	9 11.7%	12 13.2%	6 10.9%	0 0.0%	55 11.0%
スマートフォンの操作方法	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	5 6.0%	11 10.6%	15 19.5%	15 16.5%	12 21.8%	1 50.0%	60 12.0%
SNS(LINE、Facebook 等)の利用方法	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 4.8%	8 7.7%	4 5.2%	9 9.9%	2 3.6%	0 0.0%	27 5.4%
動画撮影、編集、投稿	2 18.2%	4 11.8%	7 16.7%	10 12.0%	8 7.7%	6 7.8%	7 7.7%	2 3.6%	0 0.0%	46 9.2%
プログラミング	1 9.1%	5 14.7%	10 23.8%	15 18.1%	11 10.6%	3 3.9%	4 4.4%	2 3.6%	0 0.0%	51 10.2%
セキュリティ対策	3 27.3%	6 17.6%	6 14.3%	17 20.5%	18 17.3%	17 22.1%	12 13.2%	6 10.9%	1 50.0%	86 17.2%
いずれも参加したくない	4 36.4%	13 38.2%	14 33.3%	26 31.3%	32 30.8%	23 29.9%	27 29.7%	19 34.5%	0 0.0%	158 31.7%
その他	0 0.0%	1 2.9%	1 2.4%	0 0.0%	3 2.9%	0 0.0%	5 5.5%	6 10.9%	0 0.0%	16 3.2%
計	11	34	42	83	104	77	91	55	2	499



※「いずれも参加したくない」を除く



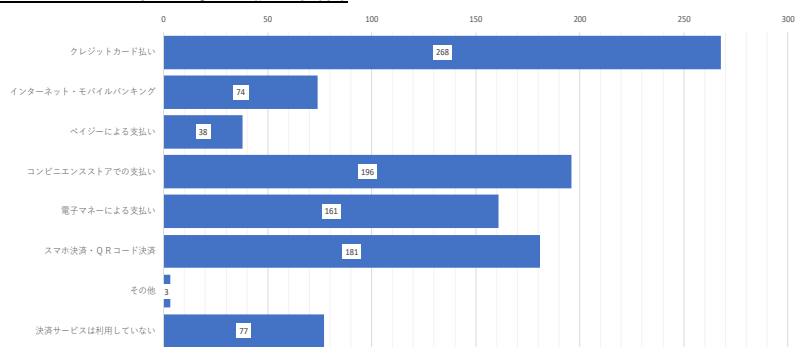
「セキュリティ対策」(17.2%)へのニーズが最も高く、次いで「スマートフォンの操作方法」(12.0%)、「パソコンの操作方法」(11.0%)と続きます。一方で、31.7%が「いずれも参加したくない」と回答しています。学習ニーズはあるが無関心層も多く、高齢層は操作系、若年層は応用分野が関心高い傾向にあります。

4 キャッシュレス決済などのサービスについて

問 17 利用されたことのある決済サービスはありますか。※複数回答

n=998

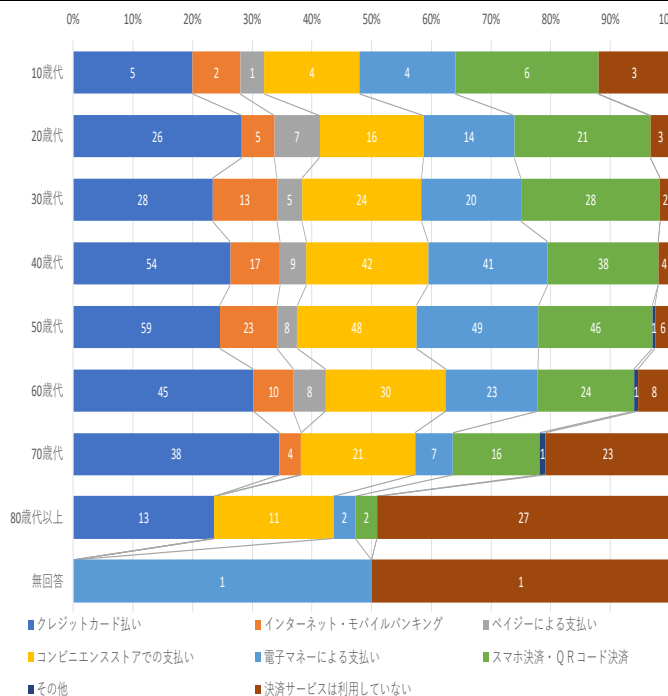
	回答数	割合
クレジットカード払い	268	26.9%
インターネット・モバイルバンキング	74	7.4%
ペイジーによる支払い	38	3.8%
コンビニエンスストアでの支払い	196	19.6%
電子マネーによる支払い	161	16.1%
スマホ決済・QRコード決済	181	18.1%
その他	3	0.3%
銀行口座 1 記入なし 2		
決済サービスは利用していない	77	7.7%



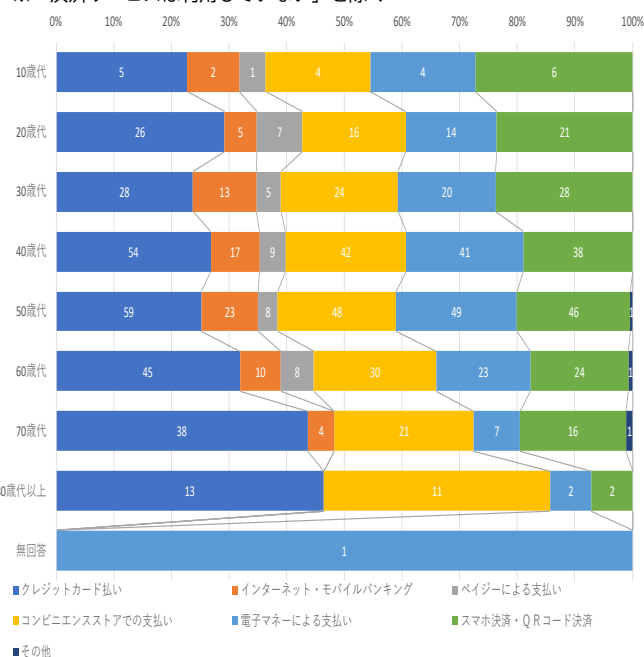
※問 1 年齢別×問 17 利用したことのある決済サービス

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
クレジットカード払い	5	26	28	54	59	45	38	13	0	268
	20.0%	28.3%	23.3%	26.3%	24.6%	30.2%	34.5%	23.6%	0.0%	26.9%
インターネット・モバイルバンキング	2	5	13	17	23	10	4	0	0	74
	8.0%	5.4%	10.8%	8.3%	9.6%	6.7%	3.6%	0.0%	0.0%	7.4%
ペイジーによる支払い	1	7	5	9	8	8	0	0	0	38
	4.0%	7.6%	4.2%	4.4%	3.3%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%
コンビニエンスストアでの支払い	4	16	24	42	48	30	21	11	0	196
	16.0%	17.4%	20.0%	20.5%	20.0%	20.1%	19.1%	20.0%	0.0%	19.6%
電子マネーによる支払い	4	14	20	41	49	23	7	2	1	161
	16.0%	15.2%	16.7%	20.0%	20.4%	15.4%	6.4%	3.6%	50.0%	16.1%
スマホ決済・QRコード決済	6	21	28	38	46	24	16	2	0	181
	24.0%	22.8%	23.3%	18.5%	19.2%	16.1%	14.5%	3.6%	0.0%	18.1%
その他	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.7%	0.9%	0.0%	0.0%	0.3%
決済サービスは利用していない	3	3	2	4	6	8	23	27	1	77
	12.0%	3.3%	1.7%	2.0%	2.5%	5.4%	20.9%	49.1%	50.0%	7.7%
計	25	92	120	205	240	149	110	55	2	998



※「決済サービスは利用していない」を除く

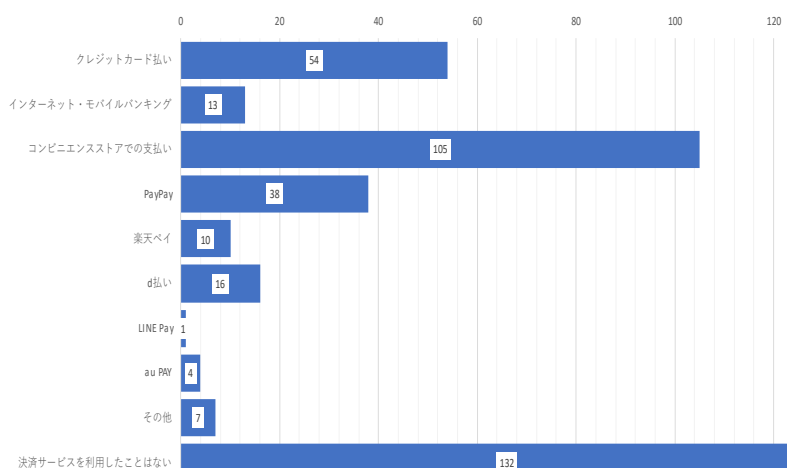


「クレジットカード払い」(26.9%) が最も多く、次いで「コンビニエンスストアでの支払い」(19.6%)、「スマホ決済・QRコード決済」(18.1%)、電子マネー (16.1%) の順でした。高齢になるほど「決済サービスは利用していない」割合が増加します。

問 18 市税などの支払いで以下の決済サービスを利用したことはありますか。※複数回答

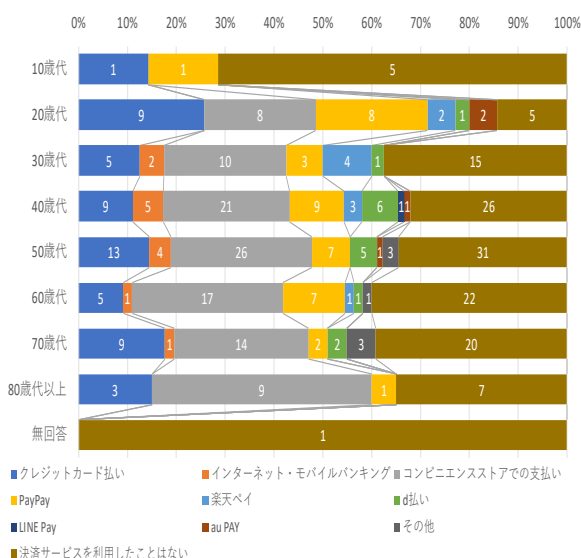
n=380

	回答数	割合
クレジットカード払い	54	14.2%
インターネット・モバイルバンキング	13	3.4%
コンビニエンスストアでの支払い	105	27.6%
PayPay	38	10.0%
楽天ペイ	10	2.6%
d払い	16	4.2%
LINEPay	1	0.3%
auPAY	4	1.1%
その他	7	1.8%
WAON 1	振り込み(自動引き)	1
メルペイ 1	利用できるものがあるか知らないため	1
銀行口座引き落とし 1	記入なし	1
金融機関 1		
決済サービスを利用したことはない	132	34.7%

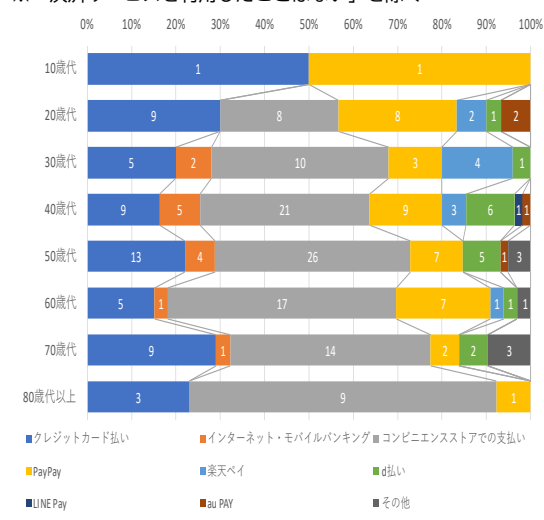


※問 1 年齢別×問 18 市税などの支払いで利用決済サービス ※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れてます。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
クレジットカード払い	1	9	5	9	13	5	9	3	0	54
インターネット・モバイルバンキング	0	0	2	5	4	1	1	0	0	13
コンビニエンスストアでの支払い	0	8	10	21	26	17	14	9	0	105
PayPay	1	8	3	9	7	7	2	1	0	38
楽天ペイ	0	2	4	3	0	1	0	0	0	10
d払い	0	1	1	6	5	1	2	0	0	16
LINE Pay	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
auPAY	0	2	0	1	1	0	0	0	0	4
その他	0	0	0	0	3	1	3	0	0	7
決済サービスを利用したことはない	5	5	15	26	31	22	20	7	1	132
計	7	35	40	81	90	55	51	20	1	380



※「決済サービスを利用したことはない」を除く

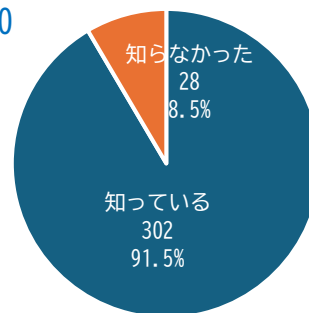


34.7%が「決済サービスを利用したことはない」と回答しており、最も利用されているのは「コンビニエンスストアでの支払い」（27.6%）です。なお、QR 決済で最も利用されているのは PayPay（10.0%）となっています。

問 19 朝来市のプレミアム付デジタル商品券「あさご Pay」を知っていますか

n=330

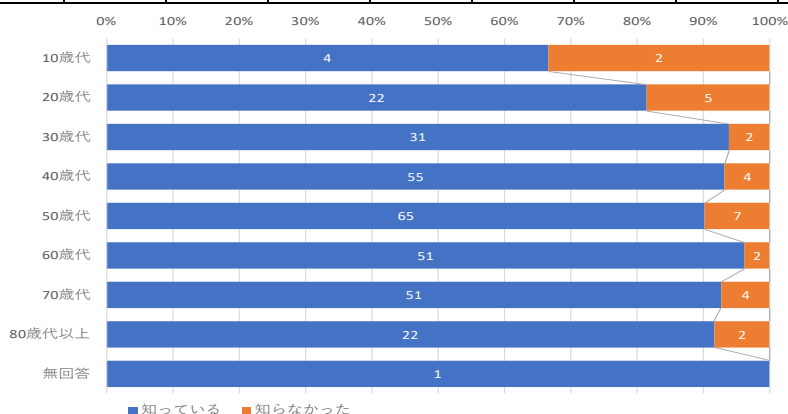
	回答数	割合
知っている	302	91.5%
知らなかった	28	8.5%



※問 1 年齢別×問 19 あさご Pay の認知度

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

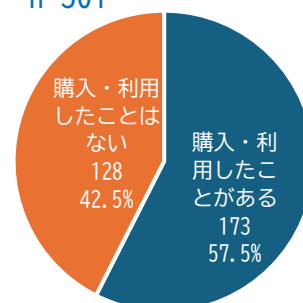
	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代~	無回答	計
知っている	4	22	31	55	65	51	51	22	1	302
	66.7%	81.5%	93.9%	93.2%	90.3%	96.2%	92.7%	91.7%	100.0%	91.5%
知らなかった	2	5	2	4	7	2	4	2	0	28
	33.3%	18.5%	6.1%	6.8%	9.7%	3.8%	7.3%	8.3%	0.0%	8.5%
計	6	27	33	59	72	53	55	24	1	330



問 20 「あさご Pay」を購入・利用されたことがありますか。

n=301

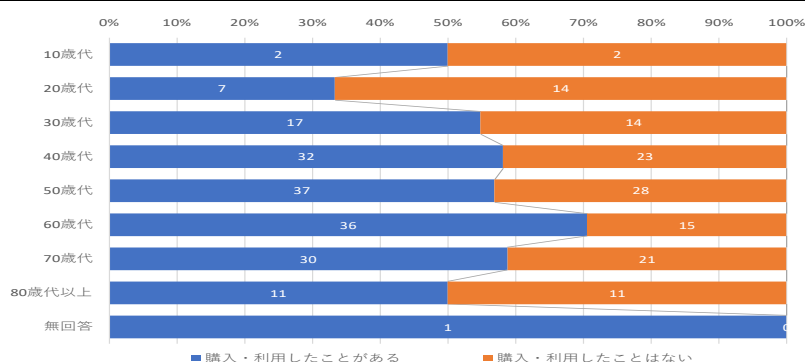
	回答数	割合
購入・利用したことがある	173	57.5%
購入・利用したことはない	128	42.5%



※問 1 年齢別×問 20 あさご Pay の購入の有無

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

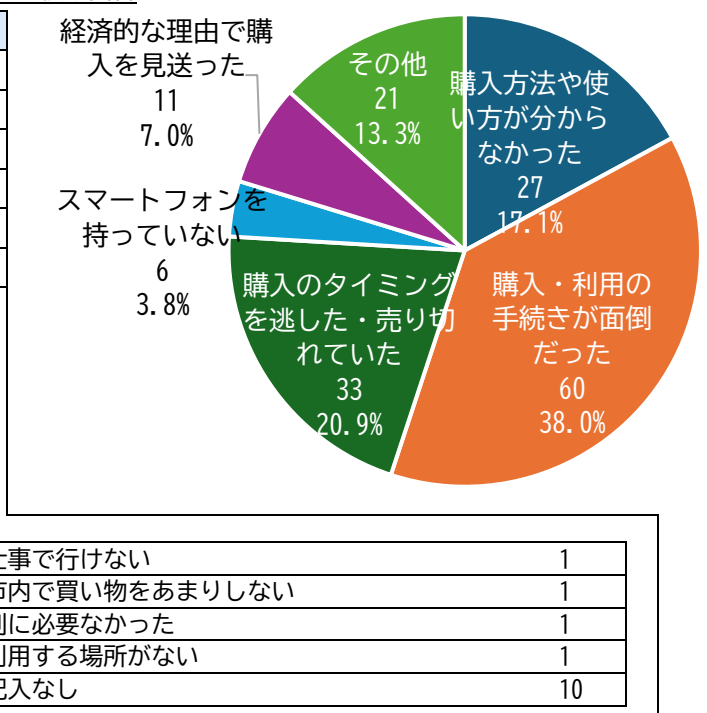
	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代~	無回答	計
購入・利用したことがある	2	7	17	32	37	36	30	11	1	173
	50.0%	33.3%	54.8%	58.2%	56.9%	70.6%	58.8%	50.0%	100.0%	57.5%
購入・利用したことはない	2	14	14	23	28	15	21	11	0	128
	50.0%	66.7%	45.2%	41.8%	43.1%	29.4%	41.2%	50.0%	0.0%	42.5%
計	4	21	31	55	65	51	51	22	1	301



問 21 購入・利用されなかった理由はなんですか。※複数回答

n=158

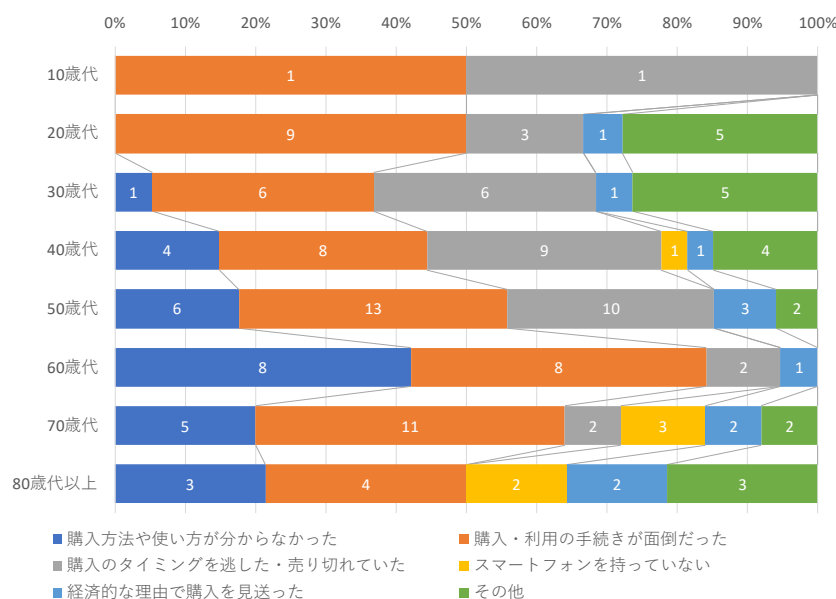
	回答数	割合
購入方法や使い方が分からなかった	27	17.1%
購入・利用の手続きが面倒だった	60	38.0%
購入のタイミングを逃した・売り切れていた	33	20.9%
スマートフォンを持っていない	6	3.8%
経済的な理由で購入を見送った	11	7.0%
その他	21	13.3%
朝来市で買う物はしない	1	
新たな決済サービスを導入するのが最も効率が手法であると思わない	1	
第一回の購入者から平日なので老人ばかり並んでいると聞き、集めた市税の使い方として納得がいらず関わりたくない。	1	
生活圏において使用を見込める場所が限られていたため	1	
興味が湧かないから(わざわざ購入して、市内で消費したくなる店舗が少ない)ほぼ通販で済ましている。	1	
利用可能店舗が不明	1	
興味なし	1	



※問 1 年齢別×問 21 購入・利用しなかった理由

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れていきます。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	計
購入方法や使い方が分からなかった	0	0	1	4	6	8	5	3	27
購入・利用の手続きが面倒だった	1	9	6	8	13	8	11	4	60
購入のタイミングを逃した・売り切れていた	1	3	6	9	10	2	2	0	33
スマートフォンを持っていない	0	0	0	1	0	0	3	2	6
経済的な理由で購入を見送った	0	1	1	1	3	1	2	2	11
その他	0	5	5	4	2	0	2	3	21
計	2	18	19	27	34	19	25	14	158

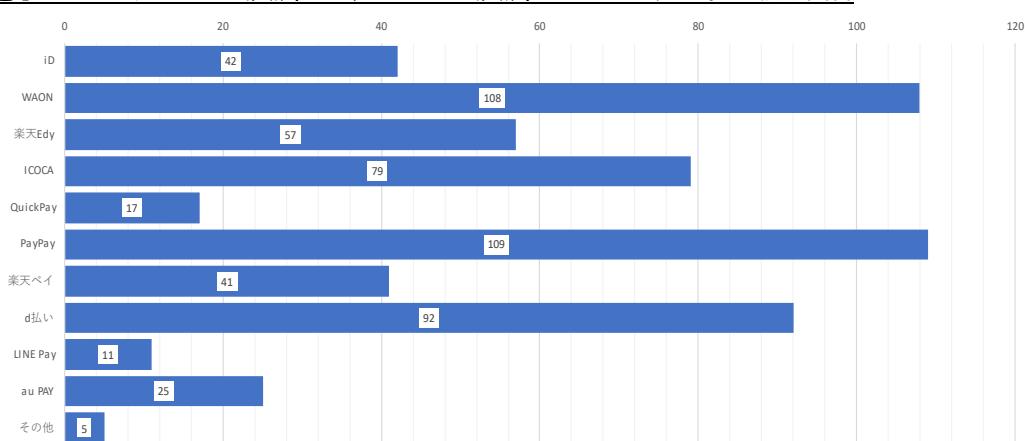


認知度は 91.5%と非常に高いものの、購入・利用経験者は 57.5%にとどまります。購入・利用しなかった理由としては「購入・利用の手続きが面倒だった」(38.0%)が最多でした。

問 22 利用したことのある電子マネー、スマホ決済・QRコード決済はなんですか。※複数回答

n=586

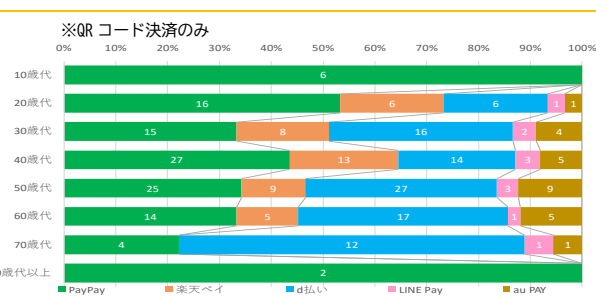
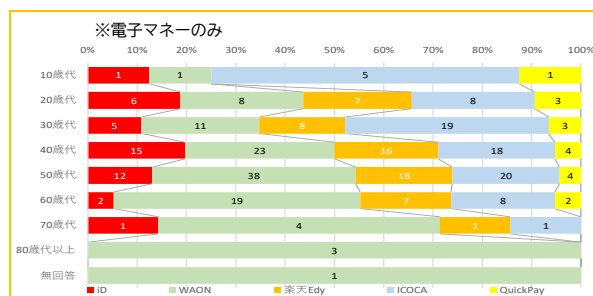
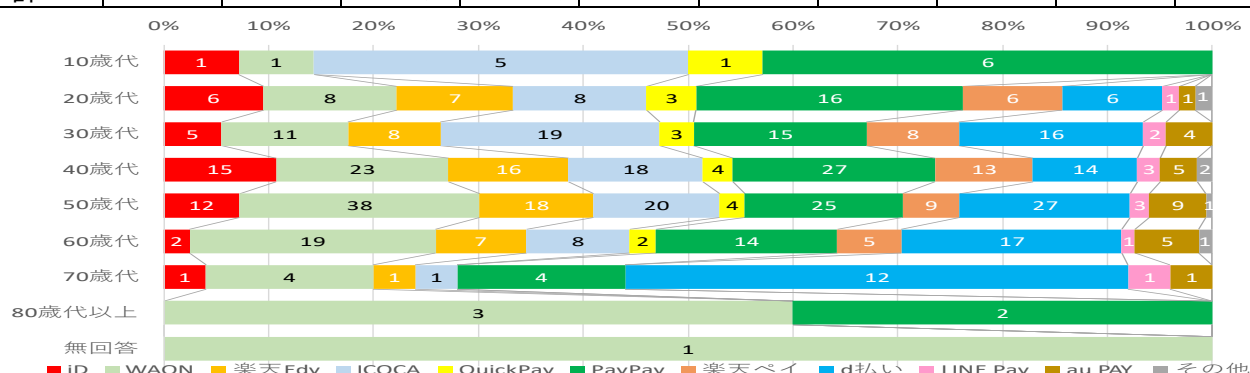
	回答数	割合
iD	42	7.2%
WAON	108	18.4%
楽天Edy	57	9.7%
ICOCA	79	13.5%
QuickPay	17	2.9%
PayPay	109	18.6%
楽天ペイ	41	7.0%
d払い	92	15.7%
LINE Pay	11	1.9%
auPAY	25	4.3%
その他	5	0.9%
Peydy	1	
記入無し	4	



※問 1 年齢別 × 問 22 利用したことのある電子マネー、スマホ決済・QRコード決済

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
iD	1	6	5	15	12	2	1	0	0	42
	7.1%	9.5%	5.5%	10.7%	7.2%	2.5%	4.0%	0.0%	0.0%	7.2%
WAON	1	8	11	23	38	19	4	3	1	108
	7.1%	12.7%	12.1%	16.4%	22.9%	23.5%	16.0%	60.0%	100.0%	18.4%
楽天Edy	0	7	8	16	18	7	1	0	0	57
	0.0%	11.1%	8.8%	11.4%	10.8%	8.6%	4.0%	0.0%	0.0%	9.7%
ICOCA	5	8	19	18	20	8	1	0	0	79
	35.7%	12.7%	20.9%	12.9%	12.0%	9.9%	4.0%	0.0%	0.0%	13.5%
QuickPay	1	3	3	4	4	2	0	0	0	17
	7.1%	4.8%	3.3%	2.9%	2.4%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
PayPay	6	16	15	27	25	14	4	2	0	109
	42.9%	25.4%	16.5%	19.3%	15.1%	17.3%	16.0%	40.0%	0.0%	18.6%
楽天ペイ	0	6	8	13	9	5	0	0	0	41
	0.0%	9.5%	8.8%	9.3%	5.4%	6.2%	0.0%	0.0%	0.0%	7.0%
d払い	0	6	16	14	27	17	12	0	0	92
	0.0%	9.5%	17.6%	10.0%	16.3%	21.0%	48.0%	0.0%	0.0%	15.7%
LINE Pay	0	1	2	3	3	1	1	0	0	11
	0.0%	1.6%	2.2%	2.1%	1.8%	1.2%	4.0%	0.0%	0.0%	1.9%
auPAY	0	1	4	5	9	5	1	0	0	25
	0.0%	1.6%	4.4%	3.6%	5.4%	6.2%	4.0%	0.0%	0.0%	4.3%
その他	0	1	0	2	1	1	0	0	0	5
	0.0%	1.6%	0.0%	1.4%	0.6%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
計	14	63	91	140	166	81	25	5	1	586



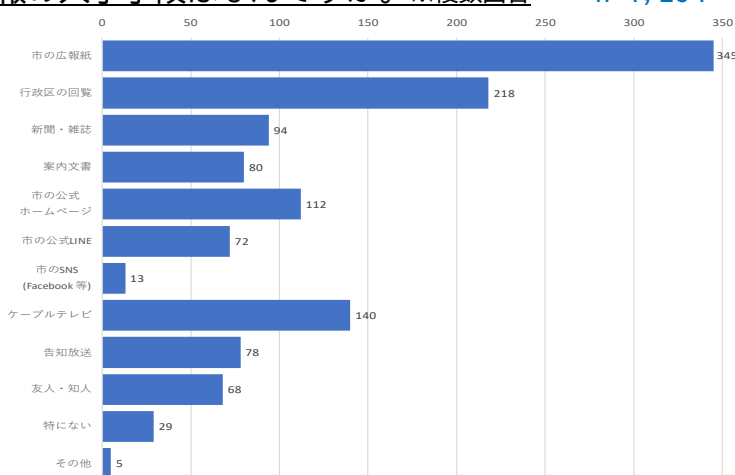
電子マネーでは WAON、QR 決済では、PayPay の利用率が最も高くなっています。

5 朝来市の行政情報の入手方法について

問 23 朝来市の市政や行政手続などに関する情報の入手手段はなんですか。 ※複数回答

n=1,254

	回答数	割合
市の広報紙	345	27.5%
行政区の回覧	218	17.4%
新聞・雑誌	94	7.5%
案内文書	80	6.4%
市の公式ホームページ	112	8.9%
市の公式 LINE	72	5.7%
市の SNS(Facebook 等)	13	1.0%
ケーブルテレビ	140	11.2%
告知放送	78	6.2%
友人・知人	68	5.4%
特にない	29	2.3%
その他	5	0.4%
ネットなど 1	支所の貼紙 1	案内文書を同居の家族が説明 1
		家族 2

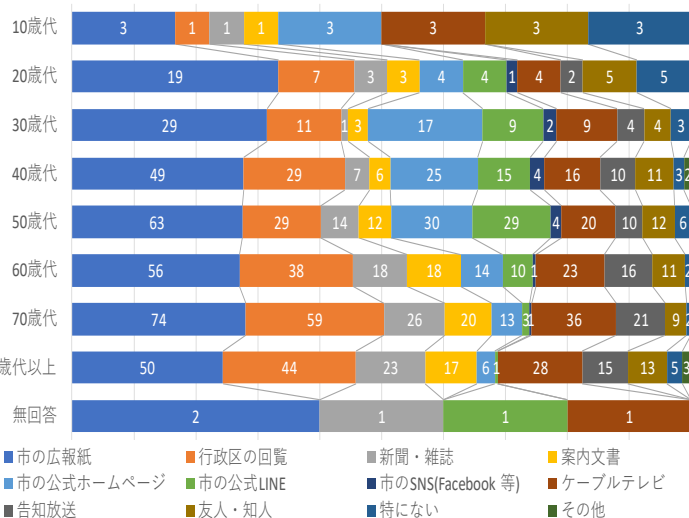


※問 1 年齢別×問 23 情報の入手手段

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

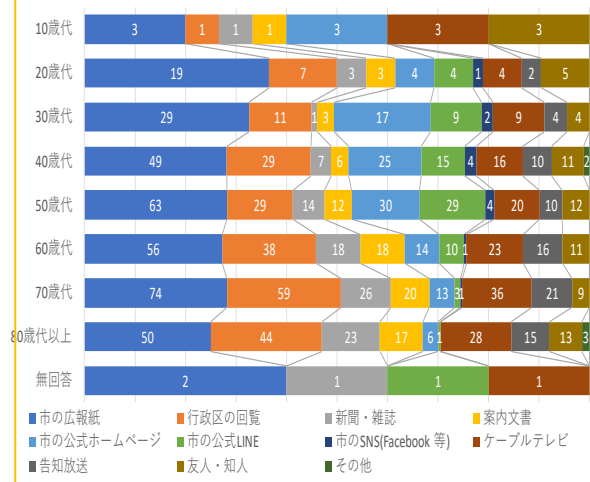
	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代以上	無回答	計
市の広報紙	3	19	29	49	63	56	74	50	2	345
行政区の回覧	1	7	11	29	29	38	59	44	0	218
新聞・雑誌	1	3	1	7	14	18	26	23	1	94
案内文書	1	3	3	6	12	18	20	17	0	80
市の公式ホームページ	3	4	17	25	30	14	13	6	0	112
市の公式 LINE	0	4	9	15	29	10	3	1	1	72
市の SNS(Facebook 等)	0	1	2	4	4	1	1	0	0	13
ケーブルテレビ	3	4	9	16	20	23	36	28	1	140
告知放送	0	2	4	10	10	16	21	15	0	78
友人・知人	3	5	4	11	12	11	9	13	0	68
特にない	3	5	3	3	6	2	2	5	0	29
その他	0	0	0	2	0	0	0	3	0	5
計	18	57	92	177	229	207	264	205	5	1,254

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



※「特にない」を除く

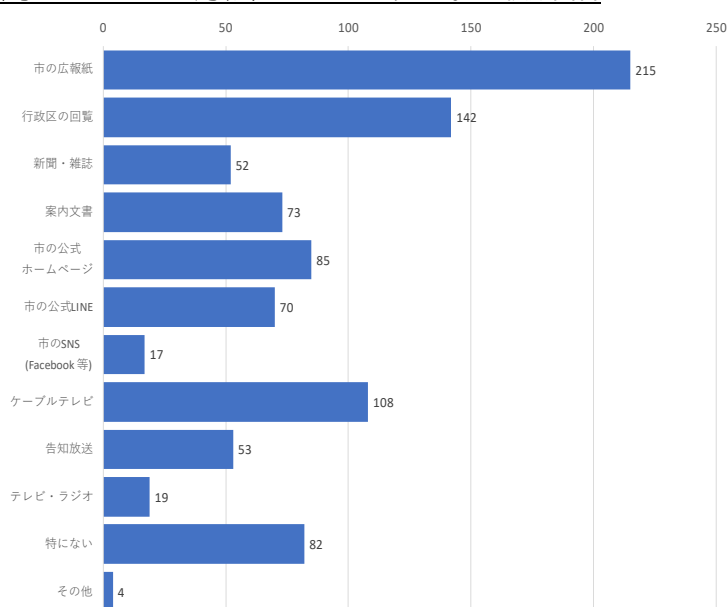
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



「市の広報紙」(27.5%) が圧倒的に多く、次いで「行政区の回覧」(17.4%)、「ケーブルテレビ」(11.2%) と続きます。市の公式ホームページ (8.9%) や LINE (5.7%) といったデジタル媒体はそれに次ぐ形です。

問 24 市政や行政情報を発信する際に、より活用してほしい方法はどれですか。※複数回答 n=920

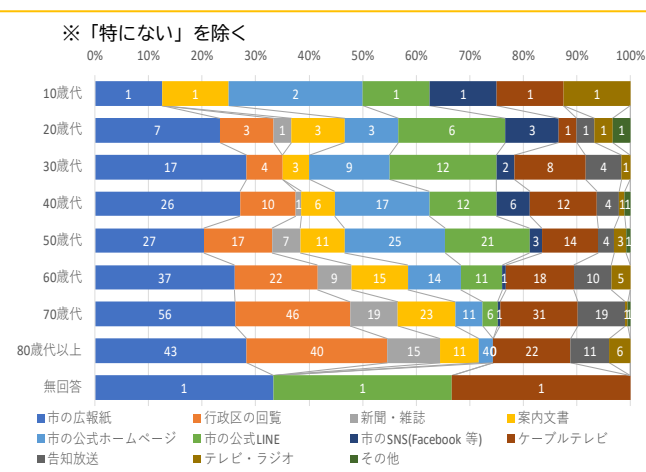
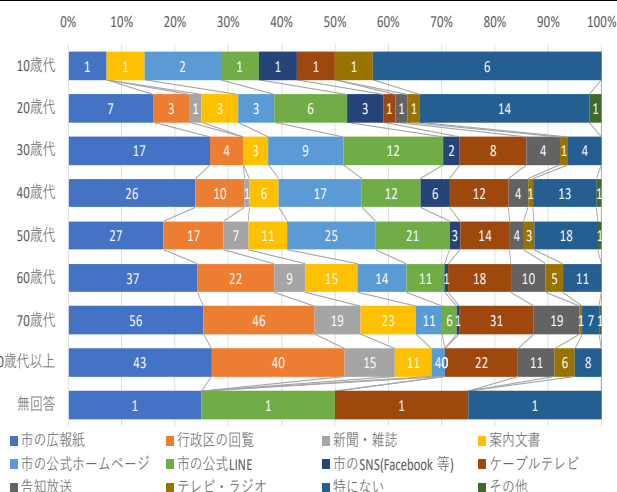
	回答数	割合
市の広報紙	215	23.4%
行政区の回覧	142	15.4%
新聞・雑誌	52	5.7%
案内文書	73	7.9%
市の公式ホームページ	85	9.2%
市の公式LINE	70	7.6%
市のSNS(Facebook 等)	17	1.8%
ケーブルテレビ	108	11.7%
告知放送	53	5.8%
テレビ・ラジオ	19	2.1%
特にない	82	8.9%
その他	4	0.4%
自分から情報を得ようと動かない限り、どのサービスを運用しても見ない人は見ない。1 自分もあまり積極的に得ようとはしない。		
必要なものは各人に連絡をしてほしい。他人まかせにしないで!! 1		
動画	1	記入無し 1



※問 1 年齢別×問 24 より活用してほしい方法

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
市の広報紙	1 7.1%	7 15.9%	17 26.6%	26 23.9%	27 17.9%	37 24.2%	56 25.3%	43 26.9%	1 25.0%	215 23.4%
行政区の回覧	0 0.0%	3 6.8%	4 6.3%	10 9.2%	17 11.3%	22 14.4%	46 20.8%	40 25.0%	0 0.0%	142 15.4%
新聞・雑誌	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	1 0.9%	7 4.6%	9 5.9%	19 8.6%	15 9.4%	0 0.0%	52 5.7%
案内文書	1 7.1%	3 6.8%	3 4.7%	6 5.5%	11 7.3%	15 9.8%	23 10.4%	11 6.9%	0 0.0%	73 7.9%
市の公式ホームページ	2 14.3%	3 6.8%	9 14.1%	17 15.6%	25 16.6%	14 9.2%	11 5.0%	4 2.5%	0 0.0%	85 9.2%
市の公式 LINE	1 7.1%	6 13.6%	12 18.8%	12 11.0%	21 13.9%	11 7.2%	6 2.7%	0 0.0%	1 25.0%	70 7.6%
市の SNS(Facebook 等)	1 7.1%	3 6.8%	2 3.1%	6 5.5%	3 2.0%	1 0.7%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	17 1.8%
ケーブルテレビ	1 7.1%	1 2.3%	8 12.5%	12 11.0%	14 9.3%	18 11.8%	31 14.0%	22 13.8%	1 25.0%	108 11.7%
告知放送	0 0.0%	1 2.3%	4 6.3%	4 3.7%	4 2.6%	10 6.5%	19 8.6%	11 6.9%	0 0.0%	53 5.8%
テレビ・ラジオ	1 7.1%	1 2.3%	1 1.6%	1 0.9%	3 2.0%	5 3.3%	1 0.5%	6 3.8%	0 0.0%	19 2.1%
特にない	6 42.9%	14 31.8%	4 6.3%	13 11.9%	18 11.9%	11 7.2%	7 3.2%	8 5.0%	1 25.0%	82 8.9%
その他	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	1 0.9%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.4%
計	14	44	64	109	151	153	221	160	4	920

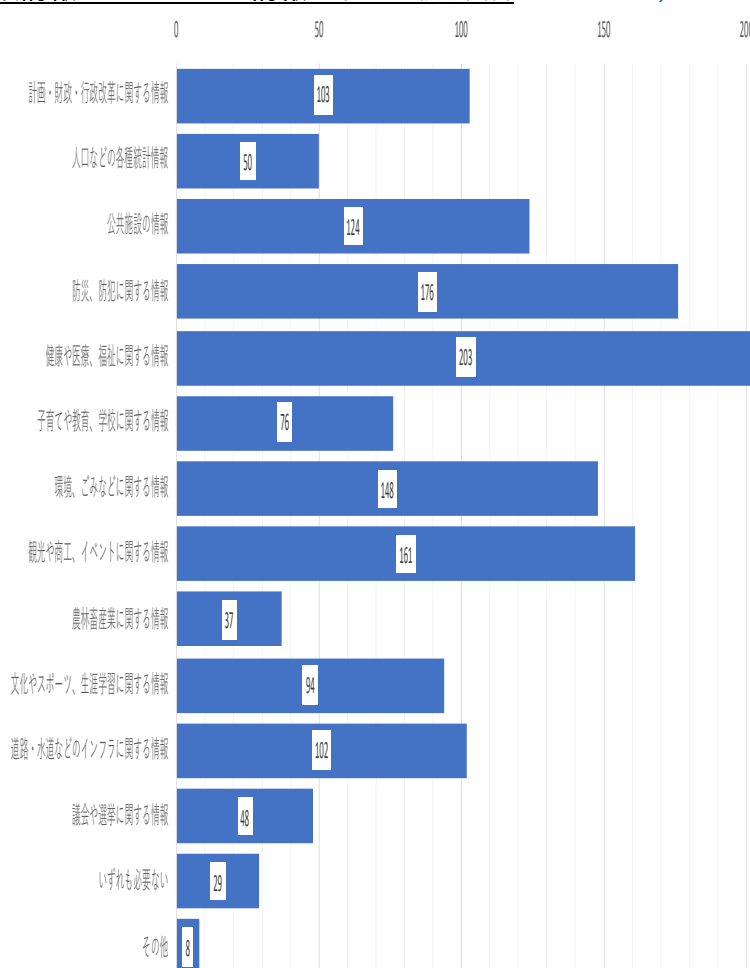


「市の広報紙」(23.4%) がトップで、次いで「行政区の回覧」(15.4%) が続きます。広報紙はどの年代でも割合が高く、根強い信頼が見られます。

問 25 入手したい、または、関心のある朝来市の行政情報はどのような情報ですか※複数回答

n=1,359

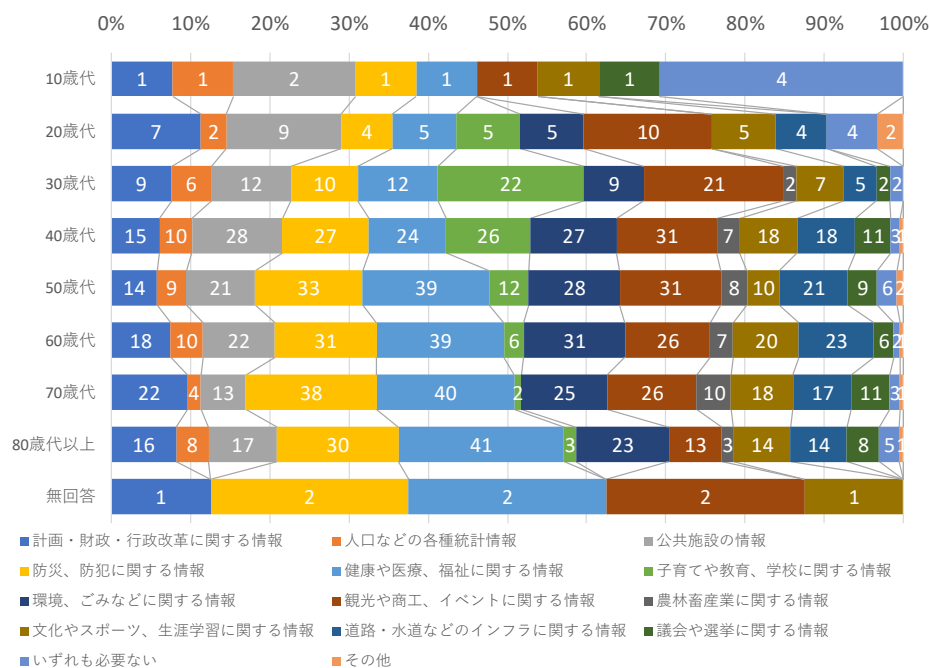
	回答数	割合
計画・財政・行政改革に関する情報	103	7.6%
人口などの各種統計情報	50	3.7%
公共施設の情報	124	9.1%
防災、防犯に関する情報	176	13.0%
健康や医療、福祉に関する情報	203	14.9%
子育てや教育、学校に関する情報	76	5.6%
環境、ごみなどに関する情報	148	10.9%
観光や商工、イベントに関する情報	161	11.8%
農林畜産業に関する情報	37	2.7%
文化やスポーツ、生涯学習に関する情報	94	6.9%
道路・水道などのインフラに関する情報	102	7.5%
議会や選挙に関する情報	48	3.5%
いずれも必要ない	29	2.1%
その他	8	0.6%
自分に利益のあること or 不利益になることは興味ある		
助成金、補助金に関する情報		
空家バンク		
ICT を理解していない		
記入無し	4	



※問 1 年齢別×問 25 関心のある行政情報

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

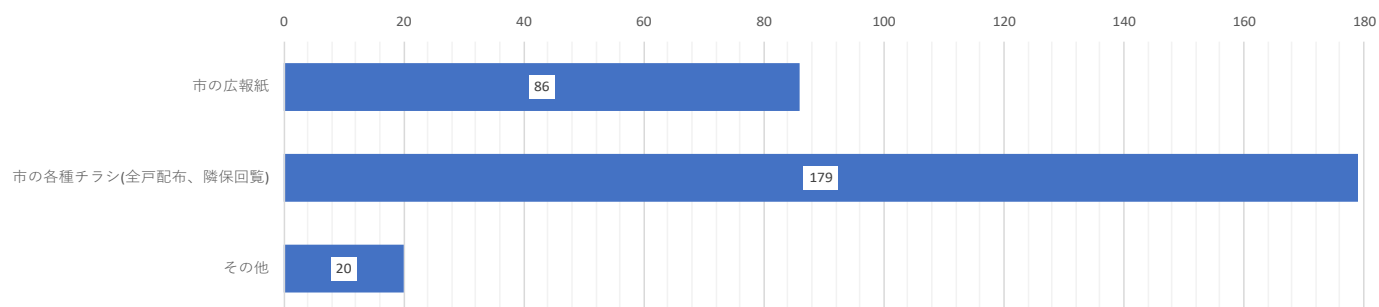
	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
計画・財政・行政改革に関する情報	1 7.7%	7 11.3%	9 7.6%	15 6.1%	14 5.8%	18 7.4%	22 9.6%	16 8.2%	1 12.5%	103 7.6%
人口などの各種統計情報	1 7.7%	2 3.2%	6 5.0%	10 4.1%	9 3.7%	10 4.1%	4 1.7%	8 4.1%	0 0.0%	50 3.7%
公共施設の情報	2 15.4%	9 14.5%	12 10.1%	28 11.4%	21 8.6%	22 9.1%	13 5.7%	17 8.7%	0 0.0%	124 9.1%
防災、防犯に関する情報	1 7.7%	4 6.5%	10 8.4%	27 11.0%	33 13.6%	31 12.8%	38 16.5%	30 15.3%	2 25.0%	176 13.0%
健康や医療、福祉に関する情報	1 7.7%	5 8.1%	12 10.1%	24 9.8%	39 16.0%	39 16.1%	40 17.4%	41 20.9%	2 25.0%	203 14.9%
子育てや教育、学校に関する情報	0 0.0%	5 8.1%	22 18.5%	26 10.6%	12 4.9%	6 2.5%	2 0.9%	3 1.5%	0 0.0%	76 5.6%
環境、ごみなどに関する情報	0 0.0%	5 8.1%	9 7.6%	27 11.0%	28 11.5%	31 12.8%	25 10.9%	23 11.7%	0 0.0%	148 10.9%
観光や商工、イベントに関する情報	1 7.7%	10 16.1%	21 17.6%	31 12.6%	31 12.8%	26 10.7%	26 11.3%	13 6.6%	2 25.0%	161 11.8%
農林畜産業に関する情報	0 0.0%	0 0.0%	2 1.7%	7 2.8%	8 3.3%	7 2.9%	10 4.3%	3 1.5%	0 0.0%	37 2.7%
文化やスポーツ、生涯学習に関する情報	1 7.7%	5 8.1%	7 5.9%	18 7.3%	10 4.1%	20 8.3%	18 7.8%	14 7.1%	1 12.5%	94 6.9%
道路・水道などのインフラに関する情報	0 0.0%	4 6.5%	5 4.2%	18 7.3%	21 8.6%	23 9.5%	17 7.4%	14 7.1%	0 0.0%	102 7.5%
議会や選挙に関する情報	1 7.7%	0 0.0%	2 1.7%	11 4.5%	9 3.7%	6 2.5%	11 4.8%	8 4.1%	0 0.0%	48 3.5%
いずれも必要ない	4 30.8%	4 6.5%	2 1.7%	3 1.2%	6 2.5%	2 0.8%	3 1.3%	5 2.6%	0 0.0%	29 2.1%
その他	0 0.0%	2 3.2%	0 0.0%	1 0.4%	2 0.8%	1 0.4%	1 0.4%	1 0.5%	0 0.0%	8 0.6%
計	13	62	119	246	243	242	230	196	8	1,359



健康や医療、福祉に関する情報（14.9%）、「防災、防犯に関する情報」（13.0%）、「観光や商工、イベントに関する情報」（11.8%）など、市民生活に直結する分野への関心が高くなっています。

問 26 市が配布、発行する紙媒体でペーパーレス化した方がよいと思うものがありますか。※複数回答 n=285

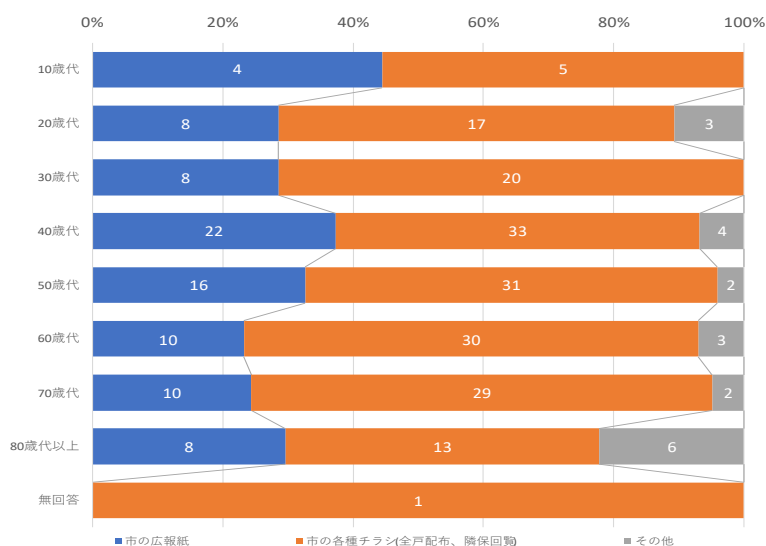
	回答数	割合
市の広報紙	86	30.2%
市の各種チラシ(全戸配布、隣保回覧)	179	62.8%
その他	20	7.0%
農事関連の書類	1	
ペーパーレスはいいこと。でも、広報とか紙媒体やったら端まで見ようと思うけど、公式 LINE で送られてきたものはめんどくさくて見ようと思わないから、広報はペーパーレスにしないでほしい。その他のチラシは見てもないからペーパーレスにしてもいいと思う。	1	
ペーパーレス化することで重要情報の遅れや情報を確認するタイミングを忘れることもあるので安易にコストだけで考えない方がよい。	1	
学童の利用通知が非常に無駄だと思っていました。	1	
なし	1	
記入無し	15	



※問 1 年齢別×問 26 ペーパーレス化した方がよい紙媒体

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
市の広報紙	4 44.4%	8 28.6%	8 28.6%	22 37.3%	16 32.7%	10 23.3%	10 24.4%	8 29.6%	0 0.0%	86 30.2%
市の各種チラシ (全戸配布、隣保回覧)	5 55.6%	17 60.7%	20 71.4%	33 55.9%	31 63.3%	30 69.8%	29 70.7%	13 48.1%	1 100.0%	179 62.8%
その他	0 0.0%	3 10.7%	0 0.0%	4 6.8%	2 4.1%	3 7.0%	2 4.9%	6 22.2%	0 0.0%	20 7.0%
計	9	28	28	59	49	43	41	27	1	285

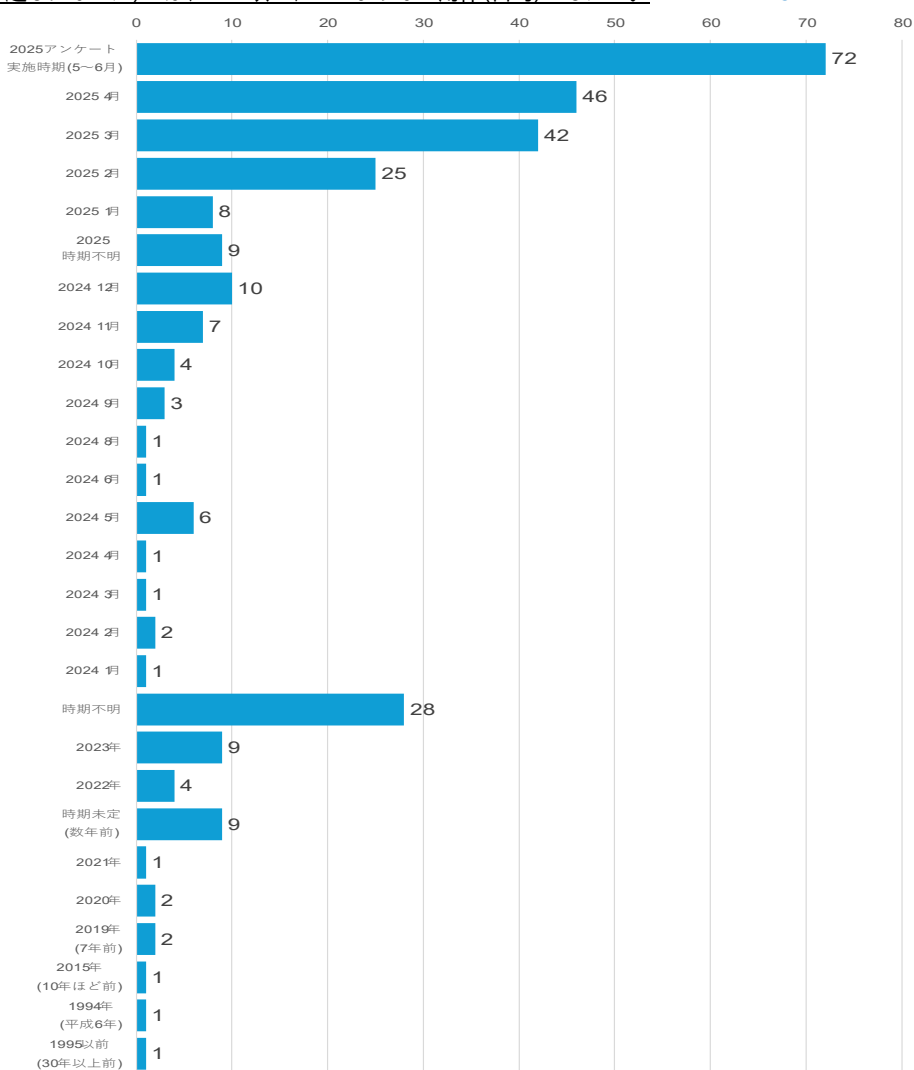


「各種チラシ」のような比較的短期情報は「ペーパーレス化した方がよい」という回答が多数。広報については少数で、現状の紙媒体を重視する声が多いと思われます。

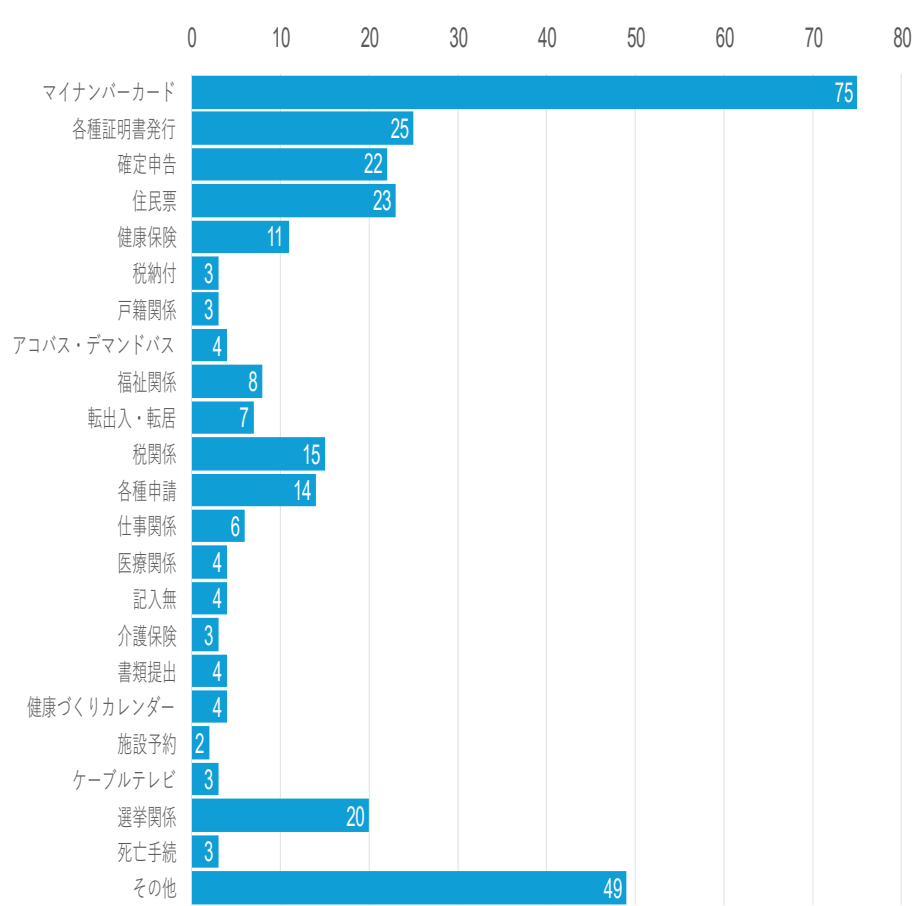
問 27 最後に市役所(支所)をご利用いただいた(お越しになった)のは、いつ頃で、どのようなご用件(目的)でしたか。

n=322

時期(いつ頃)		件数
2025	アンケート実施時期(5~6月)	72
	4月	46
	3月	42
	2月	25
	1月	8
	時期不明	9
2024	12月	10
	11月	7
	10月	4
	9月	3
	8月	1
	6月	1
	5月	6
	4月	1
	3月	1
	2月	2
	1月	1
	時期不明	28
2023年		9
2022年		4
時期未定(数年前)		9
2021年		1
2020年		2
2019年(7年前)		2
2015年(10年ほど前)		1
1994年(平成6年)		1
1995以前(30年以上前)		1
不明		22
利用していない等		3



どのようなご用件(目的)		件数
マイナンバーカード		75
その他		49
各種証明書発行		25
確定申告		22
住民票		23
健康保険		11
税納付		3
戸籍関係		3
アコバス・デマンドバス		4
福祉関係		8
転出入・転居		7
税関係		15
各種申請		14
仕事関係		6
医療関係		4
記入無		4
介護保険		3
書類提出		4
健康づくりカレンダー		4
施設予約		2
ケーブルテレビ		3
選挙関係		20
死亡手続		3
利用なし		2



来庁時期：直近1年以内の来庁が大半を占めています。
 利用目的：マイナンバーの手続きが多数が最多となっています。

問27・1 その際に感じられたご不便やご不満がありましたらお聞かせください。

n=223

※主な意見集約

ご用件（目的）	感じられたこと（主な意見の整理）		※傾向と分析
	肯定的	否定的	
マイナンバーカード	親切・丁寧に対応してもらった。	開庁時間（平日昼間のみ）が不便。手続きに時間がかかる。職員の対応が悪い。	利便性と職員の対応に評価が二分しています。特に、働き世代にとっては平日の日中しか手続きできない点が大きな負担となっています。
各種証明書発行	丁寧に対応してもらった。	コンビニで発行できなかった。待ち時間が長い。	コンビニ交付への期待が高いものの、実際には利用できないケースがあるようです。証明書発行という定型業務での待ち時間も不満の一因となっています。
確定申告	親切・丁寧だった。	待ち時間が非常に長い。庁舎内が寒い。	待ち時間の長さが最大の不満点として挙げられています。多くの市民が集中する時期の対応に課題があることがうかがえます。
住民票、戸籍関係	親切に対応してもらった。	開庁時間が短い（17:15まで）。キッズスペースがほしい。	マイナンバーカードと同様に、開庁時間への不満が目立ちます。また、子育て世代からの具体的な要望（キッズスペース）も出ています。
各種申請、手続き	－	オンライン化・電子申請を望む声が多く。支所では手続きが完結せず、本庁との連携が必要で（窓口に来て）申し訳なく感じる。	窓口に出向くこと自体の負担を感じている市民が多く、電子申請の導入を強く求める傾向があります。支所の権限や機能に関する課題も指摘されています。
その他（福祉、税関係等）	親切だった、説明が丁寧だった。	職員の対応が不親切、愛想が悪い。待ち時間が長い。	全体を通して、職員の接遇と待ち時間が満足度を左右する大きな要因となっています。対応の良い職員がいる一方で、不満を感じさせる対応も散見されるようです。

待ち時間の長さにも最多の不満が見られました。待ち時間の削減には、予約制・番号札・混雑状況の可視化で改善される可能性があります。マイナンバー手続きや確定申告等庁舎訪問は申請時期の関係や年度末など時期的要因で集中しています。混雑対策・予約制導入の検討の余地があります。

証明書交付・税手続きについては、オンライン化・コンビニ交付等の広報啓発を行い、さらに進めていく必要があります。

高齢層は窓口相談型業務の比率が高いと思われることから、対面相談の継続も重要となります。

窓口が分かりにくい／たらい回しとの声もありました。窓口案内や手続き動線の改善のために、ワンストップ化や案内表示の強化が有効となります。

一方で、「特に不便なし」とする回答も一定数存在します。庁舎対応そのものへの満足度は一定程度あると思われます。

※以下主な回答

どのようなご用件(目的)	感じられたこと	時期
マイナンバーカード	不満はなく、優しく丁寧に接して下さいました。	2025.3月
	対応が悪い	2025.3月
	更新手続きに必要な情報が調べても分かりにくい。手続きに時間がかかる。	2025.4月
	速やかに対応頂いた。	2025.4月
	・不便・不満は感じず ・親切、丁寧に対応してもらった。	2025.4月
	昼間しか空いてないので会社を休んでいかなければならない点	2025.1月
	子供のマイナンバーカード更新が本人でないと駄目 子供は大学（大阪）でどう考えても更新が無理 ハガキには代理で行けそうな文言があって無駄足を踏んだ。 期日があるから急いだが無駄足！ 無期限に保管してあると言われたが、信用していません！	2025.1月
	受取に窓口まで行かないといけなかった。学生のため、大学の近くで受け取れたらと思った	2025年

	私ゴトですが、馴染みにくかった。	2025 年初春
	取りに行く日・時間を合わせるのが大変	2024. 11 月
	特になし。ひもづいているか確認してもらえて、やり方も教えてもらった。なので家で家族の分もできてよかった。	2024 年
	休日対応	2024 年
	市役所は平日しか利用できないのが不便です。	2024. 12 月
	やさしく手続きをして頂きました	2024. 12 月
	こちらから声をかけないと対応してもらえない 皆さん下を向いて仕事されてます山東支所	2024. 12 月
	親切に教えて下さいました。	2022. 5 月
	役所は市民に対するサービス業なのに接遇が悪い。 市民が声をかけるまで顔を上げない、こちらを向かない、挨拶もしない。笑顔もない。	不明
	機会のような職員の対応	不明
	たまたま行った時期と時間がよかったのか待たずにスムーズにできた。わからずまごまごしていると優しく対応してくださりうれしかったのを覚えている	3～4 年前
各種証明書発行	挨拶をしない職員さんが多い 対応は普通です	2025. 2 月
	楽天ペイが使えるようになったらいいので特にない。	2025. 3 月
	その時は不満はなかったが、その前に同じ用件で税務課に行き、ついでに税金の口座振替の書類を渡したら自分で銀行に直接持って行くように言われた。持って行くのが面倒だからだろうと思った。	2025. 3 月
	確定申告の待ち時間が長すぎる	2025. 5 月
	ていねいに対応してくれました	2025. 5 月
	委任状	2025. 5 月
	発行する機械がもっと端っこにあったらいいのに。 職員さんに見られてるとやりづらい。	2025. 4 月
	コンビニでもとれますと言われた。	2025. 4 月
	窓口の方はいつもとても丁寧にして下さると思っています	2025. 4 月
	コンビニで取れないので	2025 年
	コンビニで発行できなかった	2024. 9 月
確定申告	不便も不満もありません。 とても親切に対応していただきました。	2025. 2 月
	庁舎内が寒い	2025. 2 月
	丁寧に対応して下さいました。	2025. 3 月
	今年はよくわかる対応であった。	2025. 3 月
	少し待ち時間が長かったですが、職員様の対応には満足です。	2025. 3 月
住民票	担当者の人と話をする最中には自分の子供から目を離すことになるので、安全なキッズスペースがほしい。	2025. 3 月
	紙に記入しないでマイナンバーカードを 読み込ませて取得できるようにする	2025. 3 月
	いつも親切に対応くださりありがとうございます	2025. 5 月
	土、日もしてほしい。	2025 年最近
	愛想が悪い	2024. 12 月
	受付が 17:15 までは平日で仕事終わりに行く時にはきついものがある。 頑張っって早めに職場を出ても、本庁まであと 1、2 分ってところで 17:15 になっちゃうことあって、電話したら待ってもらえたけどちょっとなんでこんなギリギリになって雰囲気だったことがある。せめてあと 15 分延ばして 17:30 までとかにしてほしい。	不明
健康保険	良かった	2025. 5 月
	手続きに不備があり再度市役所に行った	2025. 5 月
	やや不親切な対応でした	2025. 4 月
	特になし。でも駐車券を取るのがめんどんです。	2025. 4 月
税納付	スムーズに納税処理ができ、適切なアドバイスも頂けた	2025. 3 月
	受付、対応よし！ これからもよろしく！	2025. 3 月
	職員の対応が良い	2025. 5 月
	質問しても明確な回答を得られませんでした	2025 年最近

	中の雰囲気が暗い 電気が消えているかと思った	2025. 4 月	
戸籍関係	マイナカードの交付手続きについて説明を受けました。(マイナカードでの処理対応が出来ると知りました。)	2025. 2 月	
アコバス・デマンドバス	皆さんしんせつです。わかり安い様にさせていただきます。有難いです。	2025. 3 月	
	自宅送迎の手続き後に、ハガキで通知しますと伝えられ2週間待ちましたが連絡が来ないので本庁に電話を入れたところ、即対応していただき利用出来ますと言われました。手続き用紙が本庁に届いていなかったのでは？	2025. 4 月	
福祉関係	平日、日中は普通にみんな仕事をしてるのに急にきて欲しい、て言われても無理？ 市役所の傲慢 市役所ほど、日曜日、祝日に行けるようにして欲しい	2025. 3 月	
	書く所を一つ一つ説明していただき、うれしかった。	2025. 4 月	
転出入・転居	支援制度などの情報は何も教えてくれなかった。 結局、工務店さんやお義父さんが教えてくれた。 住民にとっていい情報は教えてくれず、税金はきちっと取っていく印象。どこも同じですが…	2025. 1 月	
各種申請	平日の開庁時間のみの対応。ぜひ電子申請を導入してもらいたい	2025. 5 月	
	役場内はひっこしの準備でいそがしそう。桐山君ガンバツていましたヨ！・・いい感じ！	2025. 5 月	
	いつも雰囲気が暗い	2024 年秋	
	わざわざ申請のために市役所に出向くのは面倒。インターネットを利用した申請ができると便利。	2022 年	
	待ち時間が長かった	不明	
仕事関係	和田山の本庁舎まで行かないと申請できないこと。多少の待ち時間が発生すること。不備があればまた出直さなければならないこと。	2025. 1 月	
医療関係	昼休みには、人が少なく、(仕方ないとわかっていますが)こちらで昼休み中に終わらせようと思っていたら、想定以上にいろいろ時間がかかったこと。	2025. 5 月	
介護保険	デジタル化と言いつつなぜ生野の住民が入手の為本庁まで行くのですか。生野支所で出来ること。すべきと思います。	2025. 5 月	
	ていねいに説明していただきました。	2025. 5 月	
健康づくりカレンダー	窓口の方は感じが良いと思う。	2025. 4 月	
選挙関係	90 代で携帯も使わずあさ go など利用できない 全但バスが無くなれば交通手段がない	1994 年	
死亡手続	待ち時間が長かった	2024 年秋	
忘れた	覚えてないけど、分からない事があり質問等した時に愛想が悪い、態度が悪い人がちらほら居て行きたくなくなります。	何年も前	
その他	地籍調査の確認について	地籍調査課の窓口での問い合わせ等資料発行を紙ベースのみのので不便を感じる。	2025. 2 月
	児童手当の手続き	支所が家に近くありがたいが、ややこしい手続きになると本庁舎に連絡を取りながらの手続きになるので申し訳なくなる。	2025. 3 月
	書類受領	オンライン申請、オンライン受領ができる内容が増えれば便利	2025. 5 月
	コウノトリが来ていたことをお知らせに	こちらから発信できる SNS がないのでは	2025. 5 月
	財産区賦課金の納付	市役所の方はいつでも大変親切に対応してくださる。 昔の役場時代とはぜんぜん違います(昔の職員の方、すいません)	2025. 5 月
	文書の提出	対応は良かった	2025. 5 月
	飼い犬の狂犬病予防接種の届け	手続きに時間がかかり長い時間、待たされた	2025. 4 月
	文化協会の件	その時は無かったが、以前対応が遅かった。	2025. 4 月
	戦没者関係	対応がよかった(山東窓口の方々)	2025. 4 月
	田の水路の件	建設課へすぐとりついでくださった。←よかった点	2025. 4 月
	グラウンドの鍵を借り	返却に手間取った	2024 年秋ごろ
	障害者手帳手続きの更新	福祉課におられた方に事前に電話で内容を伝え、窓口まで行ったのに対応された方が別の方で、二度手間になった。 電話対応された方が、ずっと席に座っていて実際に対応された方が、その方にいちいち聞きに行くという対応をされ、非常に不愉快であった、福祉課の対応は基本的に感じが悪い。	2024 年

市議会議員との面談	庁舎内ガイドが欲しいのと、具体的な要件以外の問合せを職員に声かけにくい雰囲気である。	2024. 12 月
明らかに還付金詐欺の電話でした(そのまま気付かず)	市役所の介護保険課の〇〇です。還付金詐欺の手続きの封筒が・・・昨日が期限でした。市役所に行き介護保険課の〇〇さんはおられる、本当に還付金があるのか、たずねました。2～3人の職員でコソコソ話ばかり、あげくのはてに消費者生活センターに電話して下さいと電話番号を書いたメモを渡されました。待っている間に冷静になり、介護保険課の〇〇さんはおられるのか？還付金は本当にあるのかたずねましたら、ナイとのこと。これだけ世の中で騒がれている時に「これはサギでは？警察に」という一言がどなたからありませんでした。いくら職務が違え、あまりにも「おそまつな対応」に愕然としました。山東支所です。	2024 年以前
図書の貸出し返却	わかりにくいことを聞きにくい	よく行く

問 27・2「こんなサービスがあれば便利だ」と感じられた点（デジタルを活用したものも含めて）について、ご意見があればお聞かせください。 n=52

※主な意見をテーマ別に集約

テーマ	意見 ※傾向と分析
窓口サービスの拡充	土日や平日夜間も開庁してほしい。 →働き世代を中心に、現在の開庁時間では市役所を利用しにくいという切実な声が多く、時間外窓口の開設が強く望まれています。
オンライン化・デジタル化の推進	各種証明書をコンビニで発行できるようにしてほしい。全ての書類をインターネットで申請・手続きできるようにしてほしい。回覧板をオンライン化してほしい。 →「いつでも・どこでも」手続きができるオンライン申請への期待が非常に高いです。また、自治会活動の負担を軽減するための回覧板のデジタル化など、地域活動への ICT 活用を望む声も見られます。
3：情報提供の改善	自分が利用できる支援制度を自動で表示してくれるような仕組みがほしい。回覧された情報をネットで再確認したい。 →市民は「知らないことで損をしたくない」と感じており、プッシュ型の情報提供や、後からでも確認できるデジタルアーカイブの必要性を指摘しています。
交通・インフラ	あさ Go のチケット制が不便、オンライン決済にしてほしい。市内循環バスを運行してほしい。 →デマンド交通の利便性向上（キャッシュレス化）や、より広域をカバーする公共交通へのニーズがあります。

※以下主な回答

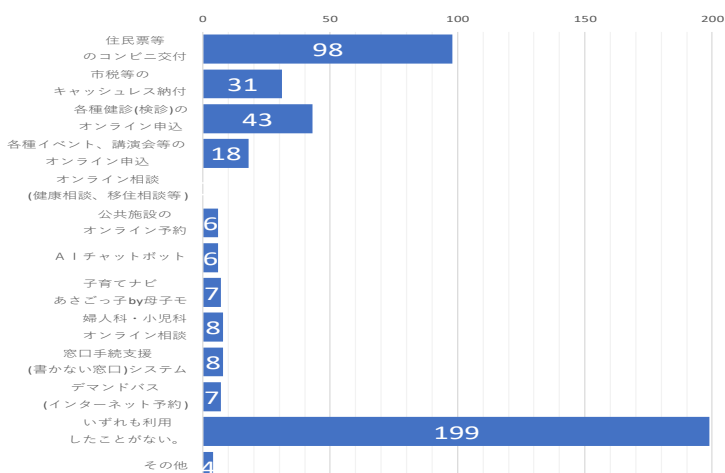
ご意見	(参考)	
	どのようなご用件(目的)	来庁時期
土日の平日と同様の対応	マイナンバーカード	2025. 3 月
役所が土日や平日夜にあっていて便利。 利用者で税金を多く納めているのは平日働いている層なので。 またスポーツや学習についてもそうした層が提案、主導、参加しやすいようにしてほしい。		2025. 4 月
自分たちにとって利用できる(申請できる)制度をパッと表示でき、すぐに利用できる機械？が欲しい。※あまりにも知らなさすぎて損していないかいつも気になっている。スタッフの手をかけずともマイナンバーなどですぐに申請できるのを教えてもらえたらなあ。		2025. 4 月
住民票やコンビニでとれば楽です		2025. 4 月
住民票やコンビニでとれば楽です		2025. 1 月
昔の役場の方が声かけしやすかった。		2025 年初春
高齢者の各種届け出書類など、保管サービス（独居で手続きに必要な書類が病気や認知の進行などで、保管の管理が困難な時など）		2024. 3 月
土日の市議会開催 議員が提案しやすいように議会事務局にサポートする職員を増員する。 企業と市の間での DX 化 朝来市内でお金を使うことが少ない→税収を増やすには、市民が市内でお金を落としやすいように、ネットで市内で購入できる日用品等を検索でき、配達してもらえる、又は取りに行く。しかも Amazon などより安いようなシステムがほしい。日数は巨大企業よりかかっても構わないと思う。 市内の求人情報をハローワークとは別に、市役所でも管理してほしい。ケーブルテレビには大きな企業ばかり求人が出ており、零細企業の求人は載せられることもないし、掲載を問われることもない。 四町が合併したが、いまだに地区ごとに分断している。市役所からそれをなくして行ってほしい。具体的には支所の廃止。		不明
LINE で「元気ですか？」など少しのやりとりを毎日できるサービスがあればおもしろい。		3～4 年前

ごみの収集情報とても助かっています。		確定申告	2025. 3 月
市役所に取りに行かなければならない証明書関係を、なるべく多くコンビニでも発行できるようにしてほしい。 あさ Go に乗るための手続きが煩雑で、周囲の人たちにあまり認知されていない。チケット制が不便。カードや QR コードでのオンライン決済をその場でできるようにして欲しい。 朝来医療センターに産婦人科と小児科がほしい。 町の回覧板はオンライン化してほしい。		住民票	2025. 3 月
空き家を利用して商売を始める人に向けた「朝来市にぎわいなんとか」の空き家情報を商売をする人、したい人に優先的に紹介してほしい			2025. 5 月
用紙記入のサンプル(記入例)			数年前
プレミアム付デジタル商品券で買い物する人の列に並んだらスーパーで決済に時間がかかり、自分もこうなるのか？と思うと買えません。 クオカードみたいなもので欲しいです。			2023. 5 月
ケーブルテレビの過去の番組も含め オンデマンドで視聴出来れば better		税納付	2025. 3 月
市民税の自動引き落とし			2025 年最近
ちいさな会議、打ち合わせが出来る室を役場内に有ればいいのにな！…現在は区の公民館か、マインホール 1F でしている(10 人までの打合せ会)		各種申請	2025. 5 月
全ての書類をインターネットを利用して申請・手続きができると良い。 また、地区の常会等で配布される書類もデジタルを活用してペーパーレスに出来ると良い。(各家庭へ配布するのが大変なので。)			2022 年
電子申請できる項目を増やしてほしい。 回覧で回った情報をもう一度ネットで確認したい。		仕事関係	2025. 1 月
来庁するのは時間内でもいいが、例えば申請書に何があるとか、事前に書き込めるとか、申請できるとかのサービスがあれば、お互いに時間短縮になることも多いのではと思います		医療関係	2025. 5 月
放デイ利用の自己負担金の返戻手続→はじめから助成して、手続不要にしてほしい。			2025. 4 月
「ゴミ出しサポートアプリ」 例えば「蛍光灯」で検索すると、何ごみの分類で、回収日が何日かすぐにわかるような。		選挙関係	2025 年数か月前
マイナンバーカードの家族による受取			2024. 10 月
インターネットで投票出来たら良い			2024 年
市内循環バスの運行。デマンドバスでは不便ではないか？			2024 年
地籍調査の確認について	現地調査した地図情報がスマートフォン、パソコン等で最終確認(デジタル活用したもの)が出来れば良い。個人の一筆地籍情報のデジタル表示で発行出来るようにしてほしい。	その他	2025. 2 月
学童クラブ利用料支払い	学童クラブ料金コンビニで納付できたらありがたい		2025. 5 月
①マラソン会議参加 ②民生委員定例会 ③市議会モニター移植式	広報配布、隣保回覧は地区によって配布時期に差が有る。よって、終了済みの案内を見る事が多いので、スマホ配信を望む		2025. 5 月
竹粉碎機借用	借用申請手続きがスマホやパソコンでできれば便利ではあるが、あえてそうする必要もない。市役所に行くことで、目的以外の情報を得ることができる。		2025. 4 月

6 朝来市のデジタル化について

問 28 朝来市が実施している次の I C T やデジタル技術を活用した施策で、利用したことがあるものを教えてください。※複数回答 n=435

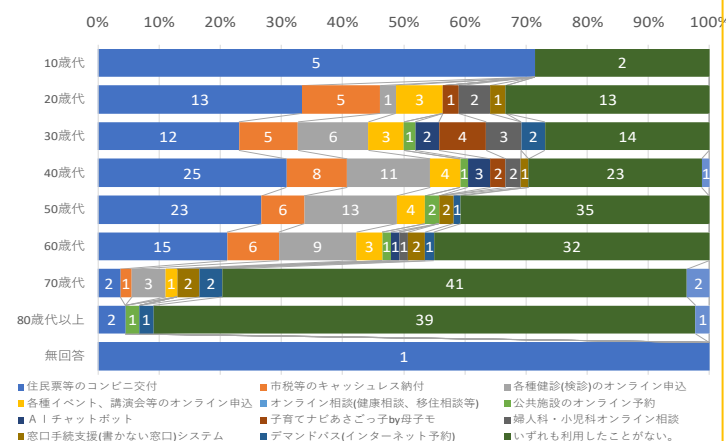
	回答数	割合
住民票等のコンビニ交付	98	22.5%
市税等のキャッシュレス納付	31	7.1%
各種健診(検診)のオンライン申込	43	9.9%
各種イベント、講演会等のオンライン申込	18	4.1%
オンライン相談(健康相談、移住相談等)	0	0.0%
公共施設のオンライン予約	6	1.4%
A I チャットボット	6	1.4%
子育てナビあさごっ子 by 母子モ	7	1.6%
婦人科・小児科オンライン相談	8	1.8%
窓口手続支援(書かない窓口)システム	8	1.8%
デマンドバス(インターネット予約)	7	1.6%
いずれも利用したことがない。	199	45.7%
その他	4	0.9%
納税証明書 1	そもそも ICT を理解していない 1	記入無し 2



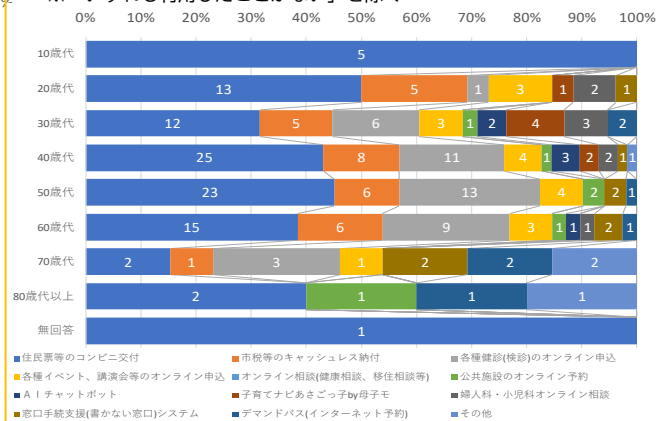
※問 1 年齢別×問 28 利用したことのある I C T ・デジタルを活用した施策

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
住民票等のコンビニ交付	5	13	12	25	23	15	2	2	1	98
市税等のキャッシュレス納付	0	5	5	8	6	6	1	0	0	31
各種健診(検診)のオンライン申込	0	1	6	11	13	9	3	0	0	43
各種イベント、講演会等のオンライン申込	0	3	3	4	4	3	1	0	0	18
オンライン相談(健康相談、移住相談等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公共施設のオンライン予約	0	0	1	1	2	1	0	1	0	6
A I チャットボット	0	0	2	3	0	1	0	0	0	6
子育てナビあさごっ子 by 母子モ	0	1	4	2	0	0	0	0	0	7
婦人科・小児科オンライン相談	0	2	3	2	0	1	0	0	0	8
窓口手続支援(書かない窓口)システム	0	1	0	1	2	2	2	0	0	8
デマンドバス(インターネット予約)	0	0	2	0	1	1	2	1	0	7
いずれも利用したことがない。	2	13	14	23	35	32	41	39	0	199
その他	0	0	0	1	0	0	2	1	0	4
計	7	39	52	81	86	71	54	44	1	435



※「いずれも利用したことがない」を除く



問 29 利用してみても感想をお聞かせください。

n=143

※主な意見集約

ご用件（目的）	感想 ※傾向と分析
住民票等のコンビニ交付	「便利」「助かる」という意見が圧倒的多数。「市役所の開庁時間を気にしなくてよい」「休日や夜間でも取得できる」「手数料が安い」「近くて便利」。 →利便性が非常に高く評価されており、市民のニーズに合致したサービスであることがうかがえます。
市税等のキャッシュレス納付	【肯定的】：「自宅でいつでも支払えて便利」「銀行やコンビニに行かなくていい」。 【否定的】：手数料がかかった。使える電子マネーの種類が少ない。 →利便性は評価されているものの、手数料の発生や対応決済ブランドの少なさが利用の障壁となっています。
各種健診(検診)のオンライン申込	「便利」「簡単」「スムーズ」との意見が多数。「郵送の手間が省ける」「締切間近でも焦らず申し込めた」。 →郵送手続きに比べて、時間や手間を削減できる点が評価されています。
AI チャットボット	「ごみの分別について聞けるので便利」という肯定的な意見がある一方、「精度が悪く、『勉強します』との回答が多い」という厳しい指摘もある。 →特定の用途（ごみ分別）では有効に機能しているものの、より複雑な問い合わせに対応できるだけのAIの精度が課題です。

45.7%が「いずれも利用したことがない」と回答しています。利用されたものの中では「住民票等のコンビニ交付」（22.5%）が最も多く、利用者からは「便利だった」という肯定的な意見が多数寄せられています。

※以下主な回答

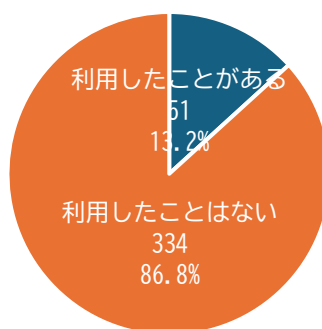
感想	件数
住民票等のコンビニ交付 市役所が開いている時間は基本的に仕事なのでコンビニでいつでも取れるのは本当にありがたかった。仕事の繁忙期は休みも取れないので助かる。/便利だった。開庁に合わせる必要がない/便利/窓口交付時間外でも対応しているので便利/近くで取れて、便利/時間を気にしなくて良い/休日に住民票を取得出来て便利。/なんか面倒くさいなあと思いました/買い物の場所で行え、移動したりする必要がなく便利だった/楽/安くて手軽/急に必要になった時はとても助かった。/日曜日でも交付でき良かった/市役所まで出向かなくて良いし、いつでも利用できるのもとても良かった。/いつでも取りに行けるので便利/簡単だった/近いコンビニ時間内指定はあるが昼休みも利用可、仕事に出張時も可/思っていたより簡単に操作できた。/利用が不慣れで操作に手間どる/窓口時間を気にしなくていい為楽になった。価格も安い/楽/平日に行けないので便利/母(車椅子)の代理で抄本をとった。市役所2往復回避の為初めて試して。2往復の方が楽だったかも/便利でよい/市役所に行く必要がなく、いつでも交付できるが、写しの場合に限る。/市役所で説明していただいてから行きました。使い方が分かると便利だと思います。	77
市税等のキャッシュレス納付 家にいて出来るのが良かった/手数料がかかったので損した気分/とても楽だが、証明書の発行もオンラインでできれば/勝手に納付されてるので、期限を気にしなくて良い/PayPayの利用制限があって断念した/自動車税が家で支払えて良かった、べんり(楽天ペイ)/便利だが支払いの時期が重なるので、クレジットカードの上限がいっぱいで結局カードの繰り上げ支払いして手間がかかる。/便利/いつでも決済できて便利/コンビニや銀行に行かなくていいし、夜遅くても家から支払えるのは助かる/いつでもどこでも納付できるのでとても良かった。ただ物によって使える電子マネーが変わるのでややこしいし、もっと使える種類を増やしてほしい。/とても便利です。時間に縛られないので助かります	12
各種健診(検診)のオンライン申込 郵送の手間がなく早くて便利/簡潔でした/手取り早い/簡単/便利//調子が悪すぎて家から出れない時にオンラインでして薬をもらった/家にいて予約出来るので便利/自宅で自由時間に申請でき大変良い/ポストまで行かなくてもいいので便利/わかりにくくもなく、現代社会対応化になっている/手続きがオンラインだったので、スムーズに待ち時間なく予約できてよかった。/申込みべ切り間近でもあせらず申し込めたのでよかった/申込がされているのか分からなかった/コロナ予約→手段が選べなかったような印象があって好きじゃない。	25
各種イベント、講演会等のオンライン申込 便利だ/ハガキを返送する手間が省けて、便利だった/老後、安心して免許返納できるか心配です/思ったより簡単にできました。/申込みがスムーズで良かった/座席の埋まり具合など確認できるので良かった。	9
公共施設のオンライン予約 オンライン予約可能な施設を増やしてほしい/直に窓口で手続きするより速い。	2
AI チャットボット もう少し精度を高めてもらえればありがたいです。/精度が悪く、勉強しますとの回答多し(デマンドに対する質問)/良かった/ごみの分別について聞けるのでとても便利。ごみの分別で迷ったときはいつもちゃすりんにお世話になっています。	4
子育てナビあさごっ子 by 母子モ 予防接種の管理ができ、とても便利です。/使いにくい/予防接種忘れがなくて便利。子供の体調が悪い時にも使える。朝来市内で受診可能な小児科が一目で分かるとより使いやすいと思う。(特に土日)	3

婦人科・小児科オンライン相談	
相談に丁寧に応えて頂き、とても参考になった。/ラインで気軽に相談できた。/何度か使わせていただいています。受診に迷ったりした時に無料で相談できるのはありがたいです。/丁寧に対応してもらえ、早めに返信が来たのでありがたかった。気軽に相談ができるので、今後も利用したい。/妊婦のとき相談した。セカンドオピニオンみたいで気持ちが安心した。/夜でも気軽に相談でき、回答も丁寧でありがたいです。	6
窓口手続支援(書かない窓口)システム	
面倒くさい/窓口対応は親切で対応も良かったです。	2
デマンドバス(インターネット予約)	
すぐに予約、キャンセルもしやすい/便利であるが、無断キャンセルなどのリスクもある。/デマンドバス大変良かった。	3

問 30 上記のオンラインで手続可能な申請を利用したことがありますか。※複数回答

n=385

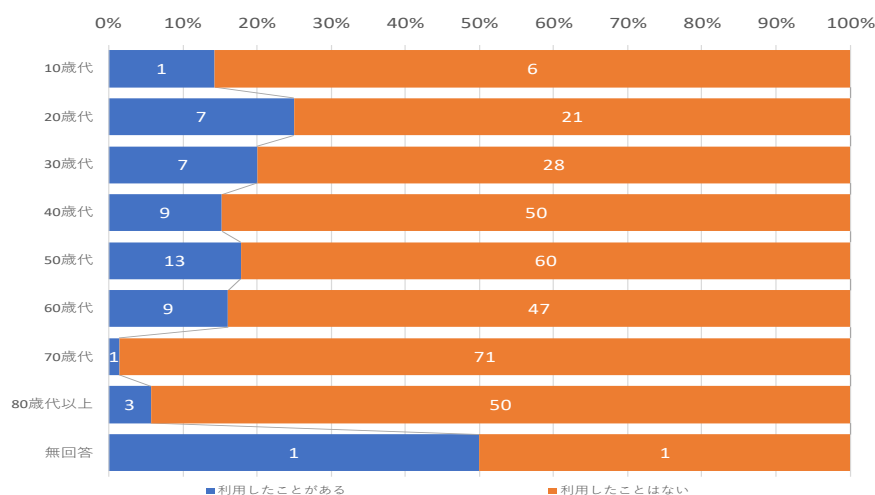
	回答数	割合
利用したことがある	51	13.2%
利用したことはない	334	86.8%



※問 1 年齢別×問 30 オンライン手続きの利用

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
利用したことがある	1	7	7	9	13	9	1	3	1	51
	14.3%	25.0%	20.0%	15.3%	17.8%	16.1%	1.4%	5.7%	50.0%	13.2%
利用したことはない	6	21	28	50	60	47	71	50	1	334
	85.7%	75.0%	80.0%	84.7%	82.2%	83.9%	98.6%	94.3%	50.0%	86.8%
計	7	28	35	59	73	56	72	53	2	385



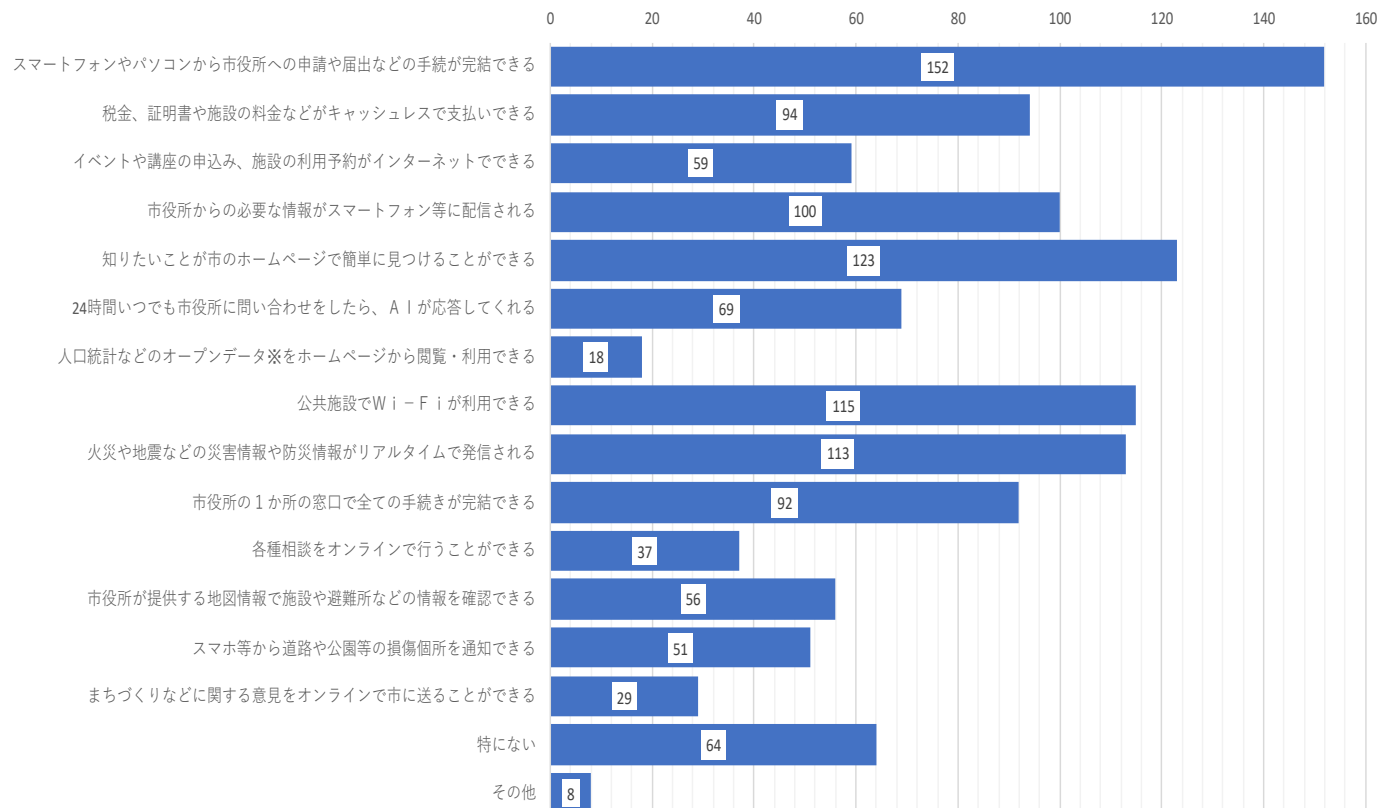
問 30・2 オンラインで手続可能な申請にどのような申請があればよいと思いますか n=29

回答
スポーツ施設利用申請
マイナンバー更新手続き。
学童の場合の申し込み（継続の場合も）
平日いける時間のない人向けのサービスを優先してほしい。児童や介護は会社から有給や特別休暇を比較的とりやすいため優先度はひくくないか。働いてない人向けの申告も同じ。
またオンライン決済やサービスで手数料がかからないようにしてほしい。
特定建設作業の届出
子ども園の一時預かりを市で管理して欲しい。園に直接連絡しても、忙しそうで頼みづらいことがあるので、市がこの園ならこの日行けますと、割り振ってくれるとありがたい。
医療機関の関係者だが、高齢者のインフルエンザワクチンの問診票や役所への申請を紙運用だけでなく、医療機関のDX化状況に応じてデジタル化してほしい。
保育園の手続き（継続）
問 27 のとおり（認定調査票入手のため、デジタル化と言いつながら生野の住民が入手の為本庁まで行くのですか。生野支所で出来ること。すべきと思います。）
パソコン、スマートフォンを使えないので利用出来ません。
確定申告の際長時間まったのでネットで予約とすいている時間がわかる様にこみぐあいがわかる様にできないか。
※朝 9:00～13:00 までかった。
オンラインの手続の仕方がよくわからないので利用はしません
その前に問 30 の項目の市民への周知広報活動が必要だと思う。
その他(ない、特にない、思いつかない、わからない等)16 件

86.8%が「オンラインで手続可能な申請を利用したことはない」と回答しています。申請可能な手続きが十分に認知されていないと思われます。

問 31 朝来市の行政サービスとして充実してほしいサービスを選んでください n=1,180

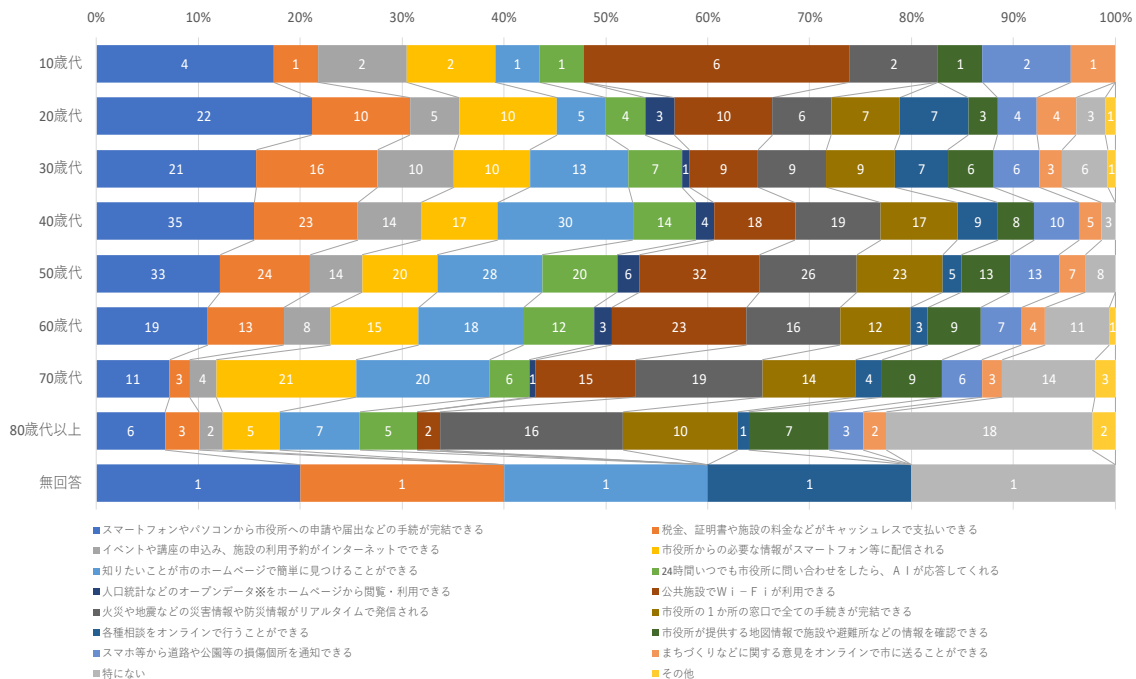
	回答数	割合
スマートフォンやパソコンから市役所への申請や届出などの手続きが完結できる	152	12.9%
税金、証明書や施設の料金などがキャッシュレスで支払いできる	94	8.0%
イベントや講座の申込み、施設の利用予約がインターネットでできる	59	5.0%
市役所からの必要な情報がスマートフォン等に配信される	100	8.5%
知りたいことが市のホームページで簡単に見つけることができる	123	10.4%
24時間いつでも市役所に問い合わせをしたら、A Iが応答してくれる	69	5.8%
人口統計などのオープンデータをホームページから閲覧・利用できる	18	1.5%
公共施設でW i - F iが利用できる	115	9.7%
火災や地震などの災害情報や防災情報がリアルタイムで発信される	113	9.6%
市役所の1か所の窓口で全ての手続きが完結できる	92	7.8%
各種相談をオンラインで行うことができる	37	3.1%
市役所が提供する地図情報で施設や避難所などの情報を確認できる	56	4.7%
スマホ等から道路や公園等の損傷個所を通知できる	51	4.3%
まちづくりなどに関する意見をオンラインで市に送ることができる	29	2.5%
特にない	64	5.4%
その他	8	0.7%
Ai は万能ではなくまともな受け答えができるサービスを みたことがないので安易に考えないでほしい。		
ICT を理解していない		
安心できることが最重要		
防犯情報(県警と連携して)		
ゴミ		
わかりません		
記入無し	3	



※問 1 年齢別×問 31 充実してほしいサービス

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

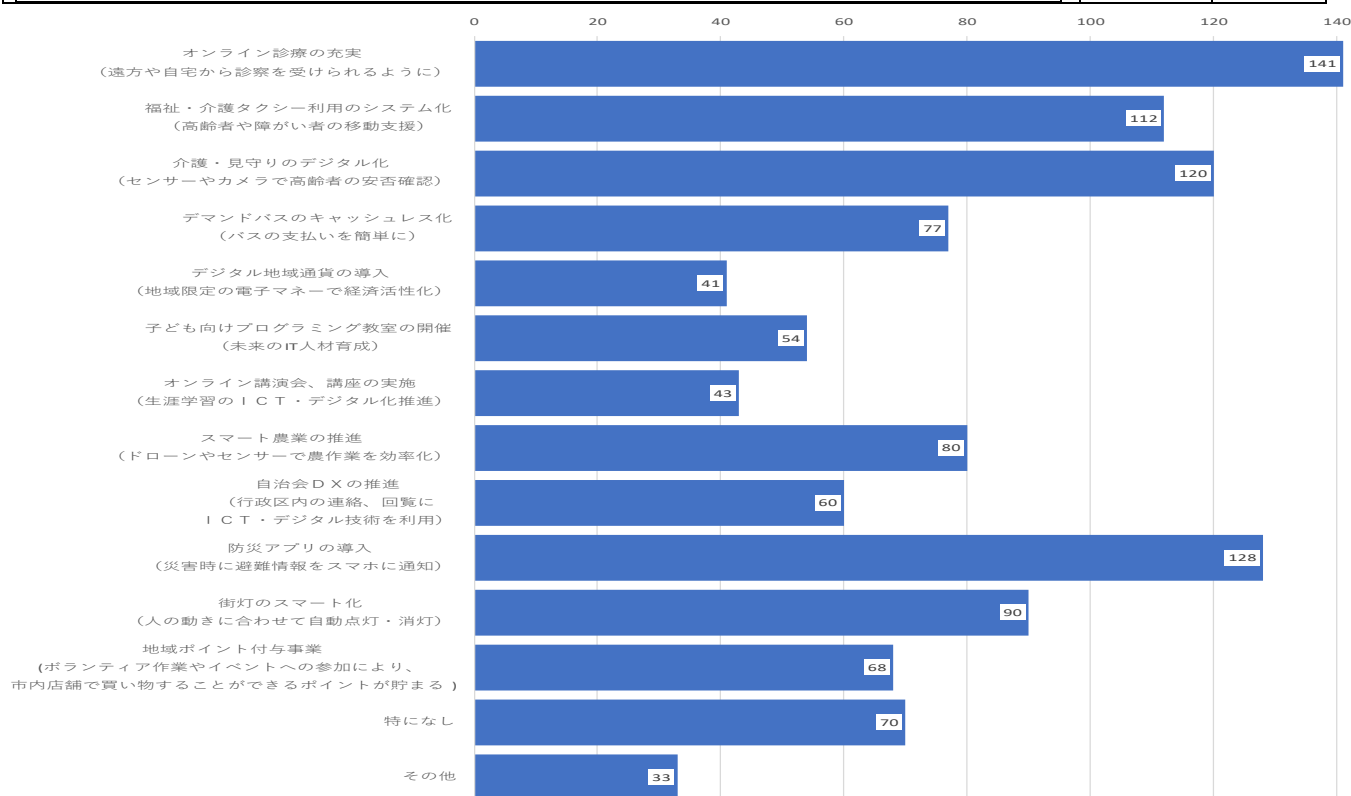
	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
スマートフォンやパソコンから市役所への申請や届出などの手続きが完結できる	4 17.4%	22 21.2%	21 15.7%	35 15.5%	33 12.1%	19 10.9%	11 7.2%	6 6.7%	1 20.0%	152 12.9%
税金、証明書や施設の料金などがキャッシュレスで支払いできる	1 4.3%	10 9.6%	16 11.9%	23 10.2%	24 8.8%	13 7.5%	3 2.0%	3 3.4%	1 20.0%	94 8.0%
イベントや講座の申込み、施設の利用予約がインターネットでできる	2 8.7%	5 4.8%	10 7.5%	14 6.2%	14 5.1%	8 4.6%	4 2.6%	2 2.2%	0 0.0%	59 5.0%
市役所からの必要な情報がスマートフォン等に配信される	2 8.7%	10 9.6%	10 7.5%	17 7.5%	20 7.4%	15 8.6%	21 13.7%	5 5.6%	0 0.0%	100 8.5%
知りたいことが市のホームページで簡単に見つけることができる	1 4.3%	5 4.8%	13 9.7%	30 13.3%	28 10.3%	18 10.3%	20 13.1%	7 7.9%	1 20.0%	123 10.4%
24 時間いつでも市役所に問い合わせをしたら、A I が応答してくれる	1 4.3%	4 3.8%	7 5.2%	14 6.2%	20 7.4%	12 6.9%	6 3.9%	5 5.6%	0 0.0%	69 5.8%
人口統計などのオープンデータをホームページから閲覧・利用できる	0 0.0%	3 2.9%	1 0.7%	4 1.8%	6 2.2%	3 1.7%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	18 1.5%
公共施設でWi-Fi が利用できる	6 26.1%	10 9.6%	9 6.7%	18 8.0%	32 11.8%	23 13.2%	15 9.8%	2 2.2%	0 0.0%	115 9.7%
火災や地震などの災害情報や防災情報がリアルタイムで発信される	2 8.7%	6 5.8%	9 6.7%	19 8.4%	26 9.6%	16 9.2%	19 12.4%	16 18.0%	0 0.0%	113 9.6%
市役所の 1 か所の窓口で全ての手続きが完結できる	0 0.0%	7 6.7%	9 6.7%	17 7.5%	23 8.5%	12 6.9%	14 9.2%	10 11.2%	0 0.0%	92 7.8%
各種相談をオンラインで行うことができる	0 0.0%	7 6.7%	7 5.2%	9 4.0%	5 1.8%	3 1.7%	4 2.6%	1 1.1%	1 20.0%	37 3.1%
市役所が提供する地図情報で施設や避難所などの情報を確認できる	1 4.3%	3 2.9%	6 4.5%	8 3.5%	13 4.8%	9 5.2%	9 5.9%	7 7.9%	0 0.0%	56 4.7%
スマホ等から道路や公園等の損傷箇所を通知できる	2 8.7%	4 3.8%	6 4.5%	10 4.4%	13 4.8%	7 4.0%	6 3.9%	3 3.4%	0 0.0%	51 4.3%
まちづくりなどに関する意見をオンラインで市に送ることができる	1 4.3%	4 3.8%	3 2.2%	5 2.2%	7 2.6%	4 2.3%	3 2.0%	2 2.2%	0 0.0%	29 2.5%
特にない	0 0.0%	3 2.9%	6 4.5%	3 1.3%	8 2.9%	11 6.3%	14 9.2%	18 20.2%	1 20.0%	64 5.4%
その他	0 0.0%	1 1.0%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	3 2.0%	2 2.2%	0 0.0%	8 0.7%
計	23	104	134	226	272	174	153	89	5	1,180



「スマートフォンやパソコンから市役所への申請や届出などの手続きが完結できる」(12.9%)、「知りたいことが市のホームページで簡単に見つけることができる」(10.4%)、「公共施設でWi-Fi が利用できる」(9.7%) などが上位に挙がりました。

問 32 地域の暮らしにICTやデジタル技術がどのように活用されると便利になると思いますか※複数回答 n=1,117

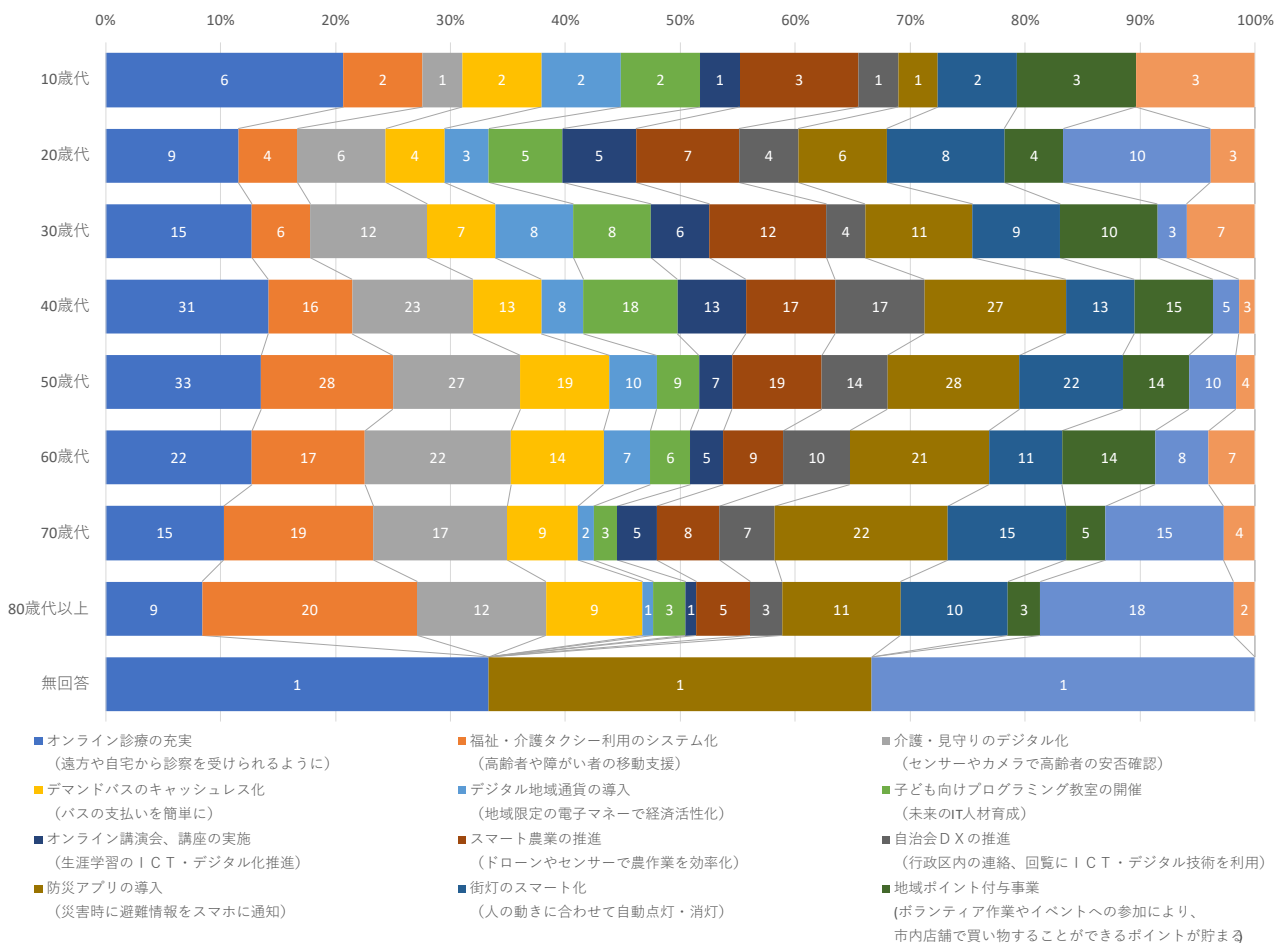
	回答数	割合
オンライン診療の充実（遠方や自宅から診察を受けられるように）	141	12.6%
福祉・介護タクシー利用のシステム化（高齢者や障がい者の移動支援）	112	10.0%
介護・見守りのデジタル化（センサーやカメラで高齢者の安否確認）	120	10.7%
デマンドバスのキャッシュレス化（バスの支払いを簡単に）	77	6.9%
デジタル地域通貨の導入（地域限定の電子マネーで経済活性化）	41	3.7%
子ども向けプログラミング教室の開催（未来のIT人材育成）	54	4.8%
オンライン講演会、講座の実施（生涯学習のICT・デジタル化推進）	43	3.8%
スマート農業の推進（ドローンやセンサーで農作業を効率化）	80	7.2%
自治会DXの推進（行政区内の連絡、回覧にICT・デジタル技術を利用）	60	5.4%
防災アプリの導入（災害時に避難情報をスマホに通知）	128	11.5%
街灯のスマート化（人の動きに合わせて自動点灯・消灯）	90	8.1%
地域ポイント付与事業（ボランティア作業やイベントへの参加により、市内店舗で買い物することができるポイントが貯まる）	68	6.1%
特になし	70	6.3%
その他	33	3.0%
上記に働いている層向けの内容が含まれていない。主として納税している層を重視し、学習機会や関係構築、地域の不具合（騒音、落書き、ごみ、役所事）の困りに対応してください。		
熊が頻出する場所への熊よけロボットの設置。もしくは柵の設置。子供の安全な通学路の確保。		
議会をタイムリーに流す。スピーディーな再配信		
スマートホンでの「被保険者証」アプリ表示		
（デジタル地域通貨）：並んでまで取得するのが苦手、（デジタル地域通貨と地域ポイント）：各家庭に配布の方が活用しやすいのでは？		
すべて		
土、日もしてほしい。		
配しんしたと思いこまないで！！		
ICTを理解していない		
分からない	2	
記入無し	22	



※問 1 年齢別×問 17 利用したことのある決済サービス

※回答数と一致させるため、「年齢区分」に「無回答」の項目を入れています。

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	無回答	計
オンライン診療の充実（遠方や自宅から診察を受けられるように）	6 20.7%	9 11.5%	15 12.7%	31 14.2%	33 13.5%	22 12.7%	15 10.3%	9 8.4%	1 33.3%	141 12.6%
福祉・介護タクシー利用のシステム化（高齢者や障がい者の移動支援）	2 6.9%	4 5.1%	6 5.1%	16 7.3%	28 11.5%	17 9.8%	19 13.0%	20 18.7%	0 0.0%	112 10.0%
介護・見守りのデジタル化（センサーやカメラで高齢者の安否確認）	1 3.4%	6 7.7%	12 10.2%	23 10.5%	27 11.1%	22 12.7%	17 11.6%	12 11.2%	0 0.0%	120 10.7%
デマンドバスのキャッシュレス化（バスの支払いを簡単に）	2 6.9%	4 5.1%	7 5.9%	13 5.9%	19 7.8%	14 8.1%	9 6.2%	9 8.4%	0 0.0%	77 6.9%
デジタル地域通貨の導入（地域限定の電子マネーで経済活性化）	2 6.9%	3 3.8%	8 6.8%	8 3.7%	10 4.1%	7 4.0%	2 1.4%	1 0.9%	0 0.0%	41 3.7%
子ども向けプログラミング教室の開催（未来の IT 人材育成）	2 6.9%	5 6.4%	8 6.8%	18 8.2%	9 3.7%	6 3.5%	3 2.1%	3 2.8%	0 0.0%	54 4.8%
オンライン講演会、講座の実施（生涯学習の ICT・デジタル化推進）	1 3.4%	5 6.4%	6 5.1%	13 5.9%	7 2.9%	5 2.9%	5 3.4%	1 0.9%	0 0.0%	43 3.8%
スマート農業の推進（ドローンやセンサーで農作業を効率化）	3 10.3%	7 9.0%	12 10.2%	17 7.8%	19 7.8%	9 5.2%	8 5.5%	5 4.7%	0 0.0%	80 7.2%
自治会 DX の推進（行政区内の連絡、回覧に ICT・デジタル技術を利用）	1 3.4%	4 5.1%	4 3.4%	17 7.8%	14 5.7%	10 5.8%	7 4.8%	3 2.8%	0 0.0%	60 5.4%
防災アプリの導入（災害時に避難情報をスマホに通知）	1 3.4%	6 7.7%	11 9.3%	27 12.3%	28 11.5%	21 12.1%	22 15.1%	11 10.3%	1 33.3%	128 11.5%
街灯のスマート化（人の動きに合わせて自動点灯・消灯）	2 6.9%	8 10.3%	9 7.6%	13 5.9%	22 9.0%	11 6.4%	15 10.3%	10 9.3%	0 0.0%	90 8.1%
地域ポイント付与事業（ボランティア作業やイベントへの参加により、市内店舗で買い物することができるポイントが貯まる）	3 10.3%	4 5.1%	10 8.5%	15 6.8%	14 5.7%	14 8.1%	5 3.4%	3 2.8%	0 0.0%	68 6.1%
特になし	0 0.0%	10 12.8%	3 2.5%	5 2.3%	10 4.1%	8 4.6%	15 10.3%	18 16.8%	1 33.3%	70 6.3%
その他	3 10.3%	3 3.8%	7 5.9%	3 1.4%	4 1.6%	7 4.0%	4 2.7%	2 1.9%	0 0.0%	33 3.0%
計	29	78	118	219	244	173	146	107	3	1,117



「オンライン診療の充実」（12.6%）、「防災アプリの導入」（11.5%）、「介護・見守りのデジタル化」（10.7%）など、防災・医療・福祉分野での活用に高い期待が寄せられています。

7DX全般についてのご意見、ご要望について

問 33 最後に、朝来市の DX 推進について、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

n=86

※主なテーマ別に集約

テーマ	意 見 ※傾向と分析
デジタルデバйдへの懸念と配慮の要求	「高齢者はついていけない」「スマホや PC を使えない人もいることを念頭においてほしい」「デジタル難民が出ないようにしてほしい」。 →最も多く見られた意見です。DX による利便性向上を認めつつも、高齢者などが情報やサービスから取り残されることへの強い懸念があります。丁寧な説明会や、アナログな手段（窓口、電話、紙媒体）を残すといった配慮を求める声が多数を占めています。
自治会 DX の推進（回覧板の電子化）	「自治会（組内）の回覧や広報を早急に電子化してほしい」「働きながら回覧を回すのが手間」。 →組長などを務める働き世代から、地域活動の負担軽減を目的としたデジタル化を強く望む声が上がっています。共働き世帯の増加といった社会構造の変化が背景にあると考えられます。
行政手続きのオンライン化と行政改革	「全ての手続きがオンライン化するように進めてほしい」。「デジタル化した暁には、市の職員を減らして欲しい」。 →利便性向上だけでなく、DX を業務効率化や行政コスト（人件費）の削減につなげるべきだという、より踏み込んだ意見も見られます。
セキュリティと情報リテラシー	「個人情報の取り扱い、セキュリティ対策に万全の注意をお願いしたい」。「小中学生のネットリテラシー教育を充実させてほしい」。 →市民は DX の前提として強固なセキュリティを求めています。また、デジタル社会を生きる次世代への教育の重要性を指摘する声もあります。
インフラ整備と生活関連サービス	「市内の全ての駅で ICOCA を使えるようにしてほしい」。「職員や日用品、弁当等、ネット等を利用して配達して欲しい」。 →交通系 IC カードの導入といった基本的なインフラ整備や、高齢化が進む地域の実情に即した生活支援サービスへのデジタル活用に期待が寄せられています。

※年齢別に集約

年齢	件数	主な意見等 ※傾向と分析
10 歳代	1 件	・市内の全ての駅で交通系 IC カード「ICOCA」が使えるようにしてほしい。
20 歳代	2 件	・若者や働く世代が実際に活用できるシステムを構築すべき。 ・アンケートこそネットですべき。
30 歳代	11 件	・生活の効率化:自治会の回覧板や広報の電子化を強く要望。共働き世帯にとって、紙媒体の配布は大きな負担となっている。 ・子育て支援:子育て中でも学べるオンライン講座（英会話など）の開設を希望。休日や夜間に子供の急病で受診可能な病院をすぐに検索できるシステムを求めている。 ・行政サービス:市役所の案内表示の分かりにくさ改善や、道路・水路の修繕依頼の窓口が不明確である点を指摘。 ・教育と安全:市が貸与したタブレットに起因する SNSトラブルを防ぐため、市が専門家を招き、情報モラル教育を充実させてほしい。子供の見守りカメラや外灯の増設を要望。 ・地域活性化:駅前の活性化のため、若者向けの店舗（コスメ、ファッション、カフェ）の誘致などを提案。 傾向:デジタル化による利便性向上に肯定的ですが、高齢者などデジタルに不慣れな層への配慮や、紙媒体の必要性も認識しています。 ※子育てや仕事と両立する中での具体的な課題解決をデジタル技術に求めています。生活に密着した多様な意見が見られます。
40 歳代	8 件	・「DX 推進」が何かがそもそも分からないという声。 ・行政手続きの完全オンライン化を希望。 ・デジタル化を進めた暁には、職員を削減してほしいという厳しい意見。 ・市民だけでなく、企業、医療、介護、教育など、様々な分野の目線で DX を進めるべきだと提案。 ・大人向けのプログラミング講座の開催を希望。 傾向:デジタル化による効率化やコスト削減への期待が高い一方で、現金主義を支持するなど、デジタル決済に慎重な意見も混在します。 ※DX の定義を問いつつ、行政手続きの全面的なオンライン化や、それによる行財政改革に期待を寄せています。多角的な視点からの意見が見られます。
50 歳代	11 件	・高齢者支援:高齢者へのタブレット貸与など、デジタルデバйд対策の必要性を指摘。運転できなくなった将来のため、食料品などの宅配サービスを希望。 ・行政の効率化と住民負担の軽減:組長の高齢化を理由に、広報紙などのペーパーレス化を強く要望。 ・多文化共生:在住外国人のために、英語での情報発信を求めている。 ・経済・産業:農業への補助金拡充や、米の価格高騰に対する国の支援を求める声など、生活の厳しさに関する切実な意見。 ・地域課題:人手不足を補うための DX には賛成だが、若者が定住できる政策（企業誘致、交通インフラ維持など）が不可欠だと主張。 傾向:DX 推進に賛成しつつも、あくまで「手段」と捉え、地域の持続可能性といった根本的な課題解決を求める声が強いです。

		※自らの親世代や自身の老後を見据え、デジタル化の恩恵と課題の両面を指摘しています。労働力不足や地域経済といった、より大きな課題と DX を結びつけて考えているのが特徴です。
60 歳代	12 件	・「全てがデジタル化されると困る」「ついていけなくなる」といった不安の声が多数。 ・キャッシュレス化やスマホ操作に強い抵抗感がある。 ・高齢者にも優しい窓口や電話対応など、アナログな手段の維持を強く希望。 ・個人情報のセキュリティに対する懸念。 ・DX とは直接関係のない、ポイ捨てや迷惑駐車など近隣トラブルに関する苦情も散見される。 傾向: デジタル化の利便性は理解しつつも、自らが社会から取り残されることへの恐怖感が強く、変化に対して非常に慎重な姿勢が見られます。 ※60 代からは、デジタル化への不安や抵抗感が顕著になります。社会の変化についていけないことへの戸惑いや、人間的な対応の維持を求める声が多くを占めます。
70 歳代	12 件	・ケーブルテレビ網を活用した遠隔医療診断など、高齢化社会に対応した DX に期待する声がある。 ・一方で、「デジタル難民」という言葉を使い、PC やスマホが使えない層への配慮と、紙媒体での情報提供の重要性を訴える意見が多数。 ・スマホでの申請は画面が小さく操作が難しいと指摘。 ・高齢者世帯への操作サポート（ヘルパー派遣など）を市に要望。 ・対面でのコミュニケーションの価値を強調。 傾向: 「必要性は理解するが、自分たちが使えるかが不安」というジレンマが色濃く表れています。具体的なサポート体制の構築を求める点が特徴です。 ※60 代と同様にデジタル化への不安を抱えつつ、一部では高齢社会における DX の必要性を理解し、期待する声も見られます。
80 歳代～	12 件	・「パソコン・スマホは利用できない」という前提での行政サービス提供を求める声が大多数。 ・横文字やカタカナ語が理解しにくいと指摘。 ・高齢で講座への参加も困難なため、地域単位での相談・指導体制を希望。 ・対面での親切な行政サービスがより一層求められると主張。 ・一方で、負担であるため回覧板の配布をやめてほしいという意見や、防犯カメラの設置を推進してほしいという安全への要望もある。 傾向: デジタル化についていくことを半ば諦めている層が多く、自分たちが暮らしにくくならないよう、行政に最大限の配慮を求めています。 ※デジタル化は自分たちには関係のない、あるいは困難なものという認識が支配的です。行政サービスからの疎外を最も強く懸念しています。

全体的な分析と傾向

- ・明確な世代間ギャップ: 年代が下がるほど DX を「課題解決のツール」として前向きに捉え、具体的な活用策を提案する傾向があります。一方、年代が上がるにつれて DX は「社会からの疎外要因」と見なされ、不安や抵抗感が強まるという明確な相関関係が見られます。
- ・「回覧板の電子化」への意外な共通認識: 30 代の「共働き世帯の負担軽減」という視点と、50 代以上の「高齢化した組長の負担軽減」という視点から、回覧板のペーパーレス化を求める声が世代を超えて挙がっている点は興味深い発見です。
- ・高齢者支援の必要性: 若い世代（30～40 代）も親世代を念頭にデジタルデバイドを懸念しており、高齢者自身からの切実な訴えと合わせて、全世代が「高齢者へのサポート」を重要な課題として認識しています。具体的には、無料講習会、個別サポート、相談窓口の設置などが求められています。
- ・アナログサービスの維持: 高齢層を中心に、デジタル化を進める一方で、対面窓口や電話、紙媒体といった従来型のアナログサービスを決して無くさないでほしいという要望が非常に根強くあります。

デジタル化の推進を期待する声がある一方で、高齢者などデジタル機器に不慣れな市民への配慮を求める意見が数多く見られました。

※以下主な回答

朝来市内の全ての駅で ICOCA が使えるようにしてほしい
地域通貨で税金の支払いが出来れば活性化に繋がる(藤井聡談)
子供たちにもわかるように勉強会を開いてほしい。
このアンケートも冊子を送ってなくて良いと思う。
高齢者が多い地域で推進するには、その方々の理解が必須だと思います
人口の少ない地域などでは高齢者にタブレット端末の貸与をされているのをテレビで拝見したこともあり、何かそのようなことに近いことを模索しても良いのかなーと思っています一部のところでその実証実験を試みたり、、、便利なのが分かれば皆利用されるのではないのでしょうか
問 3 2 に書いてあった事を実現してほしい。
どのような層を想定して作った設問なのか。方向性ややりたいことを決めないと、漠然とした質問をしてふわっとした回答を集めてもなにも決まらない。一番住民として取り入れなければならない若年層や働く世代が活用できるような仕組みを構築してください。
自治会(組内)の回覧や広報等を早急に電子化して欲しい。今年度組長をしているが、働きながらなので回覧や広報を回すのがとても手間である。昔に比べ人口は減り、共働き家庭もふえているので、自治会の仕事省力化をはかってほしい。なぜ人口が減っているのに、こういう仕事は減らないのか、朝来市がすべき仕事ではないかと思うことが多々ある。
DX 推進というのが何かが分からない。
デジタル化? でしたら、ぜひこのまま全ての手続きがオンライン化するように進めて欲しい。
主要箇所に防犯カメラを設置してほしい
逃走経路の即時把握に
アプリを活用した各サービス、情報が共有されるポータルサイトがあれば、マイナポイントやその他ポイントを使った還元サービスへの発展も容易になると考えられる。

市民目線だけでなく、企業目線、医療機関目線、介護施設目線、教育関係者目線、各地区目線など様々な目線からも DX 化を見ていただきたい。
回覧板やチラシの配布をやめて欲しい。
DX はよく分かりませんが、ケーブルテレビ料金が番組内容の割に高いと思う。
本末転倒ですが、お年寄りが多い地域で下手にデジタル化するのどうかと思えます(笑)
高齢化が進む中、DX 推進を強く望みます。特に、全市にあるケーブルテレビの設置は医療診断などもできる施設として期待が大きかったと記憶しております。
LINE は韓国企業が運営しているサービスなのでセキュリティに問題がある。 +メッセージなどの活用を検討してもらいたい。
私は、現在育休中です。子育てをしながら、来年職場復帰をするため、少しずつ勉強しています。山東でおこなわれている英会話教室がすごく通ってみたいのですが、子育てをしていると行けそうな時間には実施していません。いつでも視聴可能なオンライン講座があれば、子どもが寝ている間に勉強ができるのにな…と思います。
94 歳の老人にこのようなアンケートを送られても無理です。
スマホやパソコンを使わない高齢者もいるのでその対応が必要 全てが DX で対応できるものではなく、人間対人間で顔を見ながら進めていくことも必要 100%信頼できる DX は不可能ではないがハッキングやシステム破損の場合の安全装置がきちんと整えられるか。
高齢者は、全てがデジタルされると困ります。 私の世代でも、これからの社会が、キャッシュレス、デジタル化されると、ついていけなくなります。 行政は、この様な事も、考えていただきたいと思います。
今日のってましたが HSGO から和田山の病院とかに行けたらいいなと思います。 朝来市内でも私も病気の時に利用しました ほんとにたすかりました かかりの人もほんとに親切でした。
パソコン・スマートフォン等利用出来ない人が少なからず居る事を念頭に推進して欲しい。 ・ 問7の6番固定電話でインターネットが利用出来るのか？その様な機種を見たことがない
朝来市の文化事業等の集合活動、座学等も、オンラインで実施すれば人員が多く集まり、コストも下がると思います。
DX 推進はとても良い事だと思いますが、デジタル難民が居る事を気にかけて欲しい。聞くに聞けない、聞いてもわからない方も高齢者には多くおられます。特に 1 人暮らしの方とか。ペーパーレスも大切ですが、紙で知らせる事も大切だと思います。
高齢者にとっても DX 推進は望ましいと思うが、一人ぐらしで操作学習がむずかしいので、区の指導者を定めて相談指導してもらえシステムがあると嬉しい。
車に乗れない者は市の学習、指導講座の参加もむずかしい。
高れい化で、これから先、車の運転ができなくなった時、食料品や日用品、弁当等、ネット等を利用して自宅まで配達してもらえとありがたい。これから先がみんな不安だと思うし、そう言う話をよくきく。子育て世帯ばかりが優遇されている、国の方針だと思うが、もう少し年配の市民に配りよして欲しい。私の親世代では医療費も年よりは安く受けられたが、今は高額になっており、その面でも不安だ。
これから先、人口も減少するのだから外国の方にもたくさん移住してもらいたいと思う。今の職場にもたくさん外国の方が在席しているが、いろいろと困っているので、英語でも情報を発信してあげて欲しい。 あさご Pay とか、確定申告とか、その他申請等 ※食料品、米が高くて生活できない。毎日働いても給料が増えても税金も増え、食べていけない。キャベツも一時 1 玉 1,000 もした。どうにかして欲しい。コメの引き換え券を配布して、国から米を配給して欲しい。特に年金生活者は逼迫している。
顔を見て話す。電話で声を聞くなど接触も大切にしてほしい。 スマホで申請は苦手です。画面が小さく記入しにくい。必要な画面にたどりつくのに時間がかかる。途中で不要な画面がじゃましてくる。
DX 推進とは少し違うかもしれないが、小中学生のタブレット貸与に伴う SNS トラブルやネットリテラシー、ネットモラル等の教育を充実させてほしい。各家庭で教育するのは当たり前だが、貸与を決めたのは市で、その責任を持たなければトラブルは増えるだけ。 児童・生徒に渡すだけで「指導は先生と親に任せる」ではなく、市が専門家を招聘し、情報モラルの講演会を発達段階に応じてするなどしてほしい。
市・学校・家族が協力するからこそ、子どもが育つと思っています。 大人になったときに、「市・地域が育ててくれた」という思いが強ければ強いほど地元に戻ってくると思っています。若者の都会への流出を嘆く前にできることは全てやってほしいです、お願いします。
・ ICT やデジタル化が進む中、高齢者(親世代)はついていけなくなる ・ もう少しわかりやすい往査希望 ・ 新聞を中止したことで、折り込みが見れない。文化祭、イベント等のチラシ、折り込み以外で受けとる手段がほしい。
個人情報の取り扱いには最善の注意は勿論の事ですが、セキュリティ対策には万全の注意をお願いいたします。
高齢になると聞き使用についていけない 横文字。カタカナ表示など理解しにくい 全く使用しない高齢者がとりのこされないか、心配
DX 推進も便利でありがたいですが、年齢を重ね、高齢者だけの生活になると、なかなか追いつかないので、窓口、電話対応も高齢者に優しくしていただきたいです。
デジタル化が当たり前になっており、若い人達にとっては良いのですが何でもかんでもデジタル化にされてしまうと設定操作、利用の手続きが出来ない高齢者は利用したくても利用しない(出来ない)不安要素である。 このアンケートが反映されると良いのですが
デジタル化した暁には、市の職員を減らして欲しい。
◎子供の見守り監視カメラ多くの所に設置してもらいたい。外灯ふやして。 ◎スマホで予約して遊べる所朝来市ではまだないので(豊岡のわっく?)あったら嬉しい。イオンと協力できないのか?空いている土地活用して等 ◎駅前もますますたれてきてさびしいですね… 若モノがよりつくようなコスメ店おいてみるとか男の子のファッション系のモノを売る店おいてみるとかカフェ屋つくってみるとか今の若者たちにもっと声をかけてあげてほしいです。大人も大事だけど子供さん達の意見も時には必要かと…。
最近凶悪な犯罪が多発しています 都市部では人口密度が高く、防犯カメラなどがあらゆる所に設置しており、カメラから犯行が割り出せる様になっている所が多いと思います。 この辺は防犯カメラもなく事件が起きてまったく分からないと思います。個人の家だけでも防犯カメラを活用、設置する様に

行政から指導をお願いします。 せっかくのデジタル化への取りくみで市全体が便利で安全になる様に願っています アナログ人間は生活しづらい時代になってきました。
DXの推進は必要な事だと理解出来ます。 年老いて、パソコン、スマートフォンも使えない状況であらたに覚えることも無理なのでアナログしか使用出来ません。 今迄と同じように行政サービスの案内をお願いします。
DXも大切ですが、人が関心を持ち、出来る範囲での行動をまず行う事が重要と思う。 民主主義だから意見は大事だが、それを行う人、やろうとする人こそ大切だと思います。 自己顕示欲、承認要求の強い人に振り回されてはいけません。
こういうアンケートこそネットですべきだと思う。紙を使うこと自体税金のムダなのではないか。
高齢者です。何事もむずかしく感じます わかりやすく興味をもてるように教えていただければと思います。
・問26の市の広報紙、市の各種チラシ(全戸配布、隣保回覧)で発行する紙媒体のペーパーレス化を強く要望します。 理由としては、私の区では組長が年々高齢化による組長の成り手が激減しており、大変困っています。毎月の市の広報紙、各種 チラシの配布が負担になっています。実際配布された広報紙、各種チラシ等を各戸の方がどのくらい真剣に目を通されている か、今一度アンケート形成でいいのでデータ取り頂きたいと要望します 役(組長)が当たった時に非常に苦痛に感じております。 ペーパーレスによる雑費用の負担(経費削減)軽減等のメリットを視野に入れて検討をお願いします。 今後の高齢化による人口減少に備えて簡素化を期待します。
デマンドバスを朝来市全域に広げる 朝来→和田山など
興味がないと SNS サイトにアクセスしないので、ある程度紙媒体での通知、広報の方法があった方がよいと思います。
私ゴト。電子マネー要らない。 日本人はずっと現金主義でやってきてそれでうまくいっている。 電子マネーが普及して日本人の金銭感覚がややふやになったら諸外国は日本人の懐をアテにできなくなるぞ!!(笑)
パソコンやスマートホンの操作が得意でないのも、デジタル化反対です。でも、いろいろとお金がかかると思うので(このまま だと)デジタル化を進めると同時にパソコン講習会、スマートホン講習会(両方とも無料の)を何度か開いてほしいです。 本音はスマホ画面より紙の資料を見る方が好きです。
今の時代、DXの必要性は、充分理解出来ますが、高齢者は理解して使いこなせないのが現状ではないでしょうか。 アナログしか出来ない人も沢山おられるのではないのでしょうか。 高齢者は、何に対しても消極的にならざるをえなくなって来ます。悲しい事です。
私の家ではネット環境が整っていないので朝来市のDX推進への取組は、全面的に歓迎と言うわけにはいかない。 そういう家庭への配慮をお願いします。
土、日に子供の体調が急に悪くなった時、診療可能な病院を探すのにとても苦労しました。かたっぱしから電話をかけたので すが、子供は泣きわめいているわ、寝不足もあり、大変でした。そんな時に診察可能な病院を一発で分かるようにはできません か？
DX推進は現代社会ではとても重要だと思います。 ただ、PC、スマホが使えない、又使いこなせない高齢者がとり残されていく様では困ります。 DX推進とともに、高齢者への対策も同時に考えていって欲しいと思います。
スマホは持っていますが、家族や友達と連絡がとれたらよいとおもって持っていますが、使いこなすような事は出来ません。デ ジタル化になっていくという事は承知していますが、私達の年齢ではうまく活用出来ないと思っています。
デジタル化することでいろいろな面でわかる人は便利になると思いますが、興味がない人や特に使い方に不安がある人は情報か らどんどん遠いになってしまうのではないかと思います。 使い方に不安がある人を中心に考えていかなければいけないのではないのでしょうか。年配の方は特に”ついていけない”という思い が強いように思います。
高齢になるとなかなか新しいものにはついて行くのがむづかしい。そんな事もある程度考えて欲しい。日常生活がしにくい。 デジタルについてはあまり興味がなく、便利なのはわかっているが、方法を自分でやってみる気力もなく、まちがって情報が出 てしまっても不安なのであえてあらないようにしている
若い人と同居の人は、すぐに聞くことができるが、高齢者のみの世帯等へ機器の不具合の時、操作不明の時のヘルパーさん等を 市で設置して頂けるとうれしい。
大人向けのプログラミング講座を開催してほしい
①デジタル化の問題点と対応 これからもあらゆる分野でデジタル化は進んでいくと思いますがそれによって生じる良いことと悪いことがあります。良いこと ばかりなら何も問題ありませんが、悪いことがあるならそこをどう対応するか、先に考えなければならないと思います。
②朝来市民の高齢化と行政サービス 朝来市に住んでいて最近よく「年よりばっかりやな」(自分も含めて)と感ずることがあります。 デジタル化について行ける方はデジタル化が進んでも問題はないですが、そうでない方もあります。 やはり市民と行政の対面した親切的なやり取りが求められると思います。 高齢者もより安心できる行政サービスの提供をお願いしたいです。
DXはの時代に合った大変重要な事ですが、機械操作のにがてな私の様な老人にはとても暮らしにくい事です。 DXと共に老人にもわかりやすい、しやすい方法でいろいろな事が見れたり、知る事が出来る様に考えて頂きます事をお願い申 し上げます。
スマホもラインと電話をかけるだけ。他の機能を使いこなす事ができない70代のおばあちゃんです。 新しい事にもなかなか挑戦できず、今は二人暮らしですが、一人になったらどうしようと思います。 家族もちろん大切ですが普段はやはり地域、お隣さん等のコミュニケーションが大事だと感じます。